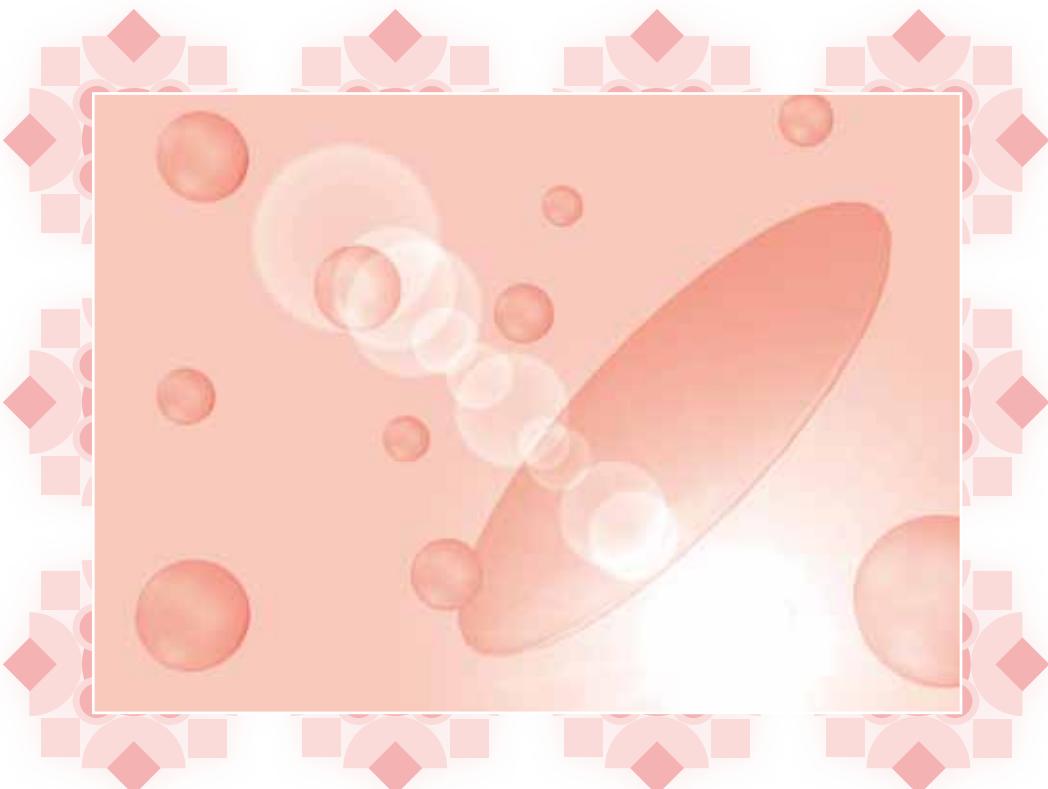


広島県のがん登録

(平成20年集計)



平成24年3月

広 島 県
社団法人 広島県医師会
財団法人 放射線影響研究所

ご あ い さ つ

がんは、全国と同様に広島県でも死亡原因の第一位であり、今後、高齢者がさらに増加することに伴い、患者数も増加していくものと予想されます。

このような状況の中、総合的かつ効果的ながん対策を推進するためには、がん罹患に関する情報を正確に把握することが不可欠であることから、県では、平成14年（2002）10月から「広島県地域がん登録事業」を社団法人広島県医師会と財団法人放射線影響研究所の御協力のもとに実施して参りました。

また、平成20年（2008）3月に策定した「広島県がん対策推進計画」では、「がん登録の推進」を重点課題の一つと位置付け、平成21年（2009）8月には「広島市地域がん登録」を実施する広島市と登録資料の相互利用協定の締結、平成24年（2012）度には住民基本台帳ネットワークを活用した生存確認調査の開始など、精度の高いがん登録の推進に取り組んできたところです。

この間、両法人や県内医療機関の皆様の多大な御尽力により、本県のがん登録は、届出件数の増加のみならず、精度も著しく向上しており、がん対策に欠くことのできない基礎資料として、今後より一層、その役割を増していくものと思われます。

県としましては、地域がん登録の意義や必要性を関係機関や県民の皆様に御理解いただけるよう、より分かりやすい内容の普及啓発に努めますとともに、がん登録で得られる貴重な情報をがん対策の企画と評価に有効に活用し、「がん対策日本一」の実現に向けた取組みを進めて参ります。

終わりに、この報告書の発行にあたり御尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げますとともに、医療関係者や行政関係者の皆様には、がん登録を御活用いただき、それぞれのお立場からがん対策に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

平成24年3月

広 島 県 知 事 湯崎 英彦

「広島県のがん登録（平成20年集計）」に寄せて

本会では平成14年（2002）から、広島県より委託を受けて「地域がん登録」を実施しております。平成19年（2007）3月に、初回の「広島県のがん登録」（広島県地域がん登録事業実施報告書）報告書（平成14年・15年集計）を発刊し、今年度は第6号（平成20年集計）を発刊することができました。この場を借りて、関係者の皆様方に深く感謝申し上げます。

この度の報告書では、罹患と死亡の年次推移が新たに加わりました。このグラフは、平成14年（2002）から積み重ねてきた地域がん登録データを使用しており、精度の高いデータを一定期間収集してこそ作成できるグラフで、年ごとのがんの特徴を視覚的に捉えやすくなっています。

また、登録精度につきましては、死亡情報で初めて把握された症例を示す値のDCN（Death Certificate Notification）は9.9%、死亡情報のみの症例を示す値のDCO（Death Certificate Only）は5.2%となり、平成19年集計のDCN11.3%、DCO5.4%よりさらに改善され、登録精度が向上しております。

これは、広島県医師会が昭和48年（1973）より続けてきた広島県腫瘍登録事業のデータと、広島市が昭和32年（1957）より続けてきた広島市がん登録事業のデータと一体化した、広島県独自の「広島県地域がん登録システム事業」として、登録・診断精度の向上を果たせた結果であり、大変うれしく思っております。DCNの低下には関係医療機関のご協力、DCOの低下には遡り調査へのご協力が大きな役割を果たしております。皆様の多大なるご協力に感謝申し上げます。

広島県医師会では、地域がん登録事業の推進とともに、広島県の「がん対策日本一」へ向けた取り組みに寄与してまいりたいと考えております。

平成24年3月

広島県医師会長 碓井 静照

「広島県のがん登録（平成20年集計）」に寄せて

地域がん登録は、地域住民のがん罹患の実態を把握するために、欠くことのできない統計資料です。本県では平成14年（2002）から地域がん登録を開始し、今回7年目となる平成20年（2008）年集計報告書を発行する運びとなりました。従来から高精度を誇ってきた広島県地域がん登録は、当該年度において、地域がん登録の量的精度を表す、死亡票ではじめて登録されたがんの割合であるDCN（Death certificate notification）が9.9%、がん登録資料の診断精度を表す、死亡情報のみで登録されたがんの割合であるDCO（Death certificate only）が5.2%となり、さらに精度が改善されました。これは、県内の医療機関のご協力に加え、広島県腫瘍登録事業による病理診断情報との連携によるものであり、ご同慶の至りでございます。

本報告書では、新たにがんの部位別の罹患と死亡の経年変化をグラフ化いたしました。本県ではこれまで、肝臓がんの罹患率の高いことが分かっていましたが、経年変化の解析では、平成14年（2002）から年齢調整死亡率、罹患率ともに減少傾向にあることがわかりました。日本一のがん対策を目指す本県にとって、これは地域がん登録が重要な資料であることを示す一例であります。

本県の高精度な地域がん登録資料は、国立がん研究センターの全国がん罹患モニタリング集計（MCIJ: Monitoring of Cancer Incidence in Japan）へのデータ提供や、国際がん研究機関（IARC: International Association of Research on Cancer）が発行している5大陸のがん罹患及び国際小児がん罹患へのデータ提供などとしても役立てられています。このように県内のみならず国内外でも信頼されるデータ蓄積にご尽力されている広島県医師会および県内医療機関の皆様方に深甚な敬意を表します。

放射線被曝とがん罹患の関係および、がん罹患へ関与するさまざまな影響因子を検討することは当研究所の使命であり、がん登録データはその上で欠くことのできない情報源であります。同時に、広島県地域がん登録事業を受託して参りました当研究所といたしましては、本がん登録事業をはじめ、広島市地域がん登録事業、広島県腫瘍登録事業を通して、広島県におけるがん対策の推進にも微力ながら貢献できればと考えております。

今後とも皆様のご協力、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成24年3月

放射線影響研究所理事長 大久保 利晃

目 次

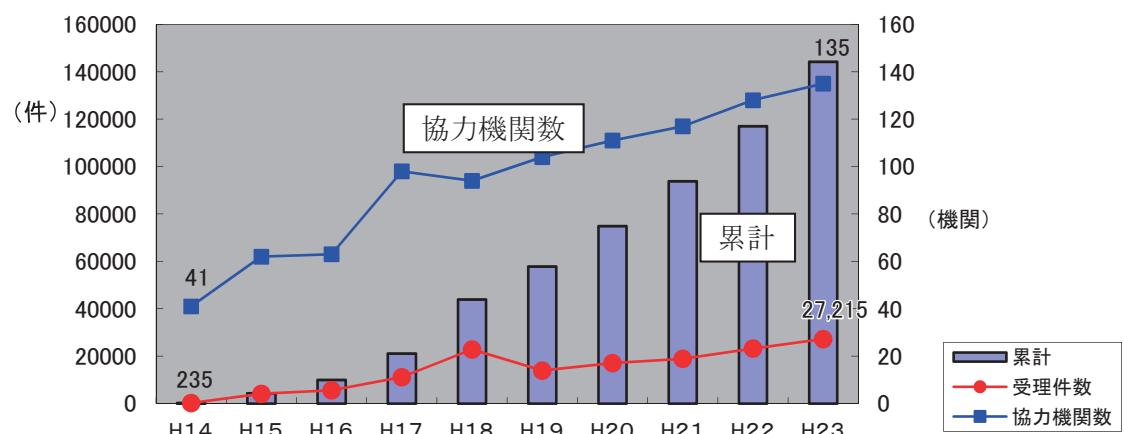
I 精度の高い「広島県がん登録」体制ができあがりました	1
II 広島県地域がん登録の概要	3
1. 目的	3
2. 経緯	3
3. 方法	3
(1) 資料の収集方法	3
(2) 登録対象	4
(3) 登録作業	4
(4) 集約作業	5
(5) 人口統計	6
(6) データのバックアップ	6
4. 用語の説明	6
III 平成20年（2008）の結果	10
1. がん死亡	10
(1) 部位別がん死亡数	10
(2) 全国との比較	11
(3) 二次保健医療圏別の標準化死亡比	12
2. がん罹患	13
(1) 登録精度（上皮内がんを除く）	13
(2) 部位別がん罹患数および罹患割合	15
(3) 年齢階級別がん罹患率	17
(4) 発見経緯	22
(5) 臨床進行度	23
(6) 受療割合	24
(7) 二次保健医療圏別の登録精度と標準化罹患比（上皮内がんを除く）	25
3. 罹患（罹患数、年齢調整罹患率）と死亡（死亡数、年齢調整死亡率）の年次推移 (2003年～2008)	27
4. 登録精度指標の推移	29
IV おわりに	30
V 付表	
表1－A 罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率（人口10万対） および累積罹患率（人口100対）；部位別、性別 上皮内がんを除く	31
表1－B 罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率（人口10万対） および累積罹患率（人口100対）；部位別、性別 上皮内がんを含む	32
表2－A 年齢階級別罹患数、罹患割合（%）；部位別、性別 上皮内がんを除く	33
表2－B 年齢階級別罹患数、罹患割合（%）；部位別、性別 上皮内がんを含む	34
表3－A 年齢階級別罹患率（人口10万対）；部位別、性別 上皮内がんを除く	35
表3－B 年齢階級別罹患率（人口10万対）；部位別、性別 上皮内がんを含む	36
表4－A 発見経緯（%）；部位別 上皮内がんを除く	37
表4－B 発見経緯（%）；部位別 上皮内がんを含む	38
表5－A 臨床進行度分布（%）；部位別 上皮内がんを除く	39
表5－B 臨床進行度分布（%）；部位別 上皮内がんを含む	40
表6－A 受療割合（%）；部位別 上皮内がんを除く	41
表6－B 受療割合（%）；部位別 上皮内がんを含む	42

表7－A	切除内容（%）；部位別 上皮内がんを除く	43
表7－B	切除内容（%）；部位別 上皮内がんを含む	44
表8－A	精度指標；部位別、性別 上皮内がんを除く	45
表8－A'	精度指標；部位別、性別 上皮内がんを除く	46
表8－B	精度指標；部位別、性別 上皮内がんを含む	47
表8－B'	精度指標；部位別、性別 上皮内がんを含む	47
表9	死亡数、死亡割合（%）、粗死亡率、年齢調整死亡率（人口10万対） および累積死亡率（人口100対）；部位別、性別	48
表10	年齢階級別死亡数、死亡割合（%）；部位別、性別	49
表11	年齢階級別死亡率（人口10万対）；部位別、性別	50
付表1	がん罹患数および罹患率；詳細部位別、性別	51
付表2	がん死亡数および死亡率；詳細部位別、性別	53
付表3－A	受療割合詳細（%）；部位別 上皮内がんを除く	55
付表3－B	受療割合詳細（%）；部位別 上皮内がんを含む	56
付表4－A	医療圈別、保健所別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを除く	57
付表4－B	医療圏別、保健所別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを含む	57
付表4－C 1	標準化死亡比（全国との比較）；部位別、性別	58
付表4－C 2	二次保健医療圏別標準化死亡比（広島県との比較）；部位別、性別	58
付表4－D	二次保健医療圏別標準化罹患比（広島県との比較）；部位別、性別	59
付表5－A	市区町村別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを除く	60
付表5－B	市区町村別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを含む	61
付表6－1	広島県地域がん登録における罹患数に対する資料源ごとの数（詳細）	62
付表6－2	広島県地域がん登録における罹患数に対する資料源ごとの割合（%） (詳細)	62
付表6－3	広島県地域がん登録における罹患数に対する資料源の数	62
付表6－4	広島県地域がん登録における罹患数に対する資料源の割合（%）	62
付表7－1	罹患数の年次推移	63
付表7－2	年齢調整罹患率の年次推移	63
付表7－3	死亡数の年次推移	63
付表7－4	年齢調整死亡率の年次推移	63
VI 参考資料		
1.	二次保健医療圏	65
2.	広島県地域がん登録届出票	66
(1)	届出票（平成18年まで）	66
(2)	届出票 改訂版（平成19年から）	67
(3)	届出票と届出票の書き方 第3版（平成22年1月から）	68
3.	広島県地域がん登録届出票（平成18年まで）項目と地域がん登録標準登録票項目の対応表	75
4.	広島県腫瘍登録データと地域がん登録標準登録票項目の対応表	80
5.	広島県地域がん登録・広島県腫瘍登録届出施設	82
6.	地域がん登録届出件数の年ごとの動き	84
7.	広島県・広島市地域がん登録資料の相互利用に関する協定書	85
8.	広島県がん対策推進協議会がん登録推進部会委員名簿	87
9.	広島県医師会 地域がん登録運営委員会委員名簿	88
広島県地域がん登録システム推進事業実施要領		
	広島県地域がん登録システム推進事業資料利用審査委員会設置要領	89
	広島県地域がん登録資料の利用手続要項	92
	広島県地域がん登録資料利用申請書	94
		96

I 精度の高い「広島県がん登録」体制ができあがりました

広島県は平成20年（2008）3月に「広島県がん対策推進計画」を策定するとともに、平成22年（2010）には「がん対策 日本一」を標榜し、がん死亡数減少に取り組んできました。「がん登録」事業は「がん予防」、「がん検診」、「がん医療」、「緩和ケア」、「情報提供・相談事業」など、がん対策事業全体の基本的・客観的資料を提供する事業でありますので、その精度はできるだけ高く、かつ、持続されているものでなければなりません。

がんの精度はがん診断情報の把握率ならびにがん診断の根拠となる病理組織学的診断比率でもって表現することができます。がん診断情報（がん登録）は下図に示されますように、協力医療機関数ならびに登録症例数、ともに年毎の増加という実績が残っております。このような状況下で、広島県のがん診断情報とがん病理組織学的診断比率は、全国がんモニタリング集計によれば、平成17年（2005）以降、常に全国集計平均値よりも、より精度の高いデータを示していることが証明されております。また、今回の平成20年（2008）集計においては、これら継続した資料より「罹患と死亡の年次推移（27頁）という形で広島県のがん罹患・死亡の長期的動向（トレンド）を見る能够性が得られるようになりました。



2年前のこの報告において、「日本一から世界一」登録を目指してというタイトルでこの頁を書かせてもらいましたが、270万人規模でこれほど精度の高いがん登録事業が行われている都道府県はなく、まさしく、日本一精度の高い「広島県がん登録」体制ができたといえます。来年度からは各疾患別、2次医療圏別5年生存率もお示しできると思います。

広島県は平成25年（2013）度から平成29年（2017）度までの5年間の「広島県がん対策推進計画」を策定しはじめました。昭和32年（1957）より開始された「広島市医師会腫瘍統計事業」および昭和48年（1973）より開始された「広島県腫瘍登録事業」と一体となった「広島県地域がん登録事業」が前述のような高い精度の登録データをもとに、次期5年間の計画として・罹患動向からの将来予測で対策強化すべき疾患の選択・早期発見の現状把握・各疾患別進行度別5年生存

率・医療機関ごとのがん種別治療件数・拠点病院受療比率・県内2次医療圏をまたぐ受療動向分析・地域別／性別／年齢別などの詳細な分析情報の提供など、他のがん事業に有益な資料を提供できる解析を考えております。

がん登録運営部会は、引き続き県民ならびに関係医療機関に精度の高い解析結果を発信していく所存であります。皆様方の更なるご理解とご協力をお願いいたします。

平成24年3月

広島県がん対策推進協議会

がん登録推進部会長 鎌田 七男

II 広島県地域がん登録の概要

1. 目的

広島県地域がん登録とは、広島県民に発生したがんの診断から治癒、または死亡にいたるまでの情報を多方面から収集し、個々の患者ごと、さらに個々のがんごとに集約する仕組みのことである。これらの情報を使用して、がん予防の推進、がん医療の向上を図り、県民の健康に役立てる目的としている。

2. 経緯

広島県地域がん登録のこれまでの経緯を示す。	
平成14年（2002）10月	広島県地域がん登録システム推進事業を開始
平成17年（2005）4月	広島県腫瘍登録（いわゆる病理登録）と一体化。病理診断に基づく詳細ながん情報の収集を開始
平成19年（2007）1月	第3次対がん総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班（以下、祖父江班という）が推奨する標準登録票項目を採用し、届出票を改訂（第2版） 祖父江班が提供する標準データベースシステム（DBS）導入 (注：標準DBSは平成23年（2011）に祖父江班から独立行政法人国立がん研究センターに譲渡された)
平成20年（2008）7月	遡り調査開始 祖父江班の全国がん罹患モニタリング集計に参加を開始
平成21年（2009）8月	広島市地域がん登録・広島県地域がん登録の資料相互利用の協定書を締結。 広島市で収集された情報と相互利用することで、より精度の高いがん統計を整備することを目指す
平成22年（2010）1月	標準登録票項目の改訂に伴い、届出票を改訂（第3版）
平成24年（2012）1月	住基ネットによる「診断から5年後の生存確認調査」開始（2006年診断）

3. 方法

（1）資料の収集方法

1) 広島県地域がん登録（臨床登録）

①広島県地域がん登録届出票

広島県内の医療機関から、広島県地域がん登録届出票に一人の患者の原発部位ごとにがんの情報を記載して届け出る、届出方式である。医療機関からの届出は、初回治療時の退院時および死亡退院時であり、追跡可能なゆうパックで広島県医師会へ郵送される。

②人口動態調査死亡票

人口動態調査において作成された人口動態調査死亡票（以下、死亡票という）について目的外利用の許可を得て、広島県内で作成された転写書類を入手している。

2) 広島県腫瘍登録（病理登録）

広島県内の医療機関および検査センターから、診断した腫瘍について、病理診断依頼箋および病理診断報告書の写と悪性についてはそれを代表する組織プレパラートを広島県医師会に届け出る、届出方式である。これらの腫瘍情報は広島県腫瘍登録実務委員会のメンバーである病理医が国際疾病分類－腫瘍学第3版（以下、ICD-O-3という）により、腫瘍の部位と組織診断をコード化する。さらに腫瘍の病期、原発巣、標本の採取方法（手術あるいは生検）の情報についてもコード化を行う。コード化する際には、必要に応じて病理医がプレパラートを鏡検して組織診断を確認している。これらの情報は、広島県医師会にて入力され、（財）放射線影響研究所内のデータベースに保管される。その後、1年に1度、約1年分のデータを広島県地域がん登録データベースへ移送し、一体化が図られている。

3) 広島市地域がん登録

広島市地域がん登録では、広島市内とその周辺の医療機関の協力を得て、委託先である（財）放射線影響研究所の職員が医療記録からがんの診療記録を原発部位ごとに採録している。これらの情報はデータベースに登録され、広島県地域がん登録データと相互利用されている。

（2）登録対象

1) 広島県地域がん登録（臨床登録）

①広島県地域がん登録届出票

診断時住所が広島県内で、上皮内がんを含む悪性腫瘍（ICD-O-3の性状2または3）、および中枢神経系腫瘍（脳・脊髄・髄膜）は良性・悪性にかかわらず登録対象としている。

②人口動態調査死亡票（死亡票）

死亡票において腫瘍と記載があるもの（ICD-O-3の性状1）、上皮内がんを含む悪性腫瘍（ICD-O-3の性状2または3）、および中枢神経系腫瘍（脳・脊髄・髄膜）は良性・悪性にかかわらず登録対象としている。

2) 広島県腫瘍登録（病理登録）

広島県腫瘍登録で収集した情報のうち、上記広島市地域がん登録の登録対象となるものを対象としている。

3) 広島市地域がん登録

広島市地域がん登録の登録対象は、診断時住所が広島市内で、その他の登録要件は広島県地域がん登録の登録対象と同様である。

（3）登録作業

医療機関から提出された届出票について、がんの原発部位および病理診断情報をICD-O-3でコード化し、標準DBSを用いて入力作業を行う。

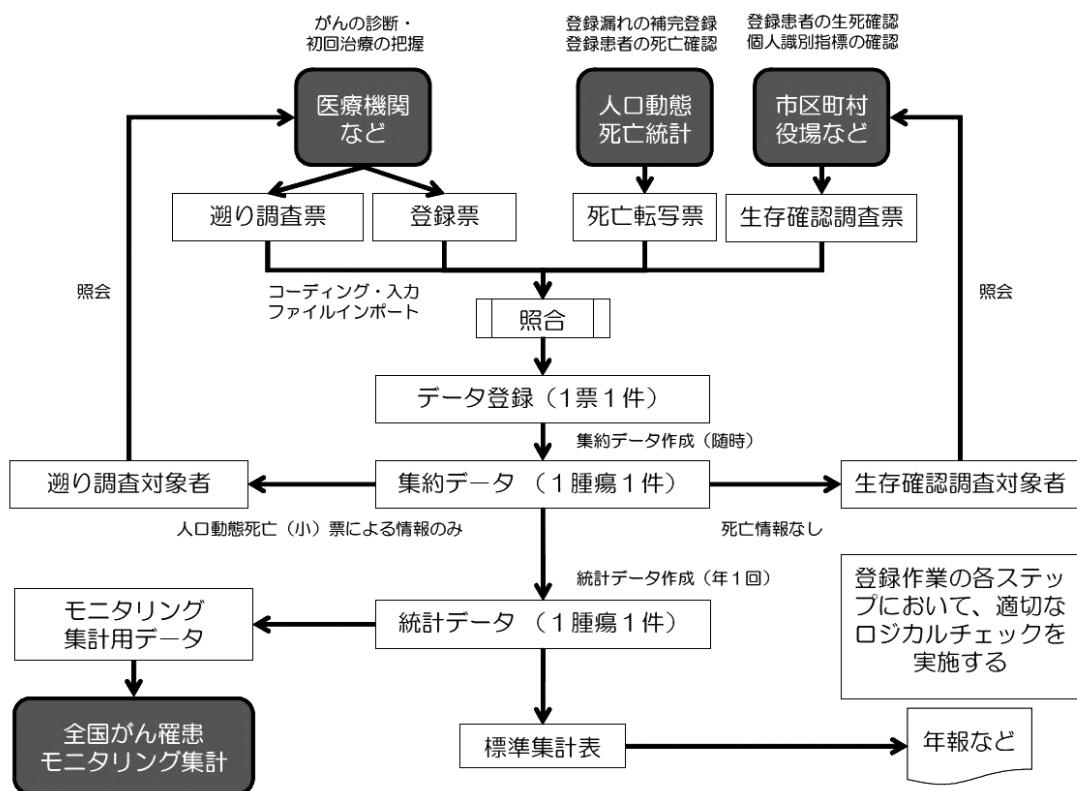
(4) 集約作業

平成20年（2008）のがん罹患統計では、以下の資料のうちICD-O-3において性状コードが2（上皮内がん）または3（悪性）のものについて、標準DBSに基づいて集約作業を行った（図A）。

- ・広島県地域がん登録届出票（診断年月日が平成20年（2008）以前のもの）
- ・人口動態調査死亡票（死亡年月日が平成20年（2008）以前のもの）

まず、以前に登録されたことがある患者かどうかの照合を行った（個人同定）。その後、原発部位について、1腫瘍1件の情報として集約した。多重がんの判定についてはIARCの多重がんの判定基準に基づき判定を行った。そして、はじめて死亡票でがん情報が登録されたものについて、原発部位、病期、治療方法などの情報を詳しく得るために、遡り調査を実施した。その上で、上記資料と、下記資料について再度集約作業を行った。

- ・広島県腫瘍登録用病理診断報告書写（標本採取年月日が平成20年（2008）以前のもの）
- ・遡り調査票（死亡年が平成20年（2008）のもの）



図A 広島県地域がん登録における登録作業の流れ
(地域がん登録の手引き 改訂第5版より引用)

広島県地域がん登録届出票および広島県腫瘍登録用病理診断報告書写の件数は表Aの通りであった。これらの資料について、平成18年以前は広島県では独自の届出票で情報を収集していたので、祖父江班が提唱する地域がん登録の標準登録票項目へ変換し、集約、集計を行った（巻末参考資料4）。また、遡り調査については、平成20年（2008）は死亡情報で初めて診断された症例2,917件のうち、1,484件に対して遡り調査を実施し、回答数1,358件（回収率は91.5%）であった。

表A 広島県地域がん登録届出票および広島県腫瘍登録用病理診断報告書写における件数
(平成20年 (2008))

平成 20 年	
広島県地域がん登録届出票	19,172
広島県腫瘍登録病理診断報告書写	27,920

(5) 人口統計

罹患率集計には、国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報・統計部と国立社会保障・人口問題研究所人口動態研究部との共同開発により作成された平成20年（2008）都道府県別人口データを用いた。

また、医療圏別の標準化死亡比および標準化罹患比の算出には、(財) 放射線影響研究所で昭和50年（1975）～平成22年（2010）の5年毎の国勢調査人口（総人口）を用いて、性別、同一年齢階級において内挿して求めたものを用いた。

表B 平成20年（2008）広島県および二次保健医療圏別の性別、年齢階級別人口

二次保健医療圏	合計	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+
男性																			
広島県	1,379,547	61,759	68,880	70,266	71,151	76,717	80,659	99,079	105,461	87,787	82,986	85,829	110,256	104,507	85,664	70,445	55,793	36,989	25,319
広島	649,600	32,158	33,646	31,748	33,459	32,254	37,220	58,747	49,867	43,506	35,520	36,869	59,471	47,208	35,461	28,680	22,975	12,953	8,951
広島西	68,863	3,100	3,257	3,574	3,717	3,388	3,433	5,153	4,408	3,743	3,954	4,786	7,065	5,417	3,820	3,516	3,214	1,868	1,238
呉	132,152	4,882	6,029	5,593	6,306	6,305	6,631	10,575	8,264	7,312	6,519	7,020	12,638	11,536	8,776	8,366	6,938	4,213	3,032
広島中央	115,440	4,938	5,435	5,684	8,363	11,919	7,163	9,337	7,600	6,906	5,706	6,125	9,449	8,042	5,341	5,098	4,103	2,485	1,846
尾三	128,092	5,262	5,560	5,802	5,828	5,565	6,188	9,188	7,172	6,197	7,345	8,533	13,147	10,244	7,745	8,160	7,656	4,658	3,333
福山・府中	247,705	11,935	12,515	12,192	11,489	10,845	13,932	21,607	16,274	14,266	13,462	16,028	23,282	19,057	15,006	12,709	10,796	6,471	4,289
備北	46,955	2,009	1,919	2,107	2,085	1,825	2,265	3,080	2,435	1,906	2,705	3,434	4,873	2,937	2,537	3,208	3,411	2,309	1,863
女性																			
広島県	1,476,961	56,316	64,663	67,058	66,749	72,799	79,076	98,604	105,796	89,189	84,188	87,171	113,483	108,198	94,605	84,485	75,885	60,707	66,011
広島	693,866	30,531	32,298	29,902	31,437	33,642	38,997	61,100	51,314	43,542	36,829	37,621	60,316	50,634	37,426	34,653	29,948	23,049	24,388
広島西	76,602	2,833	3,032	3,340	3,560	4,024	3,847	5,420	4,722	4,062	4,585	5,250	7,254	5,378	4,360	4,349	4,157	3,036	3,260
呉	142,456	4,910	5,246	5,644	5,745	5,601	5,784	9,338	8,167	7,077	6,711	6,732	13,124	12,325	9,722	10,666	9,641	7,622	7,754
広島中央	113,028	4,629	5,288	5,240	6,552	7,459	5,774	8,376	7,094	6,599	5,942	5,833	9,793	7,898	5,684	5,698	5,384	4,553	5,289
尾三	140,495	4,759	5,317	5,420	5,590	5,412	5,467	8,918	7,254	7,029	7,114	8,665	12,669	10,778	8,744	10,443	10,212	8,247	8,115
福山・府中	267,411	11,024	12,409	11,473	11,200	11,146	13,830	21,097	17,063	14,703	13,887	16,700	23,476	20,176	15,909	15,716	14,179	10,899	11,376
備北	52,598	1,903	1,798	2,072	2,017	1,717	2,073	2,784	2,214	2,205	2,632	3,136	4,327	3,260	3,162	4,309	4,809	3,965	4,203

(6) データのバックアップ

広島県地域がん登録で収集された届出票および遡り調査票は、(財) 放射線影響研究所内の資料庫内のキャビネットに保管されている。その資料庫およびキャビネットは厳重に施錠されており、情報保護に努めている。また、標準データベースに入力された情報は、バックアップサーバーにて毎日バックアップをとっている。また災害時に備えて、月に1回サーバー情報のバックアップを暗号化して県庁に保管している。暗号化のパスワードは県医師会で保管している。

4. 用語の説明

1) 届出数

医療機関から提出された届出票の枚数（1届出1件）

2) 届出患者数

医療機関から届出された患者と人口動態調査死亡票から登録された人の数（1患者1件）

3) 罹患数

ある年における1月1日から12月31日の間に初めてがんと診断されたがんの数（1腫瘍1件）

4) がん死亡数

がんが原死因であるものの数を示す。原死因とは、人口動態調査死亡票における死因欄の記述から一定の規則に基づいて選択された死亡の原因のことである。厚生労働省において死因欄の複数の記述をコード化し、その中から一定の規則にしたがって原死因を選択している。広島県では人口動態統計の目的外利用許可を得て、厚生労働省でコード化された情報を電子媒体で入手している。

5) 粗罹患率（粗死亡率）

罹患数（死亡数）を同時期の観察人口で除したもの。通常は人口10万人対で表現される。

$$\text{粗罹患率（粗死亡率）} = \frac{\text{罹患数（死亡数）}}{\text{人口}} \times 100,000$$

6) 年齢調整罹患率（年齢調整死亡率）

異なる地域あるいは異なる時期の2つの集団について、がんの罹患率（あるいは死亡率）を比較する場合、2つの集団の年齢ごとの人口の割合が異なると単純に粗罹患率（あるいは粗死亡率）で比較することができない。そのため、観察集団の人口構成が基準集団の人口構成と等しいと仮定して、観察集団の年齢階級別罹患率を基準集団にあてはめて全年齢での罹患率（死亡率）、すなわち年齢調整罹患率（年齢調整死亡率）を計算する。通常は人口10万人対で表現する。

$$\frac{(\text{観察集団の年齢階級別罹患率（死亡率）} \times \text{標準人口のその年齢階級別人口}) \text{ の年齢階級の総和}}{\text{標準人口の総和}} \times 100,000$$

昭和60年（1985）モデル人口は、わが国の昭和60年（1985）の国勢調査人口をベビーブームなどの極端な増減を補正し、四捨五入によって千人単位として作成した仮想の人口集団である。また、世界人口は「瀬木-Dollの世界人口」と呼ばれるもので、WHOにおいて各国の統計値を国際比較するために作成された仮想の人口集団である。

7) 累積罹患率（累積死亡率）

0歳からある年齢までの1歳年齢階級別罹患率（1歳年齢階級死亡率）の合計値である。累積罹患率（累積死亡率）が0.1（10%）以下である場合は、累積罹患リスク（累積死亡リスク）の近似値を考えることができる。ここで、累積罹患リスク（累積死亡リスク）とは100人中何人がその病気に罹患（死亡）するかという割合である。累積罹患率（累積死亡率）は、通常0-74歳がよく用いられ、小児がんの場合は0-14歳累積罹患率（累積死亡率）が用いられる。100対で表現する。0-74歳までの累積罹患率（累積死亡率）および累積罹患リスク（累積死亡リスク）の具体的な計算方法は以下の通りである。

0-74歳の累積罹患率（100対）

$$= (0-4\text{歳の年齢階級別罹患率} \times 5\text{年} + \dots + 70-74\text{歳の年齢階級別罹患率} \times 5\text{年}) / 1,000$$

(年齢階級別罹患率は人口10万対)

0-74歳の累積罹患リスク = $1 - \exp(-\text{累積罹患率})$

8) 標準化罹患比（標準化死亡比）

標準化罹患比（死亡比）とは、観察集団の年齢階級別罹患率（死亡率）が基準集団の年齢階級別罹患率（死亡率）と等しいと仮定して、基準集団の年齢階級別罹患率（死亡率）を観察集団の人口構成にあてはめて、起きてくるであろう罹患数（死亡数）を計算する。この、「起きてくるであろう罹患数（死亡数）」を期待罹患数（死亡数）と呼び、各年齢階級の期待罹患数（死亡数）の和と、実際の罹患数（死亡数）の比をとって標準化罹患比（死亡比）とする。値が信頼区間の範囲を超えて、1を越えていれば基準集団よりも罹患率（死亡率）が高いことを表し、信頼区間の範囲を超えて、1より低いと基準集団よりも罹患率（死亡率）が低いことを表す。

$$\text{標準化罹患比（死亡比）} = \frac{\text{観察集団で発生した罹患数（死亡数）}}{\text{期待罹患数（死亡数）}}$$

9) DCN 割合、DCO 割合

DCN（death certificate notification）割合とは、罹患数に対する死亡票で初めて登録されたがんの割合であり、DCO（death certification only）割合とは、罹患数に対する死亡票のみで登録された数である。ID 比（incidence/death ratio）とは、がんの罹患数と死亡数の比であり、IM 比（incidence/mortality ratio）と同意である。DCN 割合はがん登録の完全性の指標として用いられており、DCO 割合はがん登録の診断精度の指標として用いられている。

$$\text{DCN 割合} = \frac{\text{死亡票で初めて登録されたがんの数}}{\text{罹患数}} \times 100 \quad (\%)$$

$$\text{DCO 割合} = \frac{\text{死亡票のみで登録されたがんの数}}{\text{罹患数}} \times 100 \quad (\%)$$

$$\text{ID 比} = \frac{\text{がん罹患数 (I)}}{\text{がん死亡数 (D)}}$$

国立がん研究センターが提供する MCIJ2007（Monitoring of Cancer Incidence in Japan）においては、DCN が30%未満または DCO が25%未満、かつ ID 比が1.5以上を良好な精度の指標としてあげられている。

10) HV 割合および MV 割合

HV（histologically verified cases）割合は、罹患数に対する組織診の結果のあるがんの割合であり、MV（microscopically verified cases）割合は、罹患数に対する組織診だけでなく細胞診も含め顕微鏡的に確かめられたがんの割合である。これらはがん登録データの診断精度の指標として用いられる。

$$\text{HV 割合} = \frac{\text{組織診断の結果のあるがんの数}}{\text{罹患数}} \times 100 \quad (\%)$$

$$\text{MV 割合} = \frac{\text{細胞診も含めた顕微鏡的に確かめられたがんの数}}{\text{罹患数}} \times 100 \quad (\%)$$

11) 遷り調査

死亡票で初めてがんが確認できた症例について、死亡診断をした医療機関に届出票の提出を依頼する調査。広島県地域がん登録では、死亡症例についてはおおよそ2年後に初めてその他のがん情報と集約され、初めてがんが確認された症例かどうかを判定している。また、その症例が腫瘍登録からの病理情報がある場合でも、がんの病巣の拡がりや発見経緯、治療方法等についても詳しく知るために、通り調査の対象としている。

12) 二次保健医療圏

医療法に基づき広島県が定めた圏域であり、広島、広島西、呉、広島中央、尾三、福山・府中、備北の7つに分けられる（巻末参考資料1）。

13) 国際疾病分類第10版（ICD-10）

ICD-10とは国際疾病分類（International Classification of Disease: ICD、日本名「疾病、傷害及び死因統計分類提要」）のことであり、本報告書中の部位名は、ICD-10の分類で示したものである。

14) 国際疾病分類－腫瘍学第3版（ICD-O-3）

国際疾病分類－腫瘍学（International Classification of Disease for Oncology）は、国際疾病分類を基にして、腫瘍の局在分類に組織型を示すための補助分類として作成されたものである。現在用いられている第3版は2000年に刊行されたものであり、第2版より腫瘍の局在と形態の両方に對しての分類とコード化が体系统づけられるようになっている。

III 平成20年（2008）の結果

1. がん死亡

(1) 部位別がん死亡数

平成20年（2008）のがん死亡数は8,036人（男性4,799人、女性3,237人）であった。部位別に死亡数をみると、男では肺がんが最も多く、次いで肝および肝内胆管がん、胃がんの順に多かった。女では肺がん、胃がん、肝および肝内胆管がんの順で多かった。（図1-1、表9参照）

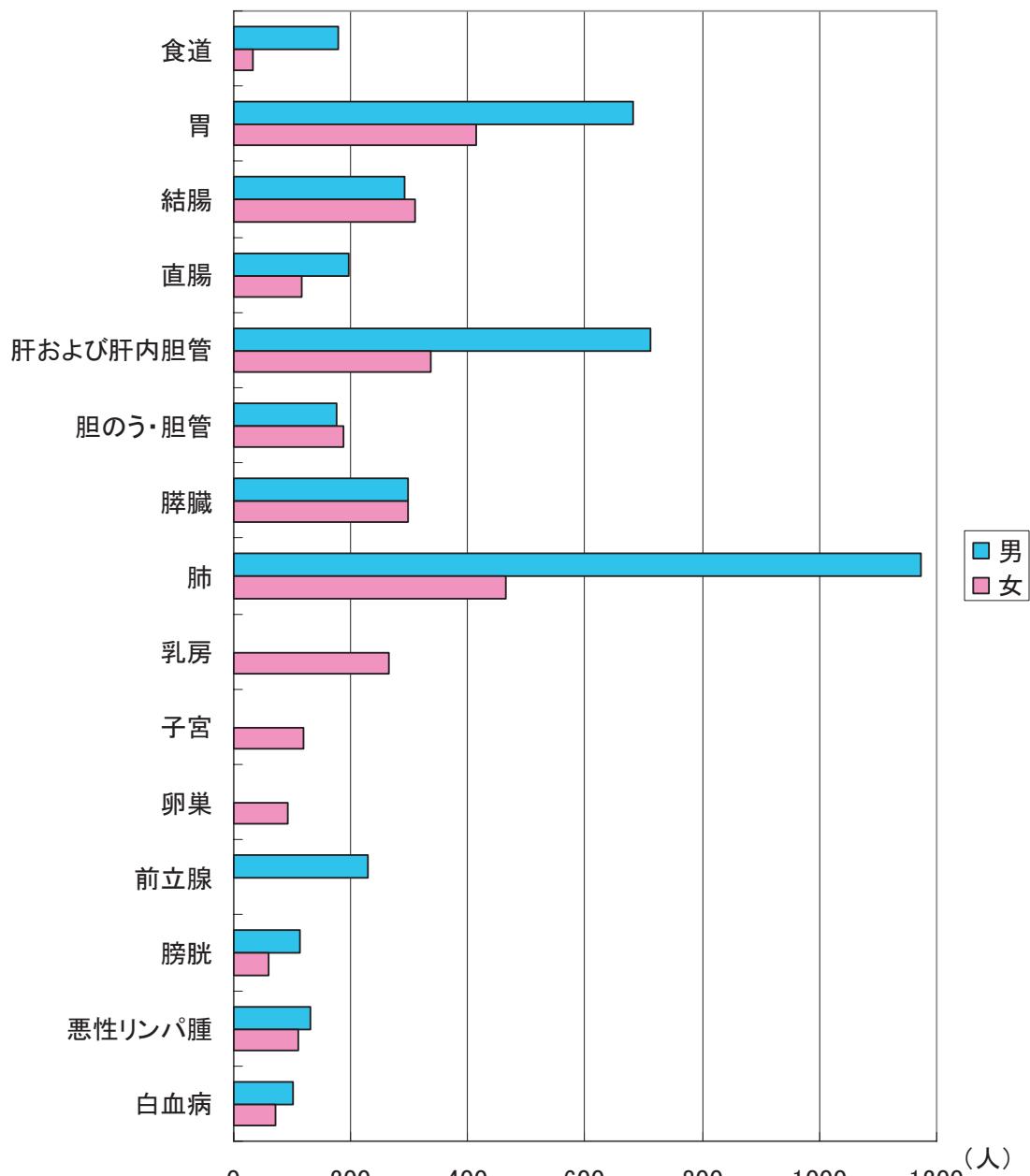


図1-1 部位別がん死亡数

(2) 全国との比較

全国を基準とする標準化死亡比は全部位で、男が1.01、女が0.99であった。死亡数の多い部位のうち、男女とも肝および肝内胆管がんの標準化死亡比が高かった。(図1-2、付表4-C1参照)

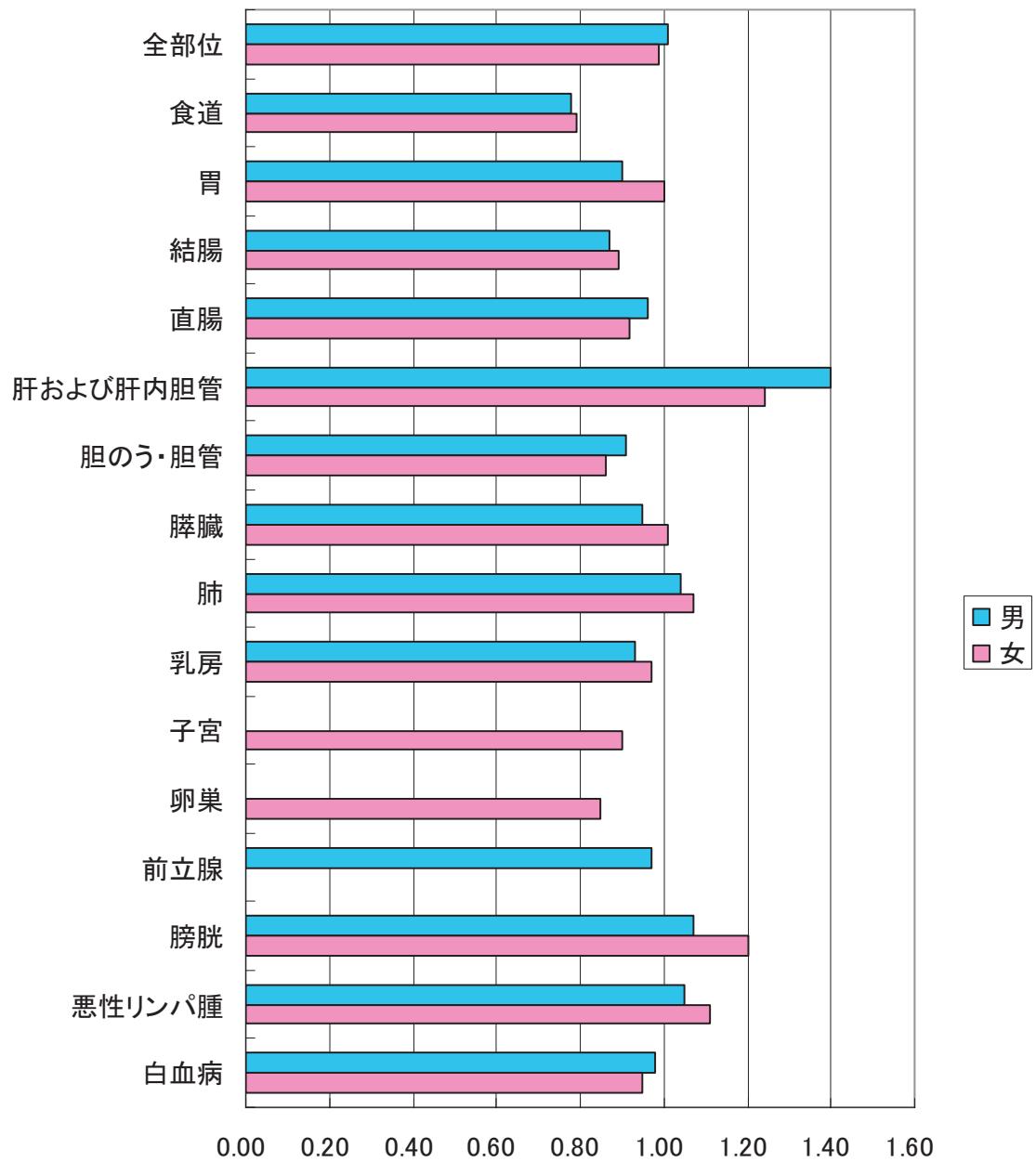


図1-2 部位別標準化死亡比（全国を基準）

(3) 二次保健医療圏別の標準化死亡比

広島県を基準として二次保健医療圏別の標準化死亡比を見ると、全部位については男では呉圏域が1.10、尾三圏域が1.10と若干高めであったが、その他の圏域で有意な差はなかった。また女では圏域別に差は見られなかった※。(図1-3、付表4-C2参照)

※標準化死亡比は95%信頼区間が1を挟んでいる場合は、1と差がないとみなす。

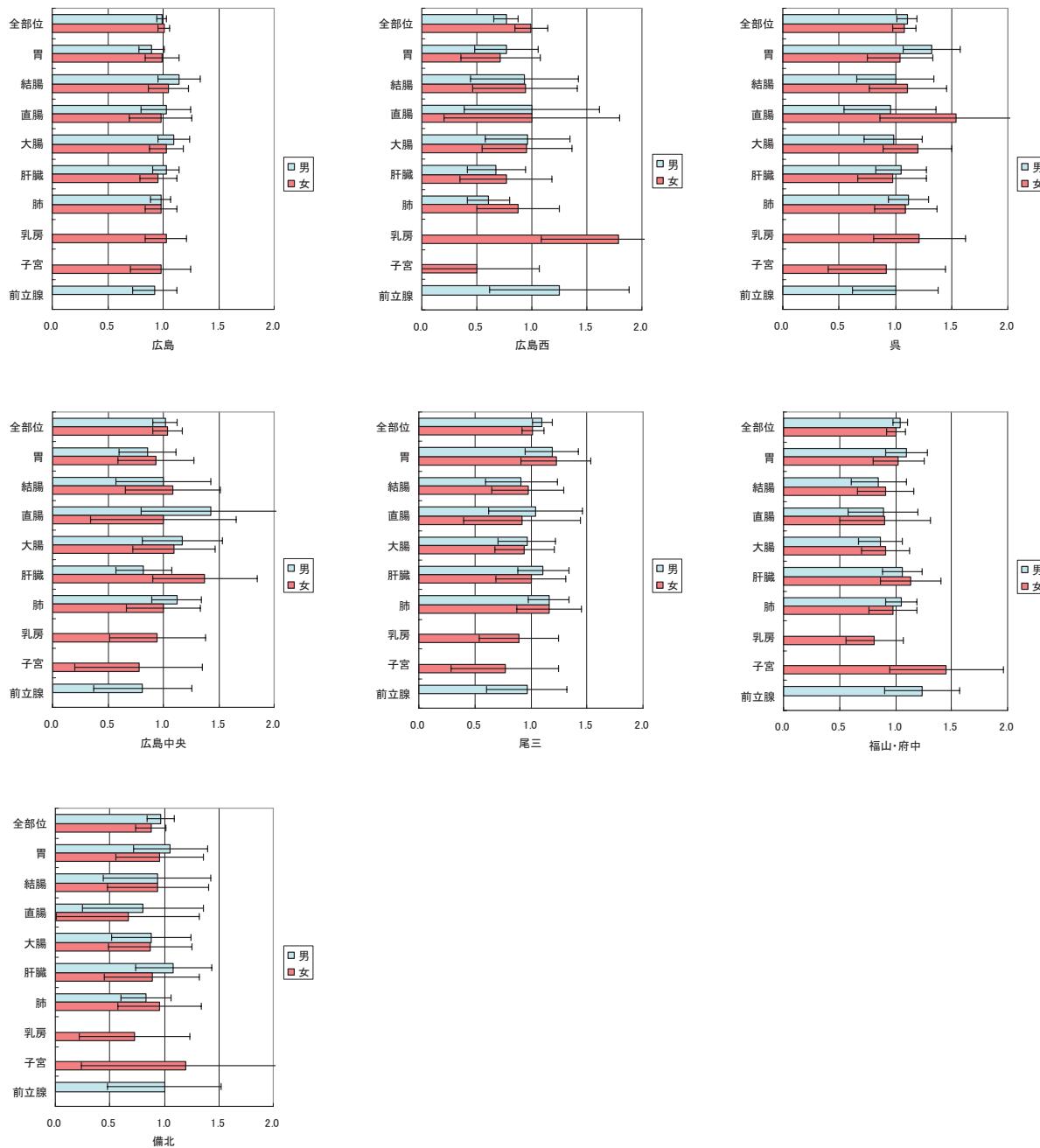


図1-3 二次保健医療圏別標準化死亡比（広島県を基準）

2. がん罹患

(1) 登録精度（上皮内がんを除く）

DCN 割合は全部位で9.9%（上皮内がんを含むと9.0%）であった。昨年度は11.3%（上皮内がんを含むと10.2%）であり、登録の完全性の精度がさらに向上している。部位別にみると、DCN 割合は、予後不良の部位において高く、胆のう・胆管がん、膵臓がん、肝および肝内胆管がん、多発性骨髓腫、白血病で20%を超えていた。DCO 割合は全部位で5.2%（上皮内がんを含むと4.7%）であった。DCN 割合から5%近く減少したのは、遡り調査の成果である。（図2-1、表8-A、表8-B参照）

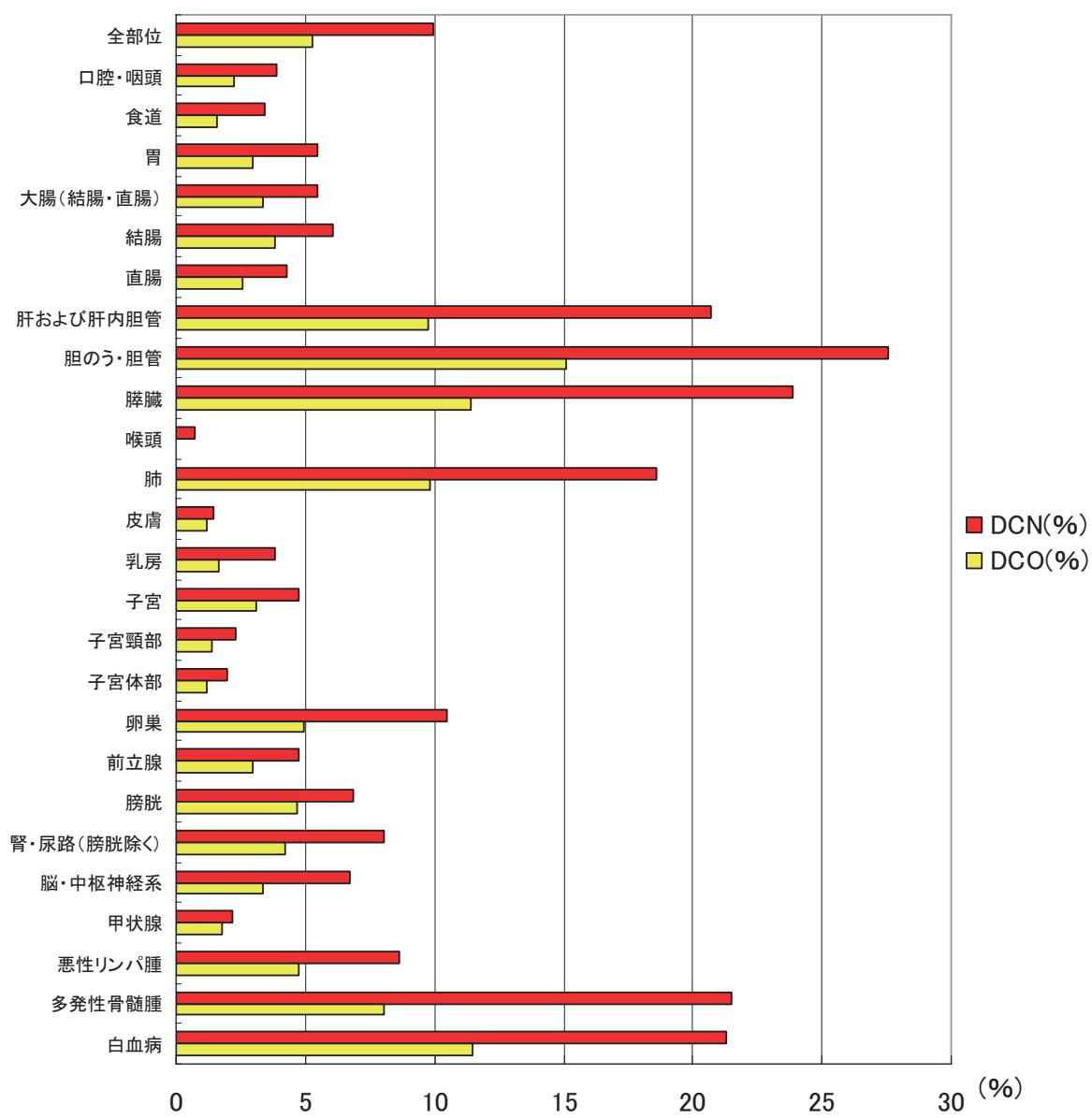


図2-1 部位別DCN割合・DCO割合

ID 比は全部位で2.36（上皮内がんを含むと2.61）であった。昨年は2.43（上皮内がんを含むと2.68）であり、昨年より減少がみられた。甲状腺がん、皮膚がん、喉頭がん、子宮体がんなど予後が良好な部位においてID比が高かった。（図2-2、表8-A、表8-B参照）

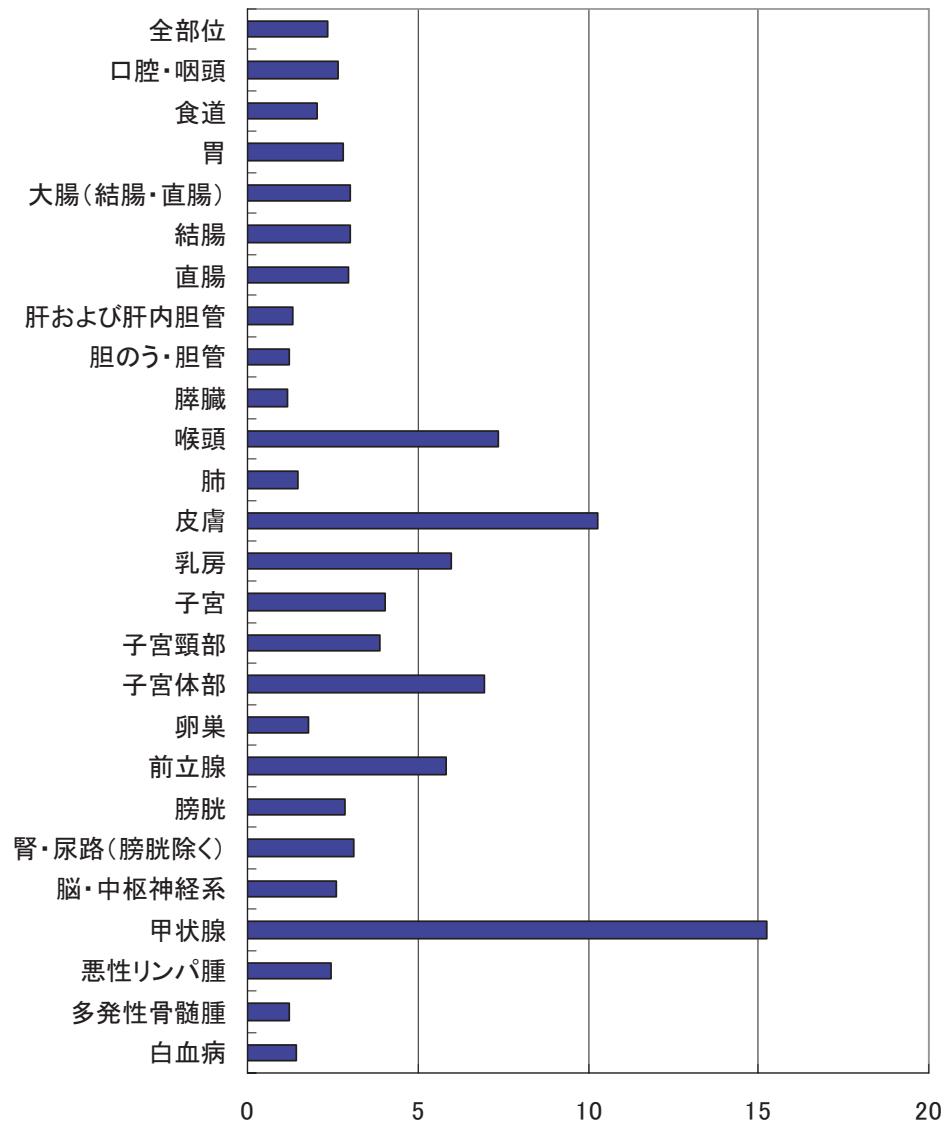


図2-2 部位別ID比

罹患数における資料源をみると臨床登録からの届出情報が76.0%と最も多く、次いで病理登録からの届出情報が70.3%であった。

表C 広島県地域がん登録罹患数における資料源ごとの数および割合（上皮内がんを除く、2008年）

罹患数	広島県地域がん 登録情報 (臨床登録)	広島県腫瘍 登録情報 (病理登録)	広島市地域がん 登録情報 (採録情報)	死亡情報で初めて 把握された症例 (DCN)	死亡情報のみ の症例 (DCO)
18,896	14,367 76.0%	13,288 70.3%	1342 7.1%	1,878 9.9%	991 5.2%

(2) 部位別がん罹患数および罹患割合

平成20年（2008）のがん罹患数は18,896件（上皮内がんを含むと20,972件）であった。男では10,753件（上皮内がんを含むと11,820件）、女では8,143件（上皮内がんを含むと9,152件）であった。また、がんの年齢調整罹患率（昭和60年日本人口で調整、人口10万人対）は男453.3（上皮内がんを含むと500.5）、女313.2（上皮内がんを含むと367.0）であった。

がん罹患数を部位別にみると、男では胃がんが最も多く、次いで肺がん、前立腺がんの順に多かった。女では乳がんが最も多く、次いで胃がん、結腸がんの順に多かったが、上皮内がんを含めると、女では胃がんより結腸がんが多くなっていた。（図2-3、図2-4、図2-5、表1-A、B参照）

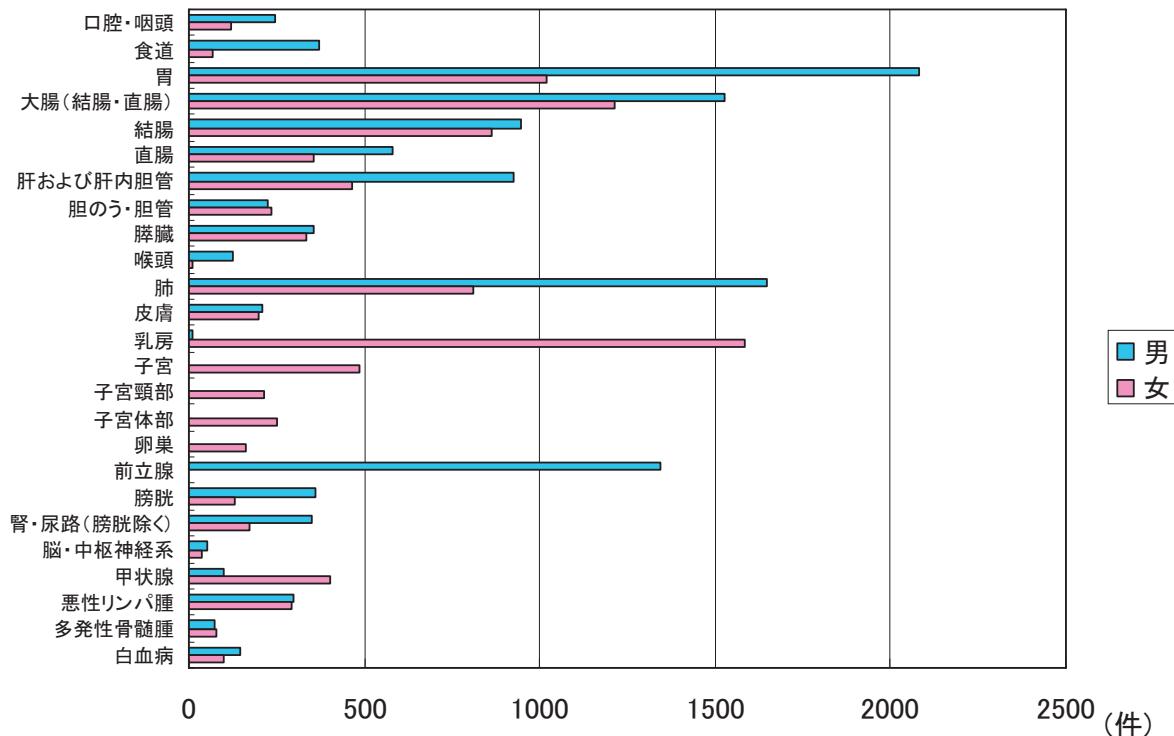


図2-3 部位別がん罹患数（上皮内がんを除く）

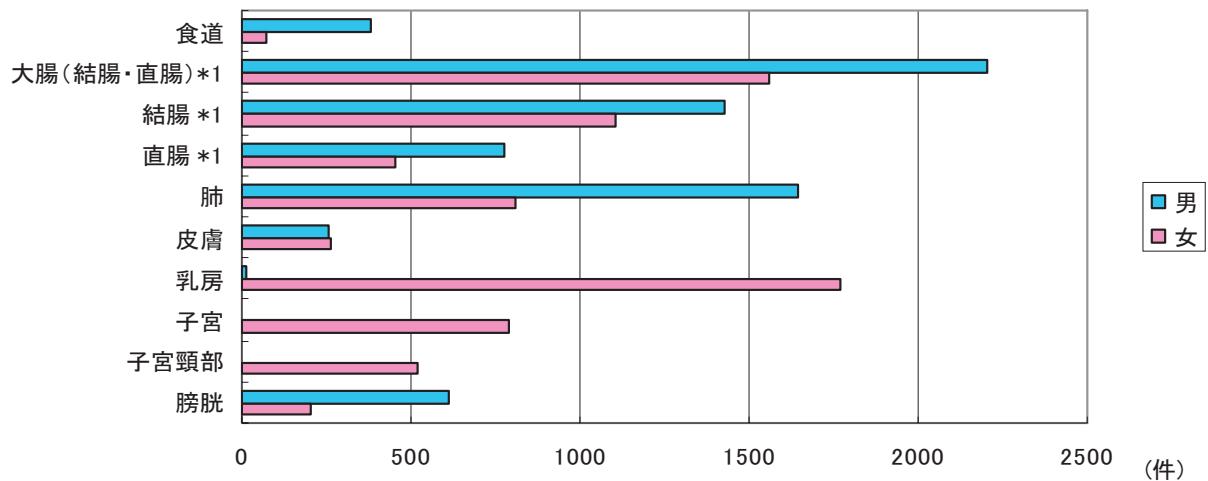


図2-4 部位別がん罹患数（上皮内がんを含む）

*1 粘膜がんを含む

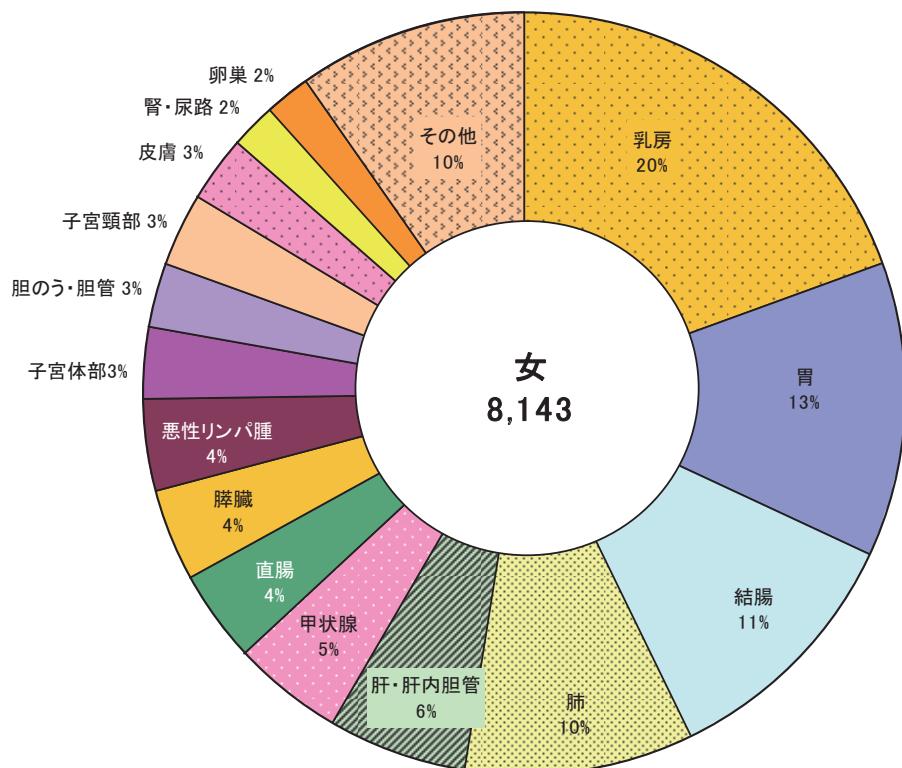
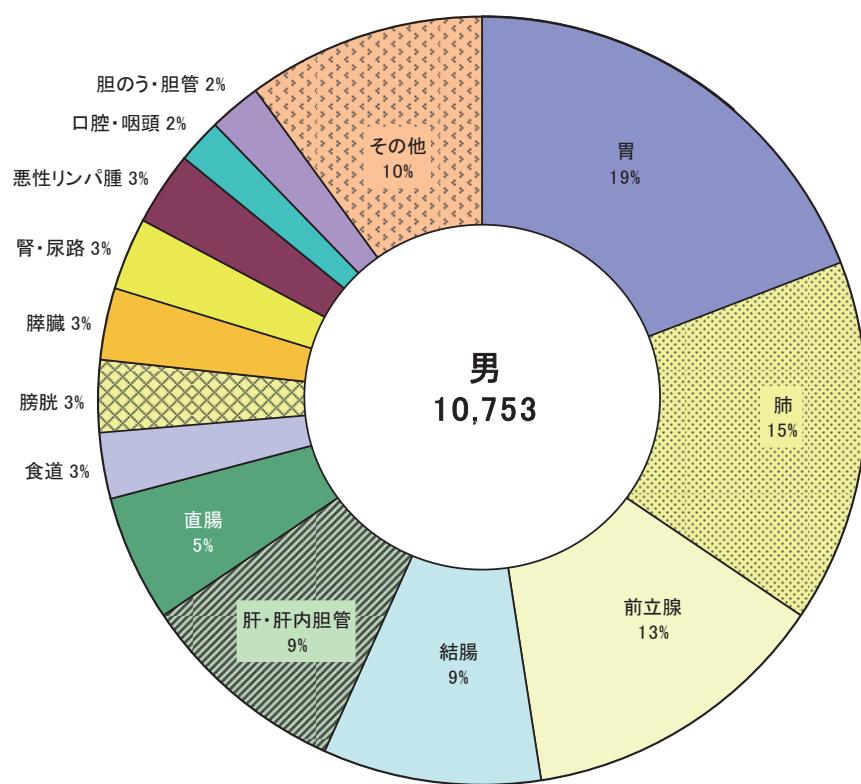


図 2－5 部位別がん罹患割合(上皮内がんを除く)

(3) 年齢階級別がん罹患率

全部位について性別年齢階級別にがん罹患率をみると、15歳～54歳の年齢階級では男より女の罹患率が高い。これらは乳がん、子宮頸がん、卵巣がん、甲状腺がんの影響である。それ以上の年齢階級では女より男の罹患率が約2倍高かった。(図2-6、表3-A、B参照)

多くの部位では、40歳ごろから罹患率が高くなっているが、乳がん、子宮頸がん、甲状腺がん、では20歳代から罹患率が高くなっている。特に子宮頸がんは上皮内がんを含めると10歳代から罹患率が高くなっている。脳・中枢神経系のがん、白血病は15歳未満の子供や、15～40歳の若年層でも一定の罹患率が観察されている。

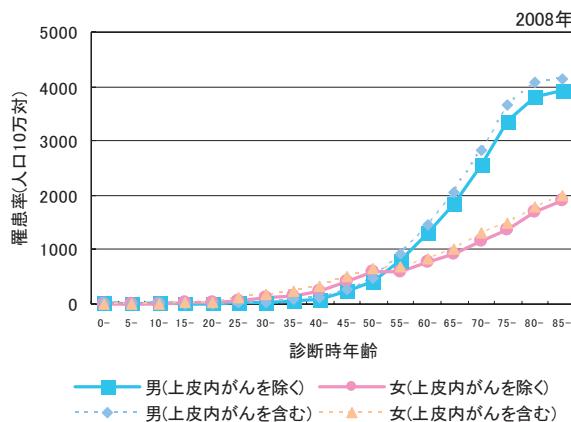


図2-6 a 年齢階級別罹患率(人口10万対);
全部位

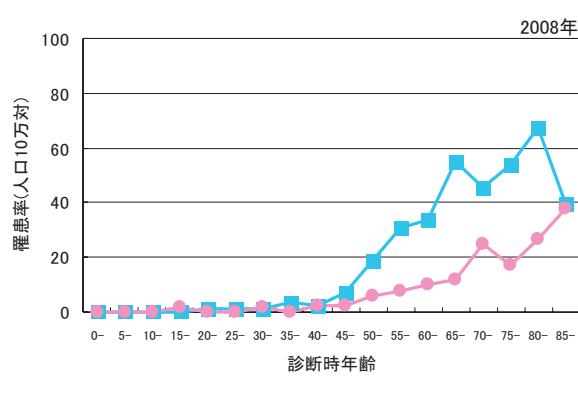


図2-6 b 年齢階級別罹患率(人口10万対);
口腔・咽頭

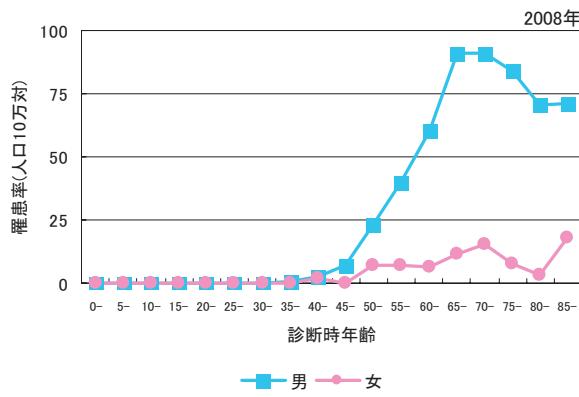


図2-6 c 年齢階級別罹患率(人口10万対);
食道

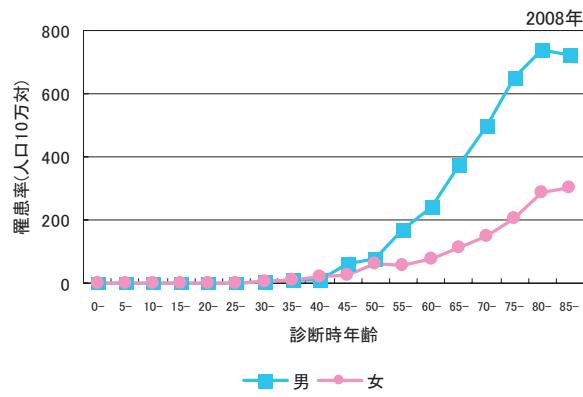


図2-6 d 年齢階級別罹患率(人口10万対);
胃

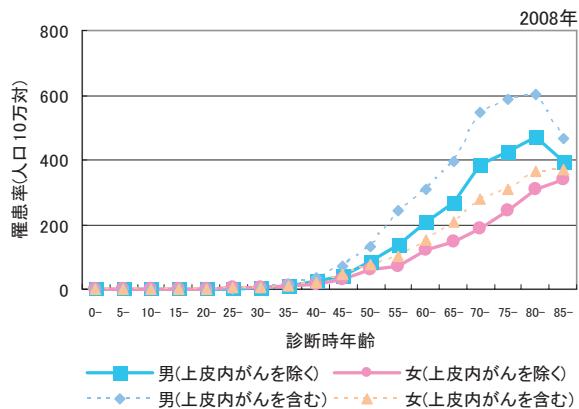


図 2-6 e 年齢階級別罹患率(人口10万対);
大腸

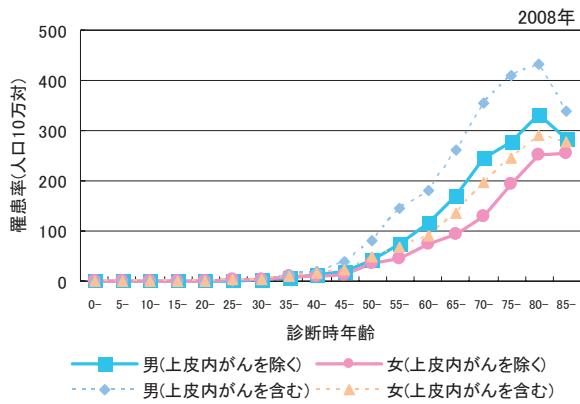


図 2-6 f 年齢階級別罹患率(人口10万対);
結腸

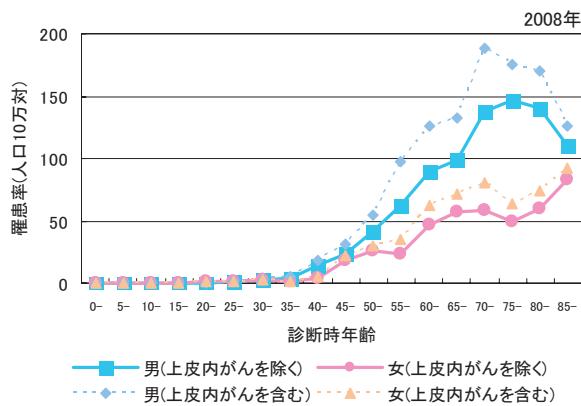


図 2-6 g 年齢階級別罹患率(人口10万対);
直腸

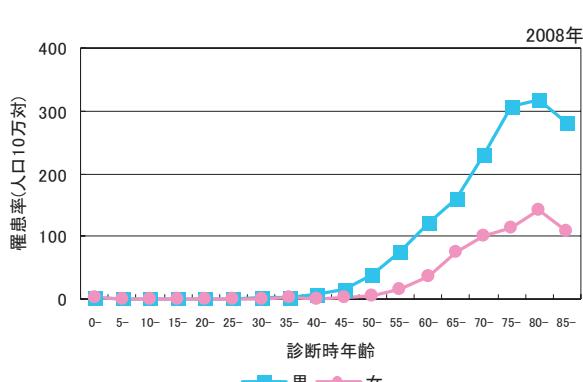


図 2-6 h 年齢階級別罹患率(人口10万対);
肝および肝内胆管

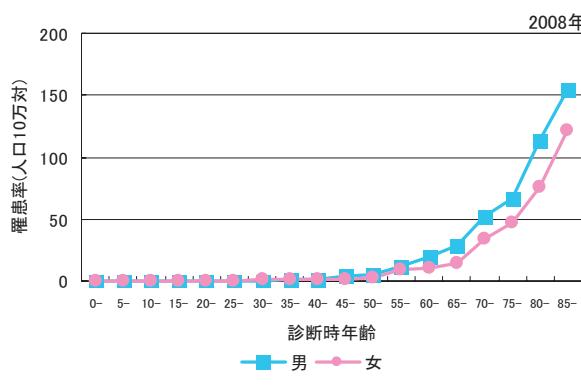


図 2-6 i 年齢階級別罹患率(人口10万対);
胆のう・胆管

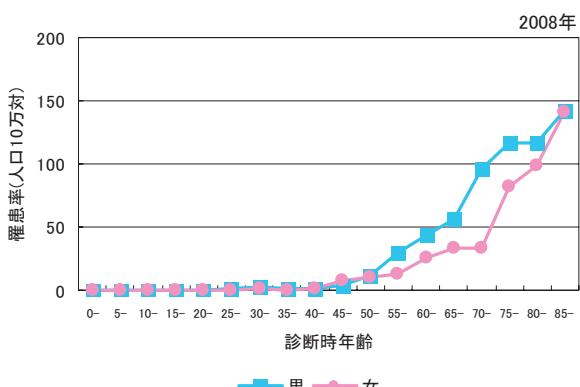


図 2-6 j 年齢階級別罹患率(人口10万対);
脾臓

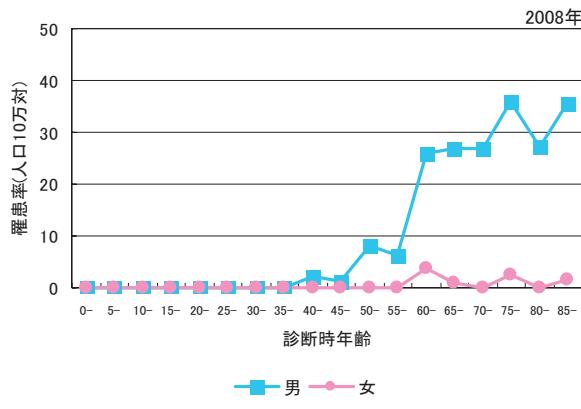


図 2－6 k 年齢階級別罹患率(人口10万対);
喉頭

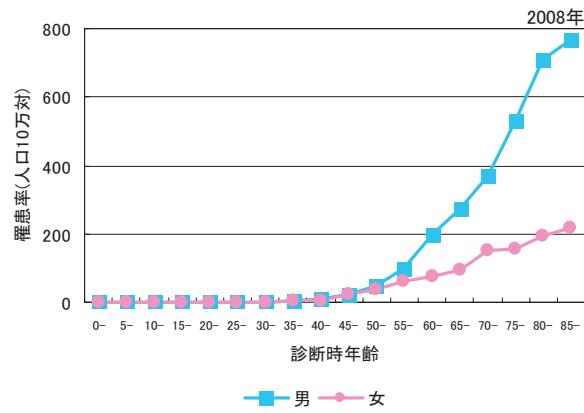


図 2－6 l 年齢階級別罹患率(人口10万対);
肺

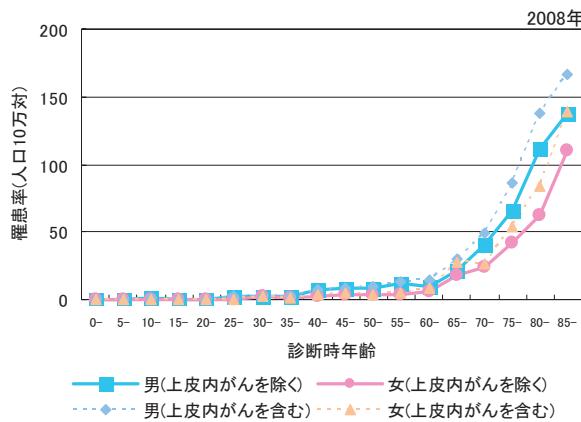


図 2－6 m 年齢階級別罹患率(人口10万対);
皮膚

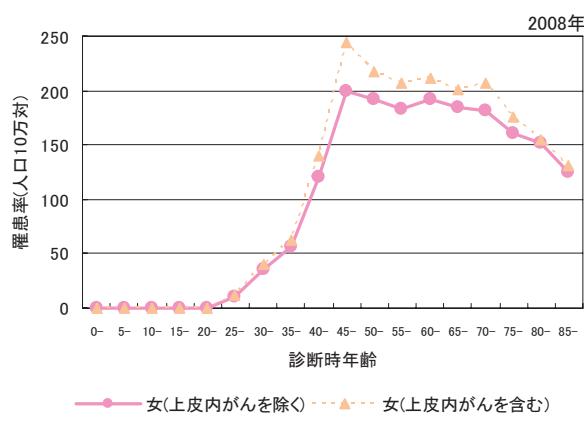


図 2－6 n 年齢階級別罹患率(人口10万対);
乳房

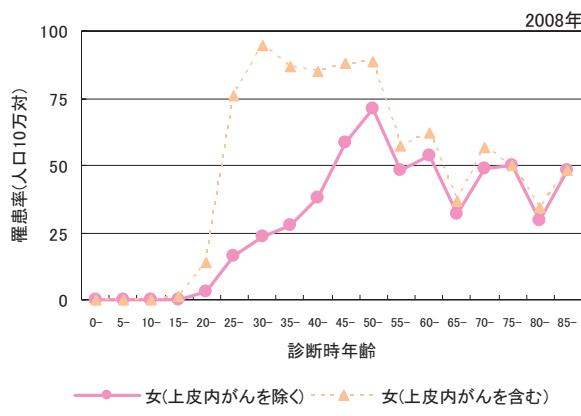


図 2－6 o 年齢階級別罹患率(人口10万対);
子宮

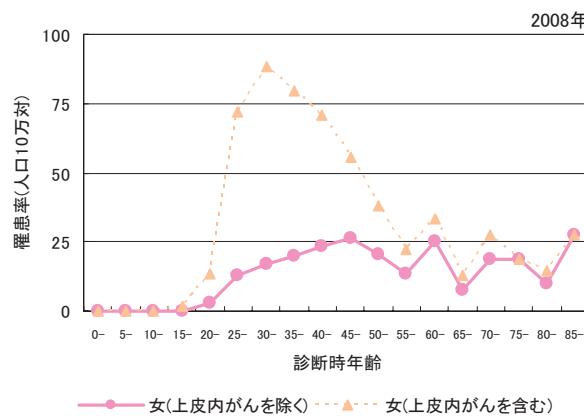


図 2－6 p 年齢階級別罹患率(人口10万対);
子宮頸部

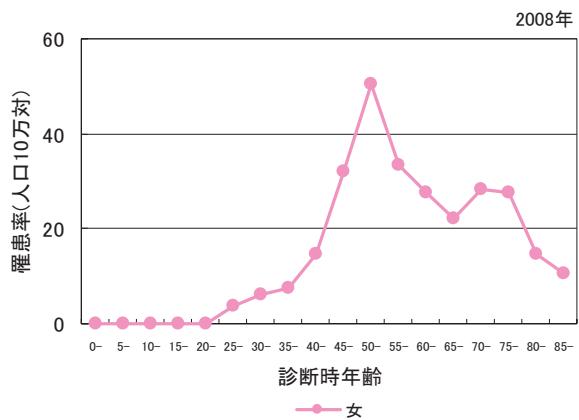


図 2-6 q 年齢階級別罹患率(人口10万対);
子宮体部

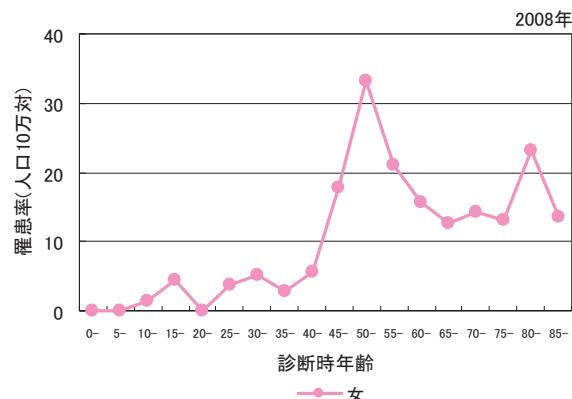


図 2-6 r 年齢階級別罹患率(人口10万対);
卵巣

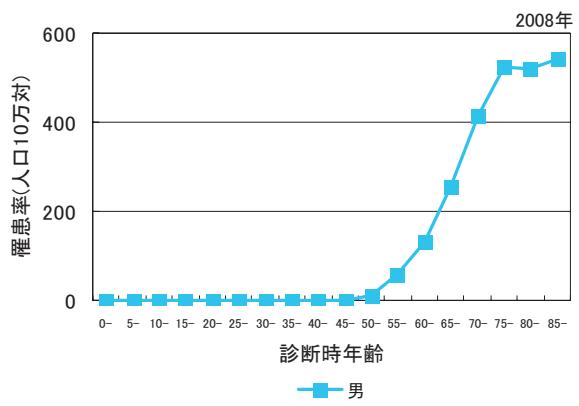


図 2-6 s 年齢階級別罹患率(人口10万対);
前立腺

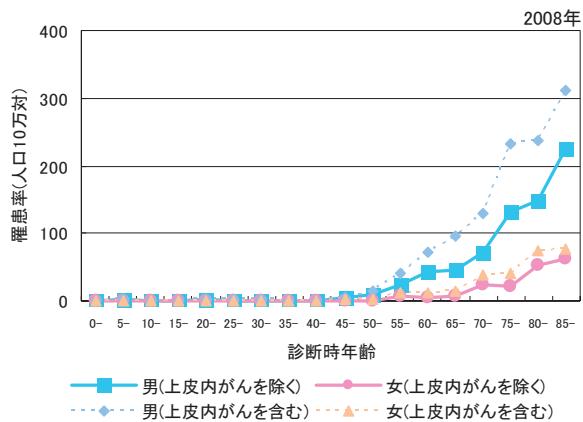


図 2-6 t 年齢階級別罹患率(人口10万対);
膀胱

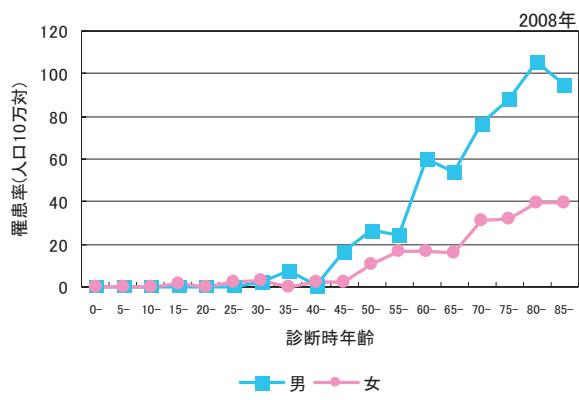


図 2-6 u 年齢階級別罹患率(人口10万対);
腎・尿路(膀胱除く)

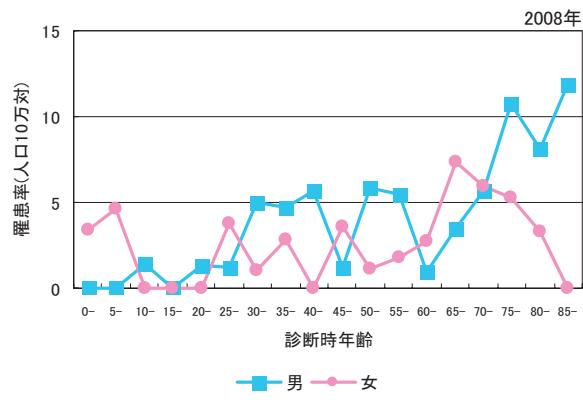


図 2-6 v 年齢階級別罹患率(人口10万対);
脳・中枢神経系

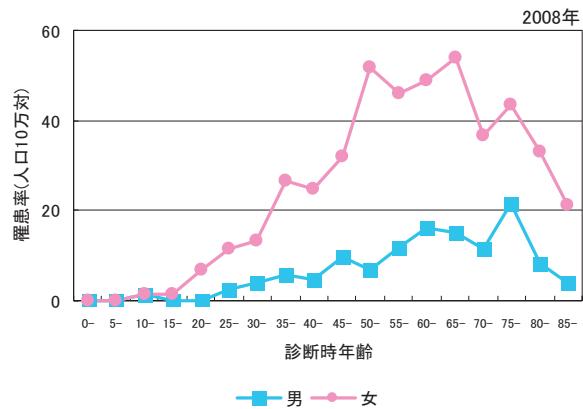


図 2－6 w 年齢階級別罹患率(人口10万対);
甲状腺

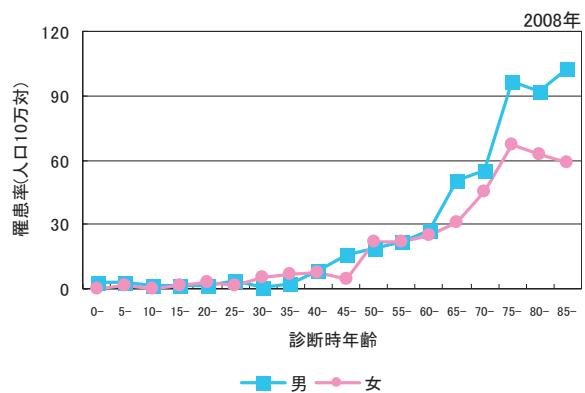


図 2－6 x 年齢階級別罹患率(人口10万対);
悪性リンパ腫

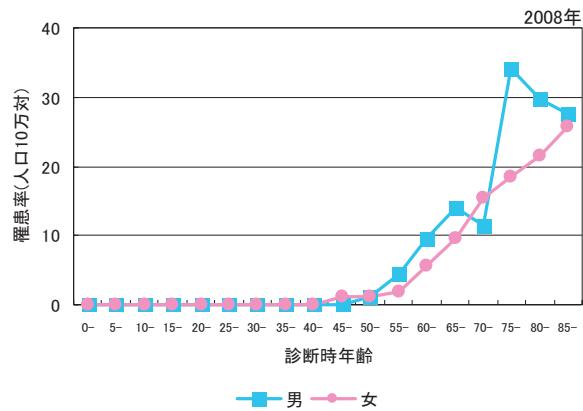


図 2－6 y 年齢階級別罹患率(人口10万対);
多発性骨髄腫

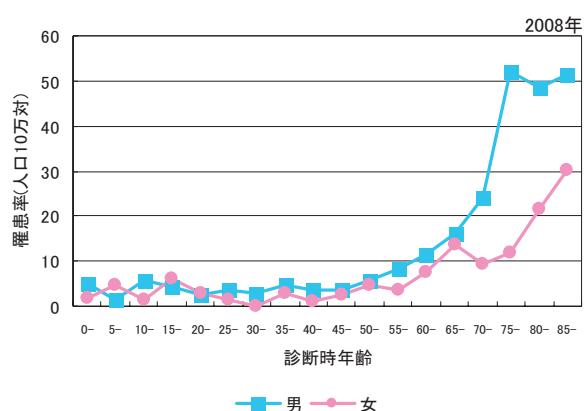


図 2－6 z 年齢階級別罹患率(人口10万対);
白血病

(4) 発見経緯

部位別にがんと診断されるに至った発見経緯をみると、その他・不明が最も多いが、これは自覚症状ありで受診したものと含んでいるためである。子宮頸がん、乳がんで、がん検診の割合が高かった。肝および肝内胆管では約半数が他疾患経過観察中に発見されている。(図2-7、表4-A、B参照)

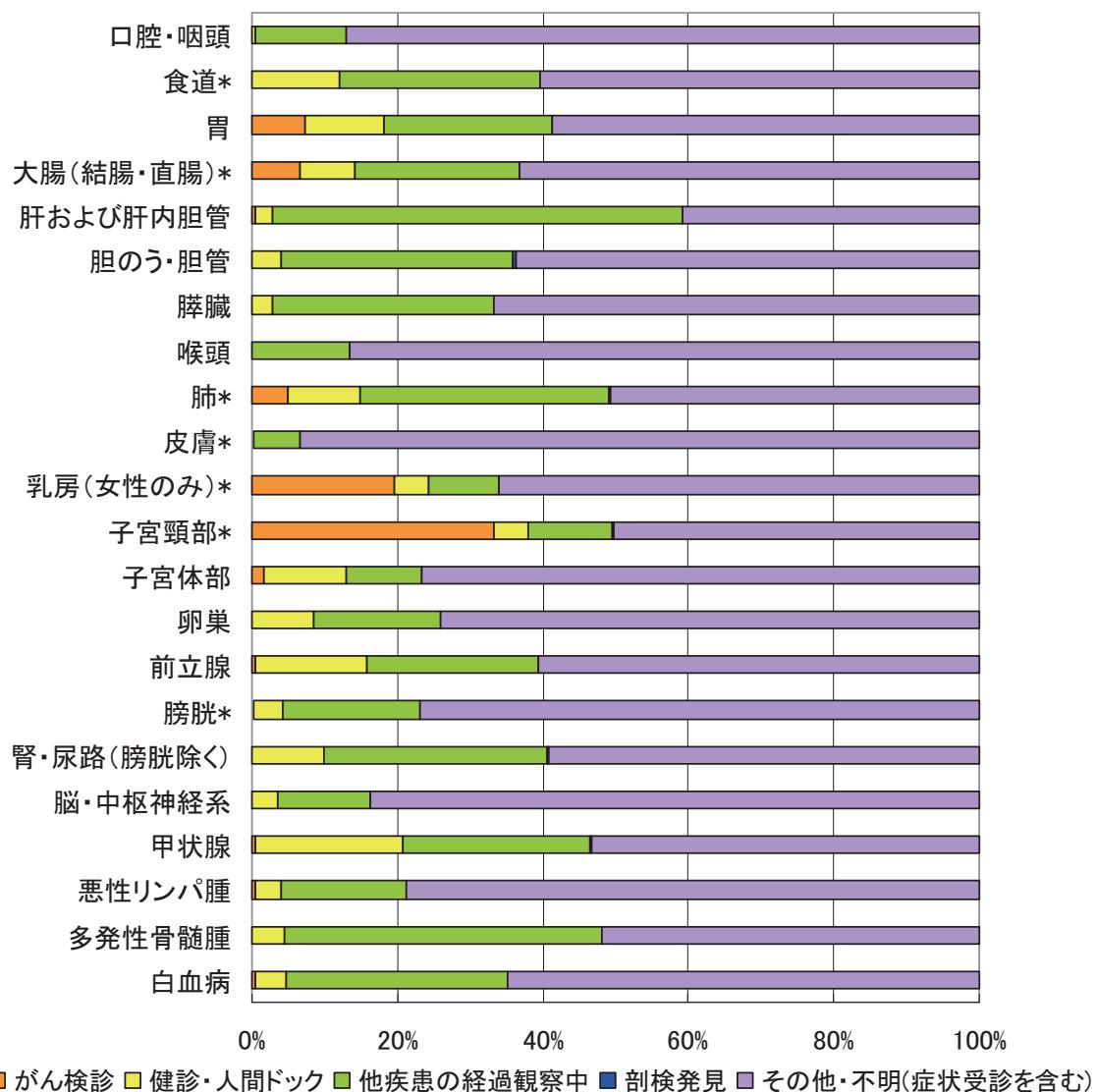


図2-7 部位別発見経緯 (DCOを除く)

* 上皮内がんを含む

(5) 臨床進行度

臨床進行度は、全部位（上皮内がんを含む）で、上皮内がんが10.3%、限局38.7%、所属リンパ節転移7.8%、隣接臓器浸潤14.1%、遠隔転移14.7%、不明が14.3%であった。昨年の不明の割合は15.3%であり、不明割合が若干減少しデータの精度が向上している。部位別に臨床進行度をみると、子宮頸がんは58.7%が上皮内がんであり、膀胱の上皮内がんや結腸の粘膜内がんも割合が高かった。また、子宮体がん、喉頭がんでは限局割合が高く、膵臓がんや肺がんでは遠隔転移割合が高かった。（図2-8、表5-A、B参照）

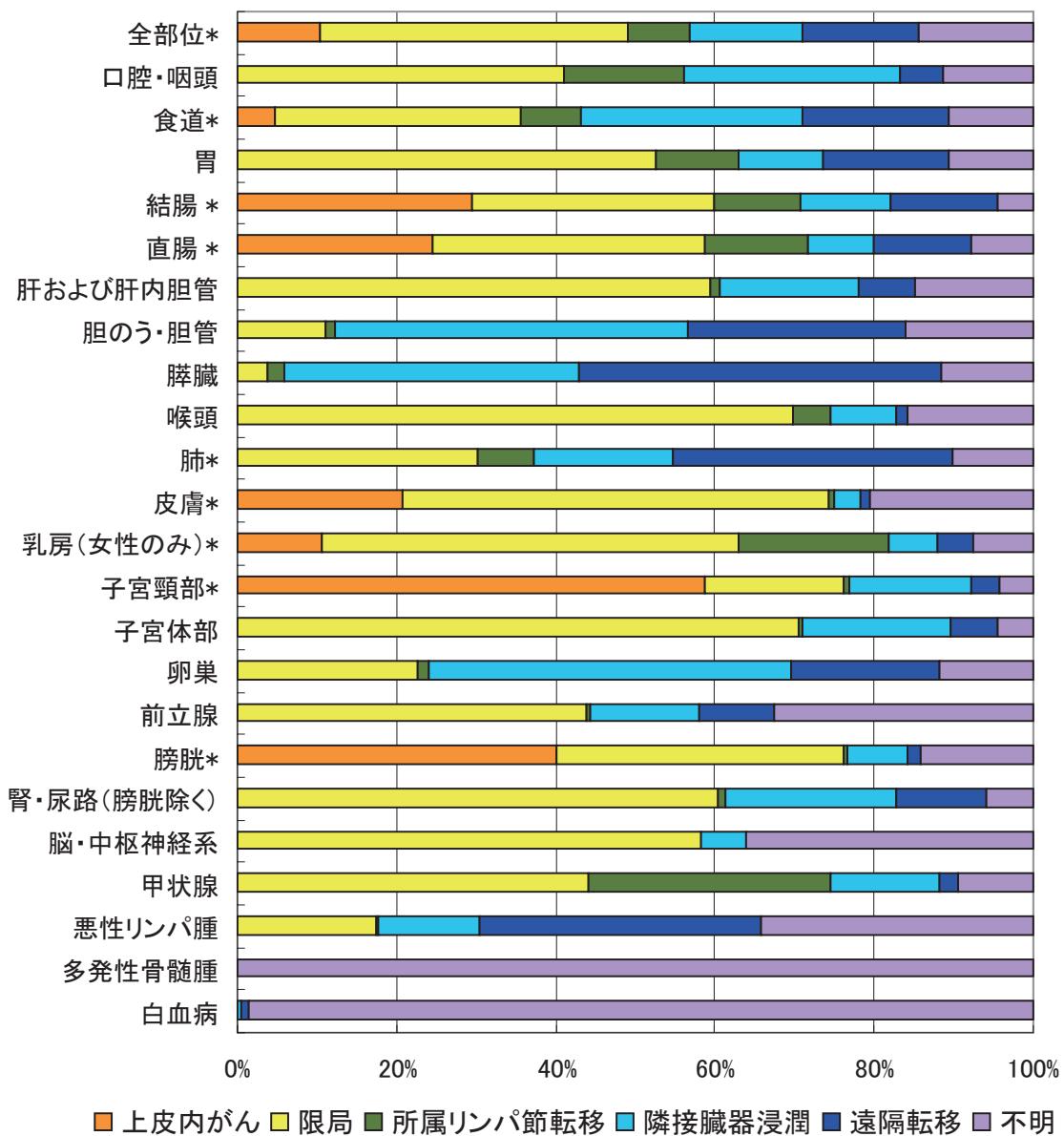


図2-8 部位別臨床進行度（対象はDCOを除く）

* 上皮内がんを含む

胃の限局には粘膜がんを含む。結腸・直腸の上皮内は粘膜がんまでを指す。子宮頸部の上皮内はCIN3 (cervical intraepithelial neoplasm 3) を含む。白血病の臨床進行度は、標準的な方法として空欄とすることが推奨されているが、成人T細胞性リンパ腫が本報告では白血病に分類されているため、臨床進行度が与えられているものがある。

(6) 受療割合

初回治療の方法について、「外科・体腔鏡・内視鏡的治療」、「放射線療法」、「化学・免疫・内分泌療法」、「特異療法なしまたは治療方法不明」に分けて、受けた治療の割合を求めた。部位別にみると、乳がん、子宮体がんで「外科・体腔鏡・内視鏡的治療」の割合が高く、口腔・咽頭がんや喉頭がんで放射線療法の割合が高かった。また卵巣がん、白血病、乳がんで「化学・免疫・内分泌療法」の割合が高かった。(図2-9、表6-A、B参照)

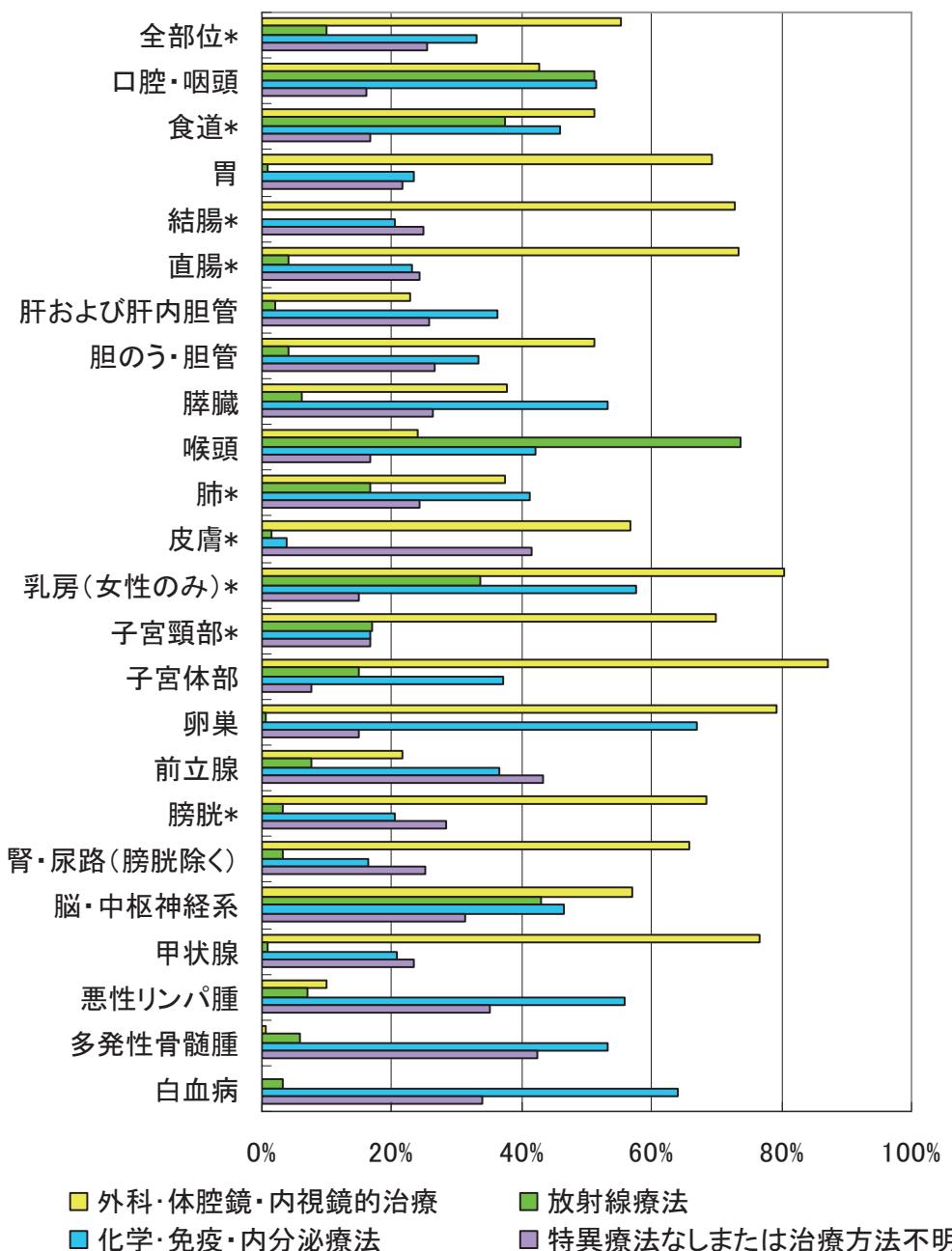


図2-9 部位別受療割合

* 上皮内がんを含む

(7) 二次保健医療圏別の登録精度と標準化罹患比（上皮内がんを除く）

二次保健医療圏別の登録精度を見ると、いずれの医療圏でも届出票の割合は66.3%～83.6%で、呉圏域以外の圏域では70%以上である。広島県腫瘍登録からの病理登録情報は広島の西部圏域では70%を越えているが、尾三圏域で55.0%と低い。福山・府中圏域でも56.2%と低いが、昨年の28.7%と比較すると確実に登録精度が良くなっている。また、DCN割合、DCO割合を見ると、広島西圏域がDCN割合が5.7%と最も低く、DCO割合は広島圏域が3.2%と最も低く精度がよかつた。尾三圏域はDCN割合が16.8%、DCO割合が9.1%と最も高く、圏域によってばらつきがみられた。しかし、いずれの圏域もDCO割合が10%以下となり、MCIJ全国がん罹患モニタリング集計における全国推計罹患率参加条件である「DCO割合が25%未満」の一定精度は十分クリアしている。

表D 二次医療圏別の罹患数に対する資料源の数及び割合と登録精度（2008年）

医療圏 (保健所)	罹患数	広島県地域 がん登録情報 (届出情報)	広島県腫瘍 登録情報 (病理登録情報)	広島市地域 がん登録情報 (採録情報)	死亡情報で初めて 把握された症例 (DCN)	死亡情報のみの 症例 (DCO)					
広島県	18,896	14,367	76.0%	13,288	70.3%	1,342	7.1%	1,878	9.9%	991	5.2%
広島	8,494	6,625	78.0%	6,520	76.8%	1,341	15.8%	555	6.5%	270	3.2%
広島西	919	768	83.6%	685	74.5%	0	0.0%	52	5.7%	34	3.7%
呉	2,341	1,552	66.3%	1,768	75.5%	0	0.0%	268	11.4%	107	4.6%
広島中央	1,212	916	75.6%	861	71.0%	1	0.1%	143	11.8%	90	7.4%
尾三	1,924	1,503	78.1%	1,059	55.0%	0	0.0%	323	16.8%	176	9.1%
福山・府中	3,162	2,334	73.8%	1,777	56.2%	0	0.0%	468	14.8%	267	8.4%
備北	844	669	79.3%	618	73.2%	0	0.0%	69	8.2%	47	5.6%

二次保健医療圏別に広島県全域の罹患率を1として、標準化罹患比を見ると、全部位では男では呉圏域が1.16、広島圏域で1.08と高く、女では広島圏域で1.08と高かった。部位別に見ると、男では呉圏域の胃がんで1.36、肝および肝内胆管がんで1.27、広島圏域の大腸で1.09と高くなっていた。また福山・府中圏域は全部位で男0.80、女0.89と最も低く、胃がんや大腸（結腸・直腸）がん、肺がん、前立腺がんで低い傾向が見られた。登録精度をみると、福山・府中圏域は広島県腫瘍登録からの病理登録情報が少なくDCN割合が高いことからも、登録精度が低いことが標準化罹患比を低くしている要因のひとつと考えられる。

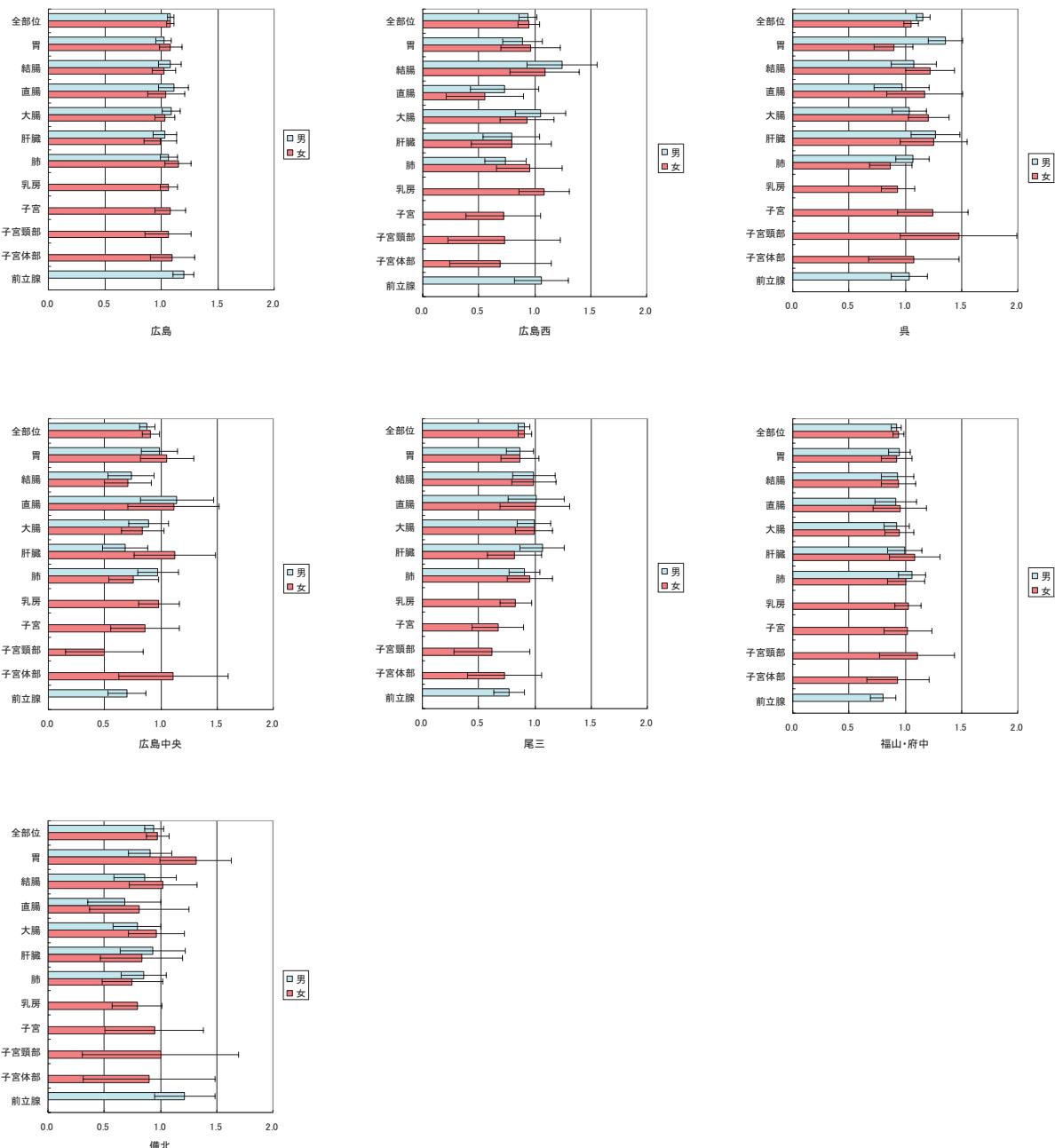


図 2-10 二次保健医療圏別の部位別標準化罹患比（広島県の罹患率を基準とする）

3. 罹患（罹患者数、年齢調整罹患者率）と死亡（死亡数、年齢調整死亡率）の年次推移（2003年～2008年）

罹患者数は、男では大腸がんと肝および肝内胆管がんで減少傾向、肺がんで増加傾向がみられたが、全部位で見るとほぼ同数で推移していた。女では乳がんの増加が著しく、全部位での罹患者数に影響していた。年齢調整罹患者率は、男では胃がん、大腸がん、肝および肝内胆管がん、前立腺がんで減少しており、全部位でみても減少傾向であった。女では胃がんや肝および肝内胆管がんで減少傾向がみられるものの、肺がんと、特に乳がんの増加が著しく全部位でも増加傾向となっていた。

死亡数は男、女ともに肝および肝内胆管がんで減少傾向が見られるが、全部位では男女ともに増加傾向にあった。年齢調整死亡率では、男女ともに特に胃がんや肝および肝内胆管がんが減少していた。

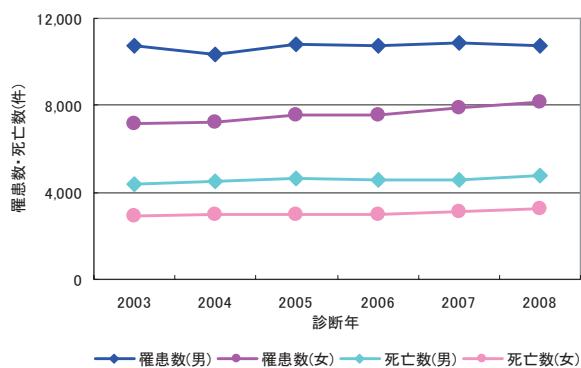


図3-1 罹患者数・死亡数の年次推移

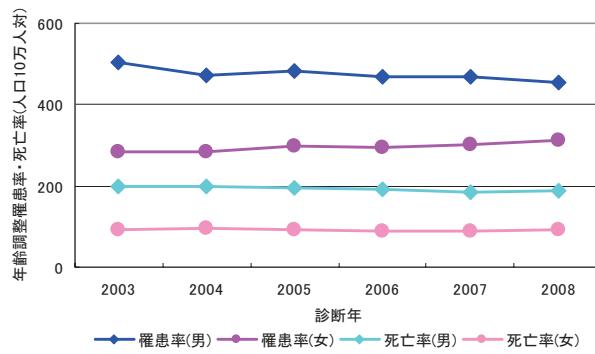


図3-2 年齢調整罹患者率・死亡率の年次推移

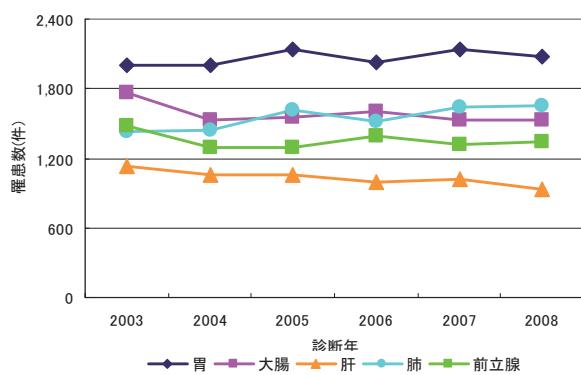


図3-3 罹患者数の年次推移（男）

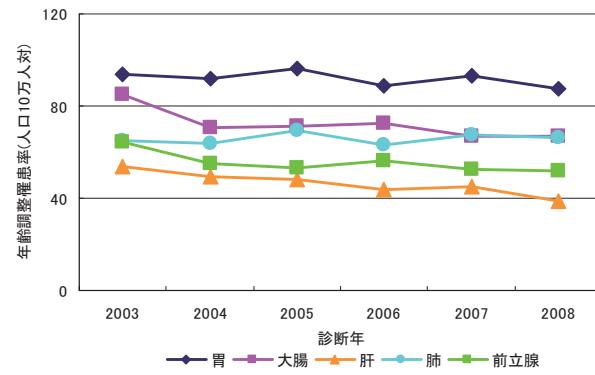


図3-4 年齢調整罹患者率の年次推移（男）

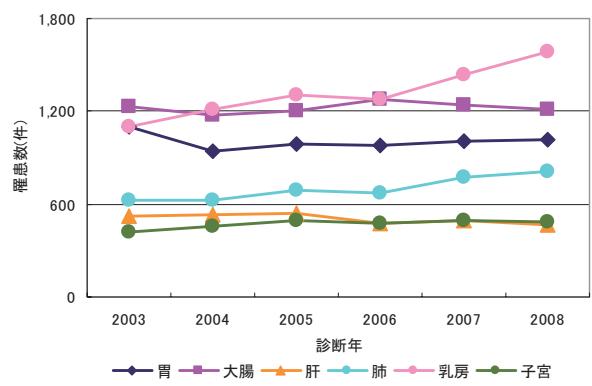


図3－5 罹患数の年次推移（女）

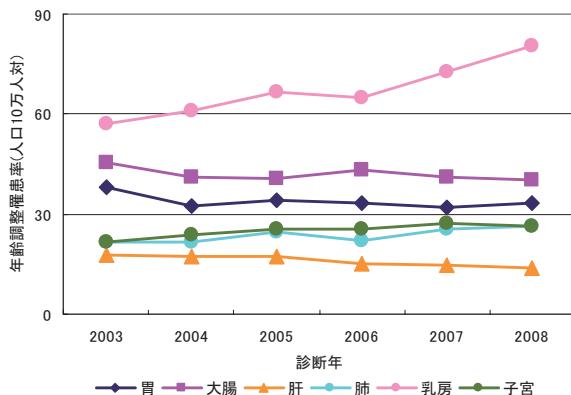


図3－6 年齢調整罹患率の年次推移（女）

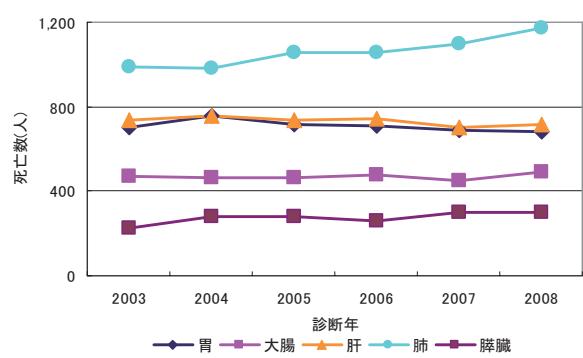


図3－7 死亡数の年次推移（男）

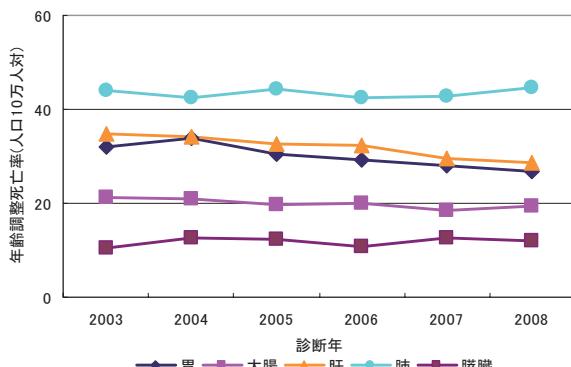


図3－8 年齢調整死亡率の年次推移（男）

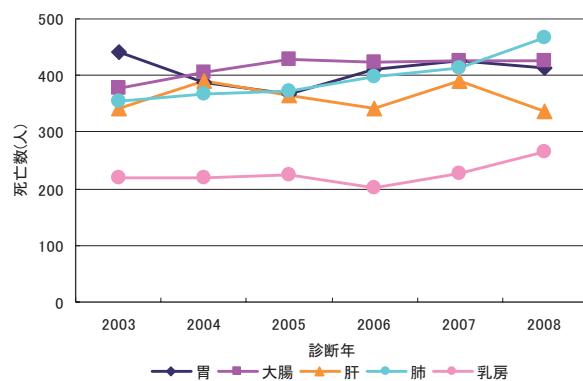


図3－9 死亡数の年次推移（女）

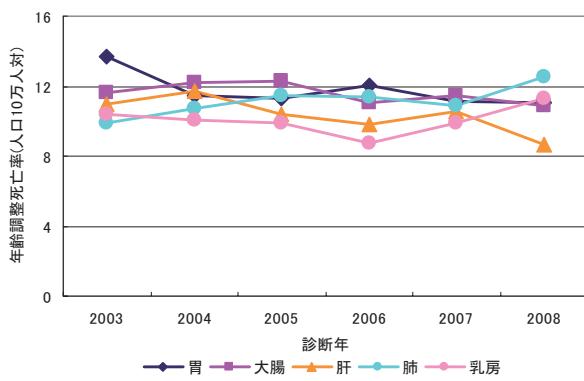


図3－10 年齢調整死亡率の年次推移（女）

4. 登録精度指標の推移

広島県および全国がん罹患モニタリング集計における年齢調整罹患率と登録精度の年次推移を示す。全国と比較すると、平成16年（2004）以前は広島県のDCN割合、DCO割合ともに高いが、平成17年（2005）診断患者からは、DCN割合が減少し、登録の完全性が向上している。さらに平成17年（2005）診断からは遡り調査を開始したことで、DCO割合が著しく向上している。全国と比較してID比が高いのは、病理登録で詳細な病理診断情報を得られていることが大きい。

表E 広島県および全国における年齢調整罹患率および登録精度の年次推移（上皮内がんを含む）

	年齢調整罹患率 ¹⁾		DCN(%)		DCO(%)		ID比		MV(%) ³⁾	
	広島県	全国 ²⁾	広島県	全国 ²⁾	広島県	全国 ²⁾	広島県	全国 ²⁾	広島県	全国 ²⁾
2002	369.3	-	28.2 ⁴⁾	-	28.2 ⁴⁾	-	2.32 ⁴⁾	-	-	-
2003	399.1	322.3	27.5	25.0	27.5	19.5	2.64	1.91	70.8	72.8
2004	383.0	321.5	26.8	26.2	26.8	20.0	2.44	1.86	71.6	71.8
2005	411.7	328.2	18.2	21.9	9.4	17.0	2.63	1.96	94.9	73.0
2006	391.2	312.1	14.6	22.5	5.9	17.1	2.53	1.97	94.6	72.1
2007	420.6	346.5	10.2	20.4	4.9	15.4	2.68	2.12	90.6	74.8
2008	420.9	-	9.0	-	4.7	-	2.61	-	92.2	-

- 1) 基準人口を昭和60年（1985）日本モデル人口とした場合の年齢調整罹患率（上皮内がんを含む）
- 2) 国立がん研究センターがん対策情報センターが発行しているMCIJ(Monitoring of Cancer Incidence in Japan) 2002～2007で報告された、推計参加登録から推計された値を引用
- 3) 罹患数全体における病理診断のある症例の割合
- 4) 上皮内がんを含まず

IV おわりに

平成20年（2008）診断分の広島県地域がん登録報告書が完成しました。作成に当たられました関係者の皆様に深甚なる謝意を表したいと思います。今回まとまった平成20年（2008）診断のがんに関する報告書の概要は、

罹患数：男10,753件（11,820件）、女8,143件（9,152件）、合計18,896件（20,972件）

罹患率（昭和60年日本人モデル人口）：人口10万人対 男453.3(500.5)、女313.2(367.0)、男女計371.4(420.9)

ID 比：2.36(2.61)

DCN%：9.9% (9.0%)

DCO%：5.2% (4.7%)

となっています（括弧内は上皮内がんを含む値）。広島県地域がん登録の完成性ならびに登録精度の向上は、多くの関係された皆様の努力の賜物と考えています。

平成20年（2008）診断分の県内の上皮内がんを除くがん罹患数18,896件を資料源ごとにその関与の割合で見ますと、広島県地域がん登録情報が76.0%、広島県腫瘍登録情報が70.3%、広島市地域がん登録情報が7.1%となっており、前2者は昨年の報告書に比べて数%それぞれ増加し、一方、広島市地域がん登録は若干、関与の度合いを弱めていることがわかります。県内で行われている前2者の登録の完全性がさらに上昇する一方で、地域がん診療連携拠点病院での院内がん登録の整備につれて広島市地域で行われている採録が徐々に広島県地域がん登録に置き換わりつつある状況が示されていると思われました。

今年の報告書には罹患と死亡の年次推移が新たに加わりました。平成14年（2002）に開始された広島県地域がん登録が充実し、経過を追えるだけの時期に到達していることをうれしく思うわけですが、その内容は私たちを驚かせるものとなっています。すなわち年齢調整罹患率の変化で見ますと、広島県の特徴でもある肝および肝内胆管がんが男女ともに減少する一方で、女性の乳がんは明らかな増加傾向を示しておりました。肝および肝内胆管がんの年齢調整死亡率は男女ともに下がっておりますので、肝炎ウイルスに対する対策が効を奏していることを強く感じさせてくれます。一方で乳がんの年齢調整死亡率は実数とともに上昇傾向にありますので、検診の受診率向上など一層努力しなければならないでしょうし、欧米化した生活習慣がその基盤にあることも強く感じさせてくれます。今後の動向から目が離せないところです。

平成23年（2011）度に試行した住基ネットを利用した生存確認調査での予後不明割合は2.0%でした。生存率算定に十分な環境が整っていることがわかりました。今後、生存率も含めて広島県地域がん登録の利活用を推進し、県民のために役立てるよう努力したいと思います。皆様のご支援やご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成24年3月

広島県医師会常任理事
有田 健一

V 付 表

平成20年(2008)

表1. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100対)；部位別、性別
A. 上皮内がんを除く

2008年

部位	罹患数				罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				世界人口				累積罹患率(0-74歳)			
	ICD-10		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	
全部	C00-C96	10,753	8,143	18,896	100.0	100.0	100.0	779.5	551.3	661.5	453.3	313.2	371.4	320.8	234.1	270.3	37.4	25.5	31.0					
口腔・咽頭	C00-C14	244	118	362	2.3	1.4	1.9	17.7	8.0	12.7	11.2	3.9	7.3	8.2	2.9	5.4	1.0	0.3	0.7					
食道	C15	369	67	436	3.4	0.8	2.3	26.7	4.5	15.3	16.2	2.5	8.9	11.9	1.9	6.6	1.6	0.2	0.9					
胃	C16	2,081	1,020	3,101	19.4	12.5	16.4	150.8	69.1	108.6	87.2	33.3	57.5	61.0	23.6	40.6	7.3	2.6	4.8					
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,526	1,216	2,742	14.2	14.9	14.5	110.6	82.3	96.0	66.6	40.1	52.3	47.4	28.8	37.5	5.8	3.3	4.5					
結腸	C18	946	861	1,807	8.8	10.6	9.6	68.6	58.3	63.3	40.1	26.8	32.9	28.1	18.9	23.2	3.5	2.1	2.7					
直腸	C19-C20	580	355	935	5.4	4.4	4.9	42.0	24.0	32.7	26.5	13.2	19.4	19.3	9.9	14.3	2.4	1.2	1.8					
肝および肝内胆管	C22	927	466	1,393	8.6	5.7	7.4	67.2	31.6	48.8	38.7	13.7	25.1	27.1	9.5	17.6	3.3	1.2	2.2					
胆のう・胆管	C23-C24	224	233	457	2.1	2.9	2.4	16.2	15.8	16.0	8.7	5.7	7.0	5.8	3.8	4.7	0.6	0.4	0.5					
膀胱	C25	357	334	691	3.3	4.1	3.7	25.9	22.6	24.2	14.6	9.2	11.7	10.2	6.3	8.1	1.2	0.6	0.9					
喉頭	C32	125	8	133	1.2	0.1	0.7	9.1	0.5	4.7	5.4	0.3	2.6	3.9	0.2	1.9	0.5	0.0	0.2					
肺	C33-C34	1,648	810	2,458	15.3	9.9	13.0	119.5	54.8	86.0	66.0	26.5	43.6	45.4	18.9	30.5	5.2	2.3	3.6					
皮膚	C43-C44	210	201	411	2.0	2.5	2.2	15.2	13.6	14.4	8.8	5.0	6.7	6.1	3.4	4.6	0.6	0.3	0.4					
乳房	C50	11	1,585	1,596	0.1	19.5	8.4	0.8	107.3	55.9	0.5	80.6	41.9	0.4	62.2	32.2	0.0	6.8	3.5					
子宮	C53-C55	-	484	484	-	5.9	2.6	-	32.8	-	-	26.4	-	-	20.8	-	-	2.1	-					
子宮頸部	C53	-	214	214	-	2.6	1.1	-	14.5	-	-	12.4	-	-	10.0	-	-	0.9	-					
子宮体部	C54	-	251	251	-	3.1	1.3	-	17.0	-	-	13.5	-	-	10.5	-	-	1.1	-					
卵巢	C56	-	162	162	-	2.0	0.9	-	11.0	-	-	8.5	-	-	6.8	-	-	0.7	-					
前立腺	C61	1,345	-	1,345	12.5	-	7.1	97.5	-	-	51.8	-	-	34.7	-	-	4.4	-	-					
膀胱	C67	363	131	494	3.4	1.6	2.6	26.3	8.9	17.3	14.2	3.1	8.0	9.8	2.0	5.5	1.0	0.2	0.6					
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	350	171	521	3.3	2.1	2.8	25.4	11.6	18.2	15.7	6.1	10.5	11.4	4.5	7.7	1.3	0.5	0.9					
脳・中枢神経系	C70-C72	50	39	89	0.5	0.5	0.5	3.6	2.6	3.1	3.0	2.3	2.6	2.3	2.3	0.2	0.2	0.2						
甲状腺	C73	98	405	503	0.9	5.0	2.7	7.1	27.4	17.6	5.4	21.4	13.6	4.2	16.9	10.7	0.4	1.8	1.1					
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	297	591	2.8	3.6	3.1	21.5	19.9	20.7	13.8	11.0	12.2	10.4	8.1	9.1	1.1	0.9	1.0						
多発性骨髓腫	C88-C90	73	76	149	0.7	0.9	0.8	5.3	5.1	5.2	2.8	2.1	4.9	1.4	1.6	0.2	0.2	0.2						
白血病	C91-C95	147	97	244	1.4	1.2	1.3	10.7	6.6	8.5	7.3	4.0	5.5	6.1	3.7	4.8	0.5	0.3	0.4					

表1. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100対) ; 部位別、性別
B. 上皮内がんを含む

2008年

部位	罹患数		罹患割合(%)		粗罹患率		年齢調整罹患率		世界人口		累積罹患率(0-74歳)		
	100-10	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	000-096 D00-D09	11,820	9,152	20,972	100.0	100.0	856.8	619.7	734.2	500.5	367.0	420.9	354.8
食道	C15 D001	383	74	457	3.2	0.8	2.2	27.8	5.0	16.0	16.9	2.8	9.3
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	2,207	1,562	3,769	18.7	17.1	18.0	160.0	105.8	131.9	98.1	53.2	74.1
結腸*1	C18 D010	1,460	1,107	2,537	12.1	12.1	12.1	103.7	75.0	88.8	62.3	36.1	48.2
直腸*1	C19-C20 D011-D012	777	455	1,232	6.6	5.0	5.9	56.3	30.8	43.1	35.8	17.1	25.8
肺	C33-C34 D021-D022	1,648	812	2,460	13.9	8.9	11.7	119.5	55.0	86.1	66.0	26.5	43.6
皮膚	C43-C44 D030-D049	259	260	519	2.2	2.8	2.5	18.8	17.6	18.2	10.7	6.5	8.4
乳房	C50 D05	13	1,773	1,786	0.1	19.4	8.5	0.9	120.0	62.5	0.6	91.6	47.5
子宮	C53-C55 D06	-	789	789	-	8.6	3.8	-	53.4	-	-	50.0	-
子宮頸部	C53 D06	-	519	519	-	5.7	2.5	-	35.1	-	-	36.0	-
膀胱	C67 D090	613	204	817	5.2	2.2	3.9	44.4	13.8	28.6	24.3	5.5	13.8

*1 粘膜がんを含む

表2 年齢階級別罹患割合 (%)

表2. 年齢階級別罹患数、罹患割合(%) ; 部位別、性別
B. 上皮がんを含む

2008年

性別	部位	1 CD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上		
男	全部位	C00-C96 D00-D09	14 100.0	5 100.0	13 100.0	9 100.0	8 100.0	26 100.0	41 100.0	98 100.0	98 100.0	412 100.0	230 100.0	1 017 100.0	1 515 100.0	1 752 100.0	1 946 100.0	1 511 100.0	1 047 100.0			
	食道	C15 D001	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.2	2 2.0	6 2.6	21 5.1	46 4.5	66 4.4	81 4.6	69 3.5	47 3.3	26 1.7	18 1.7		
	大腸（結腸・直腸）*	C18-C20 D01-D02	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 7.7	5 12.2	17 20.5	33 33.7	57 24.8	115 27.9	266 26.2	321 21.2	339 19.3	384 19.3	223 14.8	118 11.3	
	結腸*	C18 D010	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.8	2 4.9	12 14.5	17 17.3	31 13.5	68 16.5	159 15.6	189 12.5	225 12.8	251 12.6	229 11.2	160 10.6	86 8.2	
	直腸*	C19-C20 D01-D02	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.8	3 7.3	5 6.0	16 16.3	26 11.3	47 11.4	107 10.5	132 8.7	114 6.5	133 6.7	98 4.8	63 4.2	32 3.1	
	肺	C33-C34 D021-D022	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.8	0 0.0	7 8.4	7 7.1	21 9.1	41 10.0	110 10.8	209 13.8	237 13.5	260 13.1	296 14.5	263 17.4	194 18.5	
	皮膚	C43-C44 D034-D049	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 7.7	2 4.9	2 2.4	6 6.1	7 3.0	8 1.9	14 1.4	15 1.0	26 1.5	35 1.8	48 2.4	51 3.4	42 4.0	
	乳房	C50 D06	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	4 1.2	1 1.0	0 0.0	1 0.1	0 0.0	2 0.1	3 0.2	2 0.1	1 0.1
	膀胱	C67 D090	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.5	1 3.8	2 4.9	1 1.2	0 0.0	0 0.0	4 1.7	13 3.2	45 4.4	75 5.0	82 4.7	91 4.6	129 6.3	88 5.8	79 7.6
女	全部位	C00-C96 D00-D09	6 100.0	9 100.0	3 100.0	15 100.0	23 100.0	94 100.0	185 100.0	242 100.0	296 100.0	438 100.0	573 100.0	769 100.0	901 100.0	955 100.0	1 102 100.0	1 132 100.0	1 091 100.0	1 318 100.0		
	食道	C15 D001	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.7	0 0.0	7 1.2	8 1.0	8 0.9	12 1.3	14 1.3	9 0.9	
	大腸（結腸・直腸）*	C18-C20 D01-D02	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	1 4.3	3 3.2	7 3.8	13 5.4	19 6.4	38 8.7	68 11.9	116 15.1	167 18.5	195 20.4	235 21.3	233 20.6	221 20.3	245 18.6	
	結腸*	C18 D010	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0	2 2.1	4 2.2	11 4.5	14 4.7	19 4.3	42 7.3	76 9.9	99 11.0	127 13.3	167 15.2	185 16.3	176 16.1	184 14.0	
	直腸*	C19-C20 D01-D02	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	1 1.1	3 1.6	2 0.8	5 1.7	19 4.3	26 4.5	40 5.2	68 7.5	68 7.1	68 6.2	48 4.2	45 4.1	61 4.6	61 4.6	
	肺	C33-C34 D021-D022	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.1	4 1.7	6 2.0	18 4.1	32 5.6	69 9.0	94 9.3	90 9.4	129 11.7	118 10.4	117 10.7	143 10.9	143 10.9	
	皮膚	C43-C44 D034-D049	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.1	1 0.4	3 1.0	4 0.9	3 0.5	6 0.8	9 1.0	26 2.7	22 2.0	41 3.6	51 4.7	92 7.0
	乳房	C50 D06	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 9.6	39 21.1	66 27.3	125 42.2	205 46.8	189 33.0	234 30.4	228 25.3	190 19.9	175 15.9	133 11.8	94 8.6	86 6.5	
	子宮	C53-C55 D06	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	10 43.5	60 63.8	93 50.3	92 38.0	76 25.7	74 16.9	77 13.4	65 8.5	67 7.4	35 3.7	48 4.3	38 3.4	21 1.9	32 2.4	32 2.4	
	子宮頸部	C53 D06	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	10 43.5	57 60.6	97 47.0	94 34.7	63 21.3	47 10.7	33 7.3	40 4.0	12 3.3	23 2.1	14 1.2	9 0.8	18 1.4	18 1.4	
	膀胱	C67 D090	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 0.7	3 0.5	13 1.7	12 1.3	31 1.4	33 3.0	31 2.7	45 4.1	50 3.8
男女合計		C00-C96 D00-D09	20 100.0	14 100.0	16 100.0	24 100.0	31 100.0	120 100.0	226 100.0	325 100.0	394 100.0	668 100.0	985 100.0	1 786 100.0	2 416 100.0	2 707 100.0	3 094 100.0	2 702 100.0	3 178 100.0	2 602 100.0	2 365 100.0	
	食道	C15 D001	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	4 1.0	6 0.9	28 2.8	54 3.0	74 3.1	93 3.4	83 2.7	55 1.7	29 1.1	30 1.3		
	大腸（結腸・直腸）*	C18-C20 D01-D02	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	1 3.2	5 4.2	12 5.3	30 9.2	52 13.2	95 14.2	183 18.6	382 21.4	488 20.2	534 19.7	619 20.0	560 17.6	444 17.1	363 15.4		
	結腸*	C18 D010	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	3 2.5	6 2.7	23 7.1	31 7.9	50 7.5	110 11.2	235 13.2	288 11.9	352 13.0	418 13.5	414 13.0	336 12.9	270 11.4		
	直腸*	C19-C20 D01-D02	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.2	2 1.7	6 2.7	7 2.2	21 5.3	45 6.7	73 7.4	147 8.2	200 8.3	182 6.7	201 6.5	146 4.6	108 4.2	93 3.9		
	肺	C33-C34 D021-D022	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 0.8	2 0.9	11 3.4	13 3.3	39 5.8	73 7.4	179 10.0	293 12.1	327 12.1	389 12.6	414 13.0	380 14.6	
	皮膚	C43-C44 D034-D049	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	2 1.7	4 1.8	3 0.9	9 2.3	11 1.6	11 1.1	20 1.1	24 1.0	52 1.9	57 1.8	89 2.8	102 3.9	134 5.7	134 5.7		
	乳房	C50 D06	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 7.5	39 17.3	66 20.3	125 31.7	207 31.0	189 19.2	235 13.2	228 9.4	192 7.1	177 5.7	136 4.3	96 3.7	87 3.7	
	子宮	C53-C55 D06	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	10 32.3	60 50.0	93 41.2	92 28.3	76 19.3	74 11.1	77 7.8	65 3.6	67 2.8	35 1.3	48 1.6	38 1.2	21 0.8	32 1.4		
	子宮頸部	C53 D06	0 0.0	0 0.0	1 4.2	10 32.3	57 47.5	87 38.5	84 25.8	63 16.0	47 7.0	33 3.4	25 1.4	36 1.5	12 0.4	23 0.7	14 0.4	9 0.4	18 0.8			
	膀胱	C67 D090	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 3.2	1 0.8	3 1.3	1 0.3	1 0.3	7 1.0	16 1.6	58 3.2	87 3.6	95 3.5	124 4.0	160 5.0	133 5.1	129 5.5		

*1 粘膜がんを含む

表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）；部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2008年

表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）；部位別、性別
B. 上皮内がんを含む

2008年

性別	部位	5歳以上																		
		男	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳
男	全部位	C00-C96 D00-D09	22.7	7.3	18.5	12.6	10.4	32.2	41.4	78.7	111.6	277.2	480.0	922.4	1,449.7	2,045.2	2,827.7	3,667.1	4,085.0	4,135.2
食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	2.3	7.2	24.5	41.7	63.2	94.6	97.9	84.2	70.3
大腸（結腸・直腸）*	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	5.0	16.1	37.6	68.7	134.0	241.3	307.2	305.7	545.1	586.1	602.9	466.1
結腸 *	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.0	11.4	19.4	37.4	79.2	144.2	180.8	262.7	356.3	410.4	432.6	339.7
直腸 *	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	3.0	4.7	18.2	31.3	54.8	97.0	126.3	133.1	188.8	175.6	170.3	126.4
肺	C33-C34 D021-D022	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	6.6	8.0	25.3	47.8	99.8	200.0	267.7	369.1	530.5	711.0	766.2
皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	2.5	2.0	1.9	6.8	8.4	9.3	12.7	14.4	30.4	49.7	86.0	137.9	165.9
乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.8	5.4	5.4	3.9
膀胱	C67 D090	0.0	1.5	0.0	0.0	1.3	1.2	2.0	0.9	1.1	4.8	15.1	40.8	71.8	95.7	129.2	231.2	237.9	312.0	
女	全部位	C00-C96 D00-D09	10.3	13.9	4.5	22.5	31.6	118.9	187.6	228.7	331.9	520.3	657.3	677.6	832.7	1,009.5	1,304.4	1,492.1	1,797.2	1,936.6
食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	7.0	7.4	12.7	16.6
大腸（結腸・直腸）*	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	1.5	1.4	3.8	7.1	12.3	21.3	45.1	78.0	102.2	154.3	206.1	278.2	307.1	364.0	371.2	
結腸 *	C18 D010	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	2.5	4.1	10.4	15.7	22.6	48.2	67.0	91.5	134.2	197.7	243.9	289.9	278.7	
直腸 *	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.3	3.0	1.9	5.6	22.6	29.8	35.2	62.8	71.9	80.5	63.3	74.1	92.4	
肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	3.8	6.7	21.4	36.7	60.8	77.6	95.1	152.7	155.5	192.7	216.6
皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	3.4	4.8	3.4	5.3	8.3	27.5	26.0	54.0	84.0	139.4
乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.4	39.6	62.4	140.2	243.5	216.8	206.2	210.7	200.8	207.1	175.3	154.8	130.3
子宮	C53-C55 D06	0.0	0.0	0.0	1.5	13.7	75.9	94.3	87.0	85.2	87.9	88.3	57.3	61.9	37.0	56.8	50.1	34.6	48.5	
子宮頸部	C53 D06	0.0	0.0	0.0	1.5	13.7	72.1	88.2	79.4	70.6	55.8	37.9	22.0	33.3	12.7	27.2	18.5	14.8	27.3	
膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	3.6	3.4	11.5	11.1	13.7	39.1	40.9	74.1	75.7	
男女計全部位	C00-C96 D00-D09	16.7	10.5	11.7	17.4	20.7	75.1	114.3	153.8	222.6	399.6	569.4	798.3	1,135.9	1,501.6	1,997.0	2,413.8	2,663.4	2,589.5	
食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	2.3	3.6	16.2	24.1	34.8	51.6	53.6	41.8	29.7	32.8	
大腸（結腸・直腸）*	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.7	3.1	6.1	14.2	29.4	56.8	105.8	170.7	229.4	296.2	399.5	425.3	454.5	397.5		
結腸 *	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	1.9	3.0	10.9	17.5	29.9	63.6	105.0	135.4	195.3	269.8	314.5	343.9	295.6	
直腸 *	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.7	1.3	3.0	3.3	11.9	26.9	42.2	65.7	94.0	101.0	129.7	110.9	110.5	101.8		
肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.6	1.0	5.2	7.3	23.3	42.2	80.0	137.8	181.4	251.1	314.5	389.0	369.0	
皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	1.3	2.0	1.4	5.1	6.6	6.4	8.9	11.3	28.8	36.8	67.6	104.4	146.7	
乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	19.7	31.2	70.6	123.8	109.2	105.0	107.2	106.5	114.2	103.3	98.3	95.3	
膀胱	C67 D090	0.0	0.7	0.0	0.0	0.7	0.6	1.5	0.5	0.6	4.2	9.2	25.9	40.9	52.7	80.0	121.5	136.1	141.2	

*1 粘膜がんを含む

表4. 発見経緯(%) ; 部位別
A. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診	他疾患の 経過観察中		剖検発見	(症状受診を含む)	その他・不明
					国内DCOを除く届出患者、男女計	2008年			
全部位	C00-C96	17,905	4.7	7.7	25.1	0.1			62.4
口腔・咽頭	C00-C14	354	0.0	0.6	12.4	0.0			87.0
食道	C15	429	0.0	12.1	25.6	0.0			62.2
胃	C16	3,008	7.3	10.9	23.1	0.0			58.6
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	2,649	5.8	6.2	23.1	0.0			64.9
結腸	C18	1,738	5.9	5.9	26.0	0.0			62.2
直腸	C19-C20	911	5.6	6.7	17.7	0.0			70.0
肝および肝内胆管	C22	1,257	0.4	2.5	56.2	0.1			40.8
胆のう・胆管	C23-C24	388	0.0	4.1	31.7	0.5			63.7
脾臓	C25	612	0.0	2.8	30.4	0.0			66.8
喉頭	C32	133	0.0	0.0	13.5	0.0			86.5
肺	C33-C34	2,217	4.9	9.9	34.2	0.2			50.8
皮膚	C43-C44	406	0.0	0.2	5.9	0.0			93.8
乳房	C50	1,570	18.0	4.3	9.5	0.0			68.2
乳房（女性のみ）	C50	1,559	18.1	4.4	9.4	0.0			68.1
子宮	C53-C55	469	13.9	6.8	9.6	0.2			69.5
子宮頸部	C53	211	28.9	1.9	8.5	0.5			60.2
子宮体部	C54	248	1.6	11.3	10.5	0.0			76.6
卵巢	C56	154	0.0	8.4	17.5	0.0			74.0
前立腺	C61	1,305	0.4	15.3	23.6	0.1			60.6
膀胱	C67	471	0.2	4.0	15.5	0.0			80.3
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	499	0.0	10.0	30.5	0.4			59.1
脳・中枢神経系	C70-C72	86	0.0	3.5	12.8	0.0			83.7
甲状腺	C73	494	0.4	20.2	25.7	0.4			53.2
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	563	0.5	3.6	17.1	0.2			78.7
多発性骨髓腫	C88-C90	137	0.0	4.4	43.8	0.0			51.8
白血病	C91-C95	216	0.5	4.2	30.6	0.0			64.8

表4. 発見経緯（%）；部位別
B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診	国内DCOを除く届出患者、男女計		その他・不明 (症状受診を含む)
					人間ドック	他疾患の 経過観察中	
全部位	C00-C96 D00-D09	19,981	5.5	7.8	24.6	0.1	62.0
食道	C15 D001	450	0.0	12.0	27.6	0.0	60.4
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	3,676	6.6	7.6	22.7	0.0	63.1
結腸 *1	C18 D010	2,468	6.8	7.4	24.9	0.0	60.8
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	1,208	6.0	7.9	18.1	0.0	68.0
肺	C33-C34 D021-D022	2,219	4.9	9.9	34.2	0.2	50.8
皮膚	C43-C44 D030-D049	514	0.0	0.2	6.4	0.0	93.4
乳房	C50 D05	1,760	19.4	4.7	9.8	0.0	66.1
乳房（女性のみ）	C53-C55 D06	1,747	19.5	4.8	9.7	0.0	66.0
子宮	C53 D06	774	22.7	6.7	11.2	0.1	59.2
子宮頸部	C53 D06	516	33.3	4.7	11.6	0.2	50.2
膀胱	C67 D090	794	0.1	4.0	18.9	0.0	77.0

*1 粘膜がんを含む

表5. 臨床進行度分布(%) ; 部位別
A. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	集計対象数	限局	所属リンパ節転移			遠隔転移	不明	2008年
				C00-C96	17,905	43.2	8.7	15.8	
全部位									
口腔・咽頭	C00-C14	354	41.0	15.3	27.1	5.4	11.3		
食道	C15	429	32.4	7.9	29.1	19.3	11.2		
胃	C16	3,008	52.5	10.3	10.6	16.0	10.6		
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	2,649	43.8	16.1	14.3	18.1	7.8		
結腸	C18	1,738	42.9	15.4	16.1	19.1	6.5		
直腸	C19-C20	911	45.3	17.3	10.9	16.1	10.3		
肝および肝内胆管	C22	1,257	59.3	1.2	17.4	7.1	15.0		
胆のう・胆管	C23-C24	388	11.1	1.3	44.3	27.3	16.0		
脾臓	C25	612	3.8	2.1	36.9	45.6	11.6		
喉頭	C32	133	69.9	4.5	8.3	1.5	15.8		
肺	C33-C34	2,217	30.1	7.2	17.3	35.4	10.1		
皮膚	C43-C44	406	67.7	1.0	4.2	1.2	25.9		
乳房	C50	1,570	58.6	21.1	6.8	5.2	8.3		
乳房（女性のみ）	C50	1,559	58.6	21.0	6.9	5.2	8.3		
子宮	C53-C55	469	56.5	1.1	26.7	7.5	8.3		
子宮頸部	C53	211	42.7	1.9	37.4	8.5	9.5		
子宮体部	C54	248	70.6	0.4	18.5	6.0	4.4		
卵巢	C56	154	22.7	1.3	45.5	18.8	11.7		
前立腺	C61	1,305	43.8	0.6	13.6	9.5	32.5		
膀胱	C67	471	60.7	0.8	13.0	2.8	22.7		
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	499	60.3	1.0	21.4	11.2	6.0		
脳・中枢神経系	C70-C72	86	58.1	0.0	5.8	0.0	36.0		
甲状腺	C73	494	44.1	30.4	13.8	2.2	9.5		
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	563	17.4	0.2	12.8	35.5	34.1		
多発性骨髓腫	C88-C90	137	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0		
白血病	C91-C95	216	0.0	0.5	0.9	98.6			

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別
B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	上皮内がん	限局	国内DCOを除く届出患者、男女計				不明
					所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	14.7	
全部位	C00-C96 D00-D09	19,981	10.3	38.7	7.8	14.1	14.7	14.3	
食道	C15 D001	450	4.7	30.9	7.6	27.8	18.4	10.7	
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	3,676	27.9	31.5	11.6	10.3	13.0	5.7	
結腸*1	C18 D010	2,468	29.6	30.2	10.9	11.3	13.5	4.6	
直腸*1	C19-C20 D011-D012	1,208	24.5	34.2	13.1	8.2	12.2	7.9	
肺	C33-C34 D021-D022	2,219	0.1	30.1	7.2	17.3	35.3	10.0	
皮膚	C43-C44 D030-D049	514	20.8	53.5	0.8	3.3	1.0	20.6	
乳房	C50 D05	1,760	10.7	52.3	18.9	6.1	4.6	7.4	
乳房（女性のみ）	C50 D05	1,747	10.7	52.3	18.8	6.1	4.6	7.4	
子宮	C53-C55 D06	774	39.1	34.2	0.6	16.1	4.5	5.3	
子宮頸部	C53 D06	516	58.7	17.4	0.8	15.3	3.5	4.3	
膀胱	C67 D090	794	40.1	36.0	0.5	7.7	1.6	14.1	

*1 粘膜がんを含む

表6. 受療割合(%) ; 部位別 *1
A. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	集計対象数	国内DCOを除く届出患者、男女計				特異療法なしまたは 治療方法不明
			外科・体腔鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	36.2	
全部位	C00-C96	17,905	53.8	10.8	36.2	24.6	
口腔・咽頭	C00-C14	354	42.7	51.1	51.4	16.1	
食道	C15	429	49.0	39.4	48.3	17.2	
胃	C16	3,008	69.3	0.9	23.3	21.7	
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	2,649	77.2	2.1	29.4	19.4	
結腸	C18	1,738	77.4	0.5	28.9	19.1	
直腸	C19-C20	911	76.9	5.2	30.3	19.9	
肝および肝内胆管	C22	1,257	22.9	2.1	36.2	25.8	
胆のう・胆管	C23-C24	388	51.3	4.1	33.2	26.5	
脾臓	C25	612	37.6	6.2	53.3	26.3	
喉頭	C32	133	24.1	73.7	42.1	16.5	
肺	C33-C34	2,217	37.4	16.6	41.3	24.2	
皮膚	C43-C44	406	58.4	1.7	4.4	39.7	
乳房	C50	1,570	80.3	32.7	60.4	14.9	
乳房（女性のみ）	C50	1,559	80.2	32.8	60.4	14.9	
子宮	C53-C55	469	71.2	26.4	37.7	11.5	
子宮頸部	C53	211	55.0	41.2	40.3	13.3	
子宮体部	C54	248	87.1	14.9	37.1	7.7	
卵巣	C56	154	79.2	0.6	66.9	14.9	
前立腺	C61	1,305	21.8	7.5	36.5	43.3	
膀胱	C67	471	65.6	5.3	23.8	30.4	
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	499	65.9	3.2	16.2	25.3	
脳・中枢神経系	C70-C72	86	57.0	43.0	46.5	31.4	
甲状腺	C73	494	76.5	0.8	20.9	23.3	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	563	9.9	7.1	56.0	35.2	
多発性骨髓腫	C88-C90	137	0.7	5.8	53.3	42.3	
白血病	C91-C95	216	0.0	3.2	63.9	33.8	

*1 重複を含むため合計は100%にならない

表6. 受療割合(%) ; 部位別 *1
B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	国内DCOを除く届出患者、男女計			
			外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	C00-C96 D00-D09	19,981	55.3	10.1	33.1	25.3
食道	C15 D001	450	51.1	37.6	46.0	16.7
大腸（結腸・直腸）*2	C18-C20 D010-D012	3,676	72.9	1.5	21.3	24.6
結腸 *2	C18 D010	2,468	72.7	0.3	20.4	24.8
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	1,208	73.4	4.0	23.0	24.2
肺	C33-C34 D021-D022	2,219	37.4	16.6	41.3	24.2
皮膚	C43-C44 D030-D049	514	56.6	1.4	3.9	41.4
乳房	C50 D05	1,760	80.6	33.4	57.7	14.9
乳房（女性のみ）	C50 D05	1,747	80.5	33.5	57.6	15.0
子宮	C53-C55 D06	774	74.7	16.1	23.0	14.5
子宮頸部	C53 D06	516	69.8	17.1	16.7	16.7
膀胱	C67 D090	794	68.5	3.1	20.4	28.3

*1 重複を含めため合計は100%にならない

*2 粘膜がんを含む

表7. 切除内容(%) ; 部位別
A. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	内視鏡治療数	国内DCOを除く届出患者、男女計			
			外科・体壁鏡 完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除
全部位	C00-C96	9,636	79.4	8.1	4.8	4.0
口腔・咽頭	C00-C14	151	76.8	7.9	4.0	7.3
食道	C15	210	80.0	6.2	4.3	9.0
胃	C16	2,085	81.8	7.4	4.6	2.8
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	2,046	79.7	10.5	3.5	3.4
結腸	C18	1,345	78.9	11.6	3.1	3.0
直腸	C19-C20	701	81.2	8.4	4.1	4.3
肝および肝内胆管	C22	288	78.5	7.3	4.9	5.6
胆のう・胆管	C23-C24	199	54.3	9.0	6.0	26.6
脾臓	C25	230	42.6	13.9	7.0	33.5
喉頭	C32	32	56.3	21.9	12.5	6.3
肺	C33-C34	829	86.0	5.3	2.2	2.8
皮膚	C43-C44	237	85.7	2.1	6.3	1.3
乳房	C50	1,261	91.3	2.8	2.2	0.3
乳房（女性のみ）	C50	1,251	91.2	2.8	2.2	0.3
子宮	C53-C55	334	82.6	3.9	10.5	1.5
子宮頸部	C53	116	83.6	5.2	8.6	0.9
子宮体部	C54	216	82.9	3.2	11.1	1.4
卵巢	C56	122	63.1	18.9	10.7	1.6
前立腺	C61	284	79.2	9.2	5.6	2.5
膀胱	C67	309	61.8	16.5	11.3	1.3
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	329	83.9	4.3	6.7	0.9
脳・中枢神経系	C70-C72	49	30.6	61.2	6.1	0.0
甲状腺	C73	378	79.4	5.8	8.7	0.0
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	56	41.1	23.2	16.1	3.6
多発性骨髓腫	C88-C90	1	0.0	0.0	0.0	16.1
白血病	C91-C95	0	0.0
						...

表7. 切除内容(%) ; 部位別
B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	外科・内視鏡治療数	国内DCOを除く届出患者、男女計				不明
			完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・転移巣切除	
全部位	C00-C96 D00-D09	11,042	80.7	7.2	5.1	3.5	3.6
食道	C15 D001	230	81.7	5.7	3.9	8.3	0.4
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	2,681	82.4	8.1	4.0	2.6	3.0
結腸 *1	C18 D010	1,794	82.1	8.8	3.8	2.2	3.2
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	887	83.0	6.7	4.4	3.4	2.6
肺	C33-C34 D021-D022	831	86.0	5.3	2.2	2.8	3.7
皮膚	C43-C44 D030-D049	291	86.6	1.7	5.8	1.0	4.8
乳房	C50 D05	1,418	91.7	2.7	2.0	0.3	3.2
乳房（女性のみ）	C50 D05	1,406	91.7	2.7	2.1	0.3	3.3
子宮	C53-C55 D06	578	87.0	2.4	7.8	0.9	1.9
子宮頸部	C53 D06	360	90.0	1.9	5.6	0.3	2.2
膀胱	C67 D090	544	68.8	11.0	13.8	0.7	5.7

*1 粘膜がんを含む

表8. 精度指標；部位別、性別
A. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	罹患／死亡比 (ID比)		死亡情報で初めて 把握された症例 DCN (%)		死亡情報のみの 症例 DC0 (%)		国際 DC0 (%)		病理学的裏付けの ある症例 MV (%)		組織学的裏付けの ある症例 HV (%)	
		男		男女計		男		女		男女計		男	
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96	2.24	2.52	2.36	9.4	10.7	9.9	4.5	6.2	5.2	2.6	3.7	3.1
口腔・咽頭	C00-C14	2.52	3.03	2.66	3.3	5.1	3.9	2.0	2.5	2.2	1.2	1.4	98.4
食道	C15	2.07	2.03	2.07	3.0	6.0	3.4	1.4	3.0	1.6	1.1	1.5	98.1
胃	C16	3.05	2.46	2.83	3.9	8.5	5.4	1.8	5.5	3.0	1.2	2.7	98.4
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	3.11	2.85	2.99	4.4	6.8	5.5	2.2	4.9	3.4	0.9	2.8	98.7
結腸	C18	3.23	2.78	3.00	4.8	7.5	6.1	2.3	5.5	3.8	0.8	3.4	98.5
直腸	C19-C20	2.94	3.06	2.99	3.8	5.1	4.3	2.1	3.4	2.6	0.9	1.4	98.3
肝および肝内胆管	C22	1.30	1.39	1.33	19.8	22.3	20.7	9.0	11.4	9.8	6.5	7.7	41.7
胆のう・胆管	C23-C24	1.27	1.24	1.25	21.9	33.0	27.6	10.7	19.3	15.1	8.0	13.3	86.2
膀胱	C25	1.20	1.12	1.16	19.6	28.4	23.9	8.1	15.0	11.4	3.6	9.3	6.4
喉頭	C32	7.35	8.00	7.39	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	99.2
肺	C33-C34	1.40	1.74	1.50	18.3	19.1	18.6	8.8	11.9	9.8	4.6	6.9	93.1
皮膚	C43-C44	12.35	8.74	10.28	1.4	1.5	1.5	1.4	1.0	1.2	0.5	0.5	99.0
乳房	C50	5.50	5.98	5.98	0.0	3.8	3.8	0.0	1.6	1.6	0.0	1.0	100.0
子宮	C53-C55	-	4.03	4.03	-	4.8	4.8	-	3.1	3.1	-	1.9	-
子宮頸部	C53	-	3.89	3.89	-	2.3	2.3	-	1.4	1.4	-	0.9	-
子宮体部	C54	-	6.97	6.97	-	2.0	2.0	-	1.2	1.2	-	0.8	-
卵巢	C56	-	1.78	1.78	-	10.5	10.5	-	4.9	4.9	-	2.5	-
前立腺	C61	5.85	-	5.85	4.8	-	4.8	3.0	-	3.0	1.6	-	97.5
膀胱	C67	3.21	2.18	2.86	4.7	13.0	6.9	2.5	10.7	4.7	0.3	8.4	99.2
腎・尿路（膀胱除<）	C64-C66 C68	3.21	3.00	3.14	8.6	7.0	8.1	4.0	4.7	4.2	1.7	2.3	94.6
脳・中枢神経系	C70-C72	2.50	2.79	2.62	6.0	7.7	6.7	4.0	2.6	3.4	0.0	0.0	88.0
甲状腺	C73	14.00	15.58	15.24	3.1	2.0	2.2	3.1	1.5	1.8	0.7	1.2	96.9
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	2.28	2.70	2.47	9.1	8.2	8.6	4.4	5.1	4.7	4.0	5.1	91.9
多発性骨髓腫	C88-C90	1.38	1.12	1.23	13.7	28.9	21.5	6.8	9.2	8.1	8.1	8.2	73.7
白血病	C91-C95	1.44	1.39	1.42	19.7	23.7	21.3	8.8	15.5	11.5	0.7	1.0	98.0

表8. 精度指標；部立別、性別
A'. 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	死亡情報のみの 把握された症例 DCN (%)						死亡情報のみの 症例 DCN (%)						病理学的裏付けの ある症例 MV (%)						組織学的裏付けの ある症例 HV (%)											
		男			男女計			男			男女計			男			男女計			男			男女計								
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計						
全部位	C00-C96	9.4	10.7	9.9	4.5	6.2	5.2	2.6	3.7	3.1	91.3	91.3	91.3	84.7	86.4	85.4	98.0	96.6	97.5	98.3	98.4	98.3	98.1	95.5	97.7	98.0					
口腔・咽頭	C00-C14	3.3	5.1	3.9	2.0	2.5	2.2	1.2	1.7	1.4	98.4	98.3	98.3	98.0	96.6	97.5	98.1	95.5	97.7	98.1	95.5	97.7	98.3	96.9	97.8	98.3					
食道	C15	3.0	6.0	3.4	1.4	3.0	1.6	1.1	1.5	1.1	98.1	95.5	97.7	98.1	97.2	98.3	99.0	97.2	98.3	99.0	97.2	98.3	99.0	97.2	98.3	99.0					
胃	C16	3.9	8.5	5.4	1.8	5.5	3.0	1.2	2.7	1.7	98.4	97.1	98.0	98.3	96.9	97.8	98.7	96.1	97.6	98.6	96.1	97.4	98.7	96.1	97.6	98.6					
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	4.4	6.8	5.5	2.2	4.9	3.4	0.9	2.8	1.7	98.7	96.1	97.6	98.6	96.1	97.4	98.7	95.7	97.2	98.3	95.7	95.6	97.0	98.3	95.6	97.0					
結腸	C18	4.8	7.5	6.1	2.3	5.5	3.8	0.8	3.4	2.0	98.5	95.7	97.2	98.3	95.6	97.0	98.3	95.3	97.2	98.3	95.3	95.6	97.0	98.3	95.6	97.0					
直腸	C19-C20	3.8	5.1	4.3	2.1	3.4	2.6	0.9	1.4	1.1	99.0	97.2	98.3	99.0	97.2	98.3	99.0	97.2	98.3	99.0	97.2	98.3	99.0	97.2	98.3	99.0					
肝および肝内胆管	C22	19.8	22.3	20.7	9.0	11.4	9.8	6.5	7.7	6.9	41.7	37.1	40.2	40.1	36.1	38.8	41.7	37.1	40.2	40.1	36.1	38.8	41.7	37.1	40.2	40.1					
胆のう・胆管	C23-C24	21.9	33.0	27.6	10.7	19.3	15.1	8.0	13.3	10.7	86.2	82.8	84.5	84.5	82.8	84.5	86.2	82.8	84.5	84.5	82.8	84.5	84.5	82.8	84.5	84.5					
膀胱	C25	19.6	28.4	23.9	8.1	15.0	11.4	3.6	9.3	6.4	87.4	83.8	85.7	87.4	83.8	85.7	87.4	83.8	85.7	87.4	83.8	85.7	87.4	83.8	85.7	87.4					
喉頭	C32	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	99.2	100.0	99.2	99.2	100.0	99.2	99.2	100.0	99.2	99.2	99.2	100.0	99.2	99.2	100.0	99.2	99.2				
肺	C33-C34	18.3	19.1	18.6	8.8	11.9	9.8	4.6	6.9	5.3	93.1	91.0	92.4	93.1	91.0	92.4	93.1	91.0	92.4	93.1	91.0	92.4	93.1	91.0	92.4	93.1	91.0	92.4			
皮膚	C43-C44	1.4	1.5	1.5	1.4	1.0	1.2	0.5	0.5	0.5	99.0	99.5	99.3	98.6	99.0	98.8	99.0	99.5	99.3	98.6	99.0	98.8	99.0	99.5	99.3	98.6	99.0	98.8			
乳房	C50	0.0	3.8	3.8	0.0	1.6	1.6	0.0	1.0	1.0	100.0	98.6	98.6	100.0	98.6	98.6	100.0	98.6	98.6	100.0	97.9	97.9	100.0	97.9	97.9	100.0	97.9	97.9			
子宮	C53-C55	-	4.8	4.8	-	3.1	3.1	-	1.4	1.4	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9			
子宮頸部	C53	-	2.3	2.3	-	1.4	1.4	-	0.9	0.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9			
子宮体部	C54	-	2.0	2.0	-	1.2	1.2	-	0.8	0.8	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9	-	9.9	9.9			
卵巢	C56	-	10.5	10.5	-	4.9	4.9	-	2.5	2.5	-	96.9	96.9	-	96.9	96.9	-	96.9	96.9	-	96.9	96.9	-	96.9	96.9	-	96.9	96.9			
前立腺	C61	4.8	-	4.8	3.0	-	3.0	1.6	-	1.6	96.7	-	96.7	96.7	-	96.7	96.7	-	96.7	96.7	-	96.7	96.7	-	96.7	96.7	-	96.7	96.7		
膀胱	C67	4.7	13.0	6.9	2.5	10.7	4.7	0.3	8.4	2.4	99.2	90.1	96.8	97.0	84.7	93.7	97.0	84.7	93.7	97.0	84.7	93.7	97.0	84.7	93.7	97.0	84.7	93.7	97.0		
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	8.6	7.0	8.1	4.0	4.7	4.2	1.7	2.3	1.9	94.6	90.6	93.3	90.6	87.1	89.4	90.6	87.1	89.4	90.6	87.1	89.4	90.6	87.1	89.4	90.6	87.1	89.4	90.6		
脳・中枢神経系	C70-C72	6.0	7.7	6.7	4.0	2.6	3.4	0.0	0.0	0.0	88.0	89.7	88.8	86.0	89.7	87.6	88.0	89.7	88.8	86.0	89.7	88.8	86.0	89.7	88.8	86.0	89.7	88.8	86.0	89.7	
甲状腺	C73	3.1	2.0	2.2	3.1	1.5	1.8	3.1	0.7	1.2	96.9	98.5	98.2	96.9	98.5	96.4	96.9	98.5	98.2	96.9	96.9	98.5	98.2	96.9	96.3	96.4	96.9	96.3	96.4	96.9	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	9.1	8.2	8.6	4.4	5.1	4.7	4.0	5.1	4.6	91.9	90.8	91.4	90.6	88.8	89.7	90.6	88.8	89.7	90.6	88.8	89.7	90.6	88.8	89.7	90.6	88.8	89.7	90.6	88.8	89.7
多発性骨髓腫	C88-C90	13.7	28.9	21.5	6.8	9.2	8.1	6.8	9.2	8.1	82.2	73.7	77.9	80.8	69.7	75.2	80.8	69.7	75.2	80.8	69.7	75.2	80.8	69.7	75.2	80.8	69.7	75.2	80.8	69.7	75.2
白血病	C91-C95	19.7	23.7	21.3	8.8	15.5	11.5	0.7	1.0	0.8	98.0	95.9	97.1	95.5	70.1	73.4	95.5	70.1	73.4	95.5	70.1	73.4	95.5	70.1	73.4	95.5	70.1	73.4	95.5	70.1	73.4

表8. 精度指標；部位別、性別
B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	罹患／死亡比 (ID比)		死亡情報で初めて把握された症例 DCN (%)		死亡情報のみの 症例 DCN (%)		国際 DCN (%)		病理学的裏付けの ある症例 HV (%)		組織学的裏付けの ある症例 HV (%)	
		男		女		男女計		男		女		男女計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
全部位	C00-C96 D00-D09	2.47	2.83	2.61	8.6	9.5	9.0	4.1	5.5	4.7	2.4	3.3	2.8
食道	C15 D001	2.15	2.24	2.17	2.9	5.4	3.3	1.3	2.7	1.5	1.0	1.4	1.1
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	4.50	3.67	4.11	3.0	5.3	4.0	1.5	2.5	0.6	2.2	1.2	99.1
結腸 *1	C18 D010	4.88	3.57	4.21	3.1	5.9	4.3	1.5	4.2	2.7	0.6	2.6	1.5
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	3.94	3.92	3.94	2.8	4.0	3.2	1.5	2.6	1.9	0.6	1.1	0.8
肺	C33-C34 D021-D022	1.40	1.74	1.50	18.3	19.1	18.6	8.8	11.8	9.8	4.6	6.9	5.3
皮膚	C43-C44 D030-D049	15.24	11.30	12.98	1.2	1.2	1.2	0.8	1.0	0.4	0.4	0.4	0.4
乳房	C50 D05	6.50	6.69	6.69	0.0	3.4	3.4	0.0	1.5	0.5	0.0	0.9	0.9
子宮	C53-C55 D06	-	6.58	6.58	-	2.9	2.9	-	1.9	1.9	-	1.1	1.1
子宮頸部	C53 D06	-	9.44	9.44	-	1.0	1.0	-	0.6	0.6	-	0.4	0.4
膀胱	C67 D090	5.42	3.40	4.72	3.4	8.3	4.7	1.5	6.9	2.8	0.2	5.4	1.5

*1 粘膜がんを含む

表8. 精度指標；部位別、性別
B' . 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	死亡情報で初めて把握された症例 DCN (%)		死亡情報のみの 症例 DCN (%)		国際 DCN (%)		病理学的裏付けの ある症例 HV (%)		組織学的裏付けの ある症例 HV (%)			
		男		女		男女計		男		女		男女計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
全部位	C00-C96 D00-D09	8.6	9.5	9.0	4.1	5.5	4.7	2.4	3.3	2.8	92.1	92.3	92.2
食道	C15 D001	2.9	5.4	3.3	1.3	2.7	1.5	1.0	1.4	1.1	98.2	95.9	97.8
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	3.0	5.3	4.0	1.5	3.8	2.5	0.6	2.2	1.2	99.1	97.0	98.2
結腸 *1	C18 D010	3.1	5.9	4.3	1.5	4.2	2.7	0.6	2.6	1.5	99.0	96.7	98.0
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	2.8	4.0	3.2	1.5	2.6	1.9	0.6	1.1	0.8	99.2	97.8	98.7
肺	C33-C34 D021-D022	18.3	19.1	18.6	8.8	11.8	9.8	4.6	6.9	5.3	93.1	91.0	92.4
皮膚	C43-C44 D030-D049	1.2	1.2	1.2	1.2	0.8	1.0	0.4	0.4	0.4	99.2	99.6	99.4
乳房	C50 D05	0.0	3.4	3.4	0.0	1.5	1.5	0.0	0.9	0.9	100.0	98.8	98.1
子宮	C53-C55 D06	-	2.9	2.9	-	1.9	1.9	-	1.1	1.1	-	98.5	98.5
子宮頸部	C53 D06	-	1.0	1.0	-	0.6	0.6	-	0.4	0.4	-	99.6	99.6
膀胱	C67 D090	3.4	8.3	4.7	1.5	6.9	2.8	0.2	5.4	1.5	99.5	93.6	98.0

*1 粘膜がんを含む

表9. 死亡数、死亡割合(%)、粗死亡率、年齢調整死亡率(人口10万対)および累積死亡率(人口100対)；部位別、性別

2008年

部位	ICD-10	死亡数				死亡割合(%)				粗死亡率(人口10万対)				年齢調整死亡率(人口100対)				累積死亡率(0-74歳)				
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C97	4,799	3,237	8,036	100.0	100.0	100.0	347.9	219.2	281.3	187.5	91.7	132.5	128.1	64.9	92.1	13.7	6.7	10.0			
口腔・咽頭	C00-C14	97	39	136	2.0	1.2	1.7	7.0	2.6	4.8	4.3	1.1	2.5	3.1	0.8	1.8	0.3	0.1	0.2			
食道	C15	178	33	211	3.7	1.0	2.6	12.9	2.2	7.4	7.4	1.0	3.9	5.4	0.7	2.9	0.7	0.1	0.4			
胃	C16	683	414	1,097	14.2	12.8	13.7	49.5	28.0	38.4	26.8	11.0	17.9	18.1	7.7	12.3	2.0	0.8	1.3			
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	490	426	916	10.2	13.2	11.4	35.5	28.8	32.1	19.5	10.9	14.7	13.4	7.7	10.3	1.4	0.7	1.1			
結腸	C18	293	310	603	6.1	9.6	7.5	21.2	21.0	21.1	11.4	7.5	9.2	7.8	5.2	6.4	0.8	0.5	0.6			
直腸	C19-C20	197	116	313	4.1	3.6	3.9	14.3	7.9	11.0	8.1	3.4	5.5	5.7	2.5	3.9	0.6	0.2	0.4			
肝および肝内胆管	C22	713	336	1,049	14.9	10.4	13.1	51.7	22.7	36.7	28.5	8.6	17.5	19.2	5.6	11.8	2.2	0.6	1.4			
胆のう・胆管	C23-C24	177	188	365	3.7	5.8	4.5	12.8	12.7	12.8	6.5	4.1	5.1	4.3	2.7	3.4	0.5	0.2	0.3			
脾臓	C25	298	297	595	6.2	9.2	7.4	21.6	20.1	20.8	12.0	7.8	9.7	8.3	5.3	6.7	1.0	0.5	0.7			
喉頭	C32	17	1	18	0.4	0.0	0.2	1.2	0.1	0.6	0.6	0.0	0.3	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0			
肺	C33-C34	1,173	466	1,639	24.4	14.4	20.4	85.0	31.6	57.4	44.7	12.5	26.3	29.9	8.6	17.8	3.2	0.9	2.0			
皮膚	C43-C44	17	23	40	0.4	0.7	0.5	1.2	1.6	1.4	0.6	0.4	0.5	0.4	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0			
乳房	C50	2	265	267	0.0	8.2	3.3	0.1	17.9	9.3	0.1	11.3	6.0	0.1	8.6	4.5	0.0	1.0	0.5			
子宮	C53-C55	-	120	120	-	3.7	1.5	-	8.1	-	-	5.0	-	-	3.8	-	-	0.4	-			
子宮頸部	C53	-	55	55	-	1.7	0.7	-	3.7	-	-	2.5	-	-	2.0	-	-	0.2	-			
子宮体部	C54	-	36	36	-	1.1	0.4	-	2.4	-	-	1.5	-	-	1.2	-	-	0.1	-			
卵巢	C56	-	91	91	-	2.8	1.1	-	6.2	-	-	3.6	-	-	2.7	-	-	0.3	-			
前立腺	C61	230	-	230	4.8	-	2.9	16.7	-	-	7.6	-	-	5.0	-	-	0.4	-				
膀胱	C67	113	60	173	2.4	1.9	2.2	8.2	4.1	6.1	3.8	1.0	2.1	2.3	0.7	1.3	0.2	0.1	0.1			
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	109	57	166	2.3	1.8	2.1	7.9	5.8	4.3	1.4	2.7	3.0	0.9	1.8	0.4	0.1	0.2				
脳・中枢神経系	C70-C72	20	14	34	0.4	0.4	0.4	1.4	0.9	1.2	1.0	0.7	0.9	0.8	0.7	0.7	0.1	0.1	0.1			
甲状腺	C73	7	26	33	0.1	0.8	0.4	0.5	1.8	1.2	0.3	0.7	0.5	0.2	0.5	0.4	0.0	0.0	0.0			
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	130	109	239	3.4	3.0	9.4	7.4	8.4	5.3	2.8	3.9	3.7	1.9	2.7	0.3	0.2	0.3				
多発性骨髓腫	C88-C90	53	68	121	1.1	2.1	1.5	3.8	4.6	4.2	2.1	1.9	2.0	1.4	1.3	1.3	0.1	0.1	0.1			
白血病	C91-C95	102	70	172	2.1	2.2	2.1	7.4	4.7	6.0	4.3	2.1	3.0	3.2	1.6	2.3	0.3	0.1	0.2			

表10. 年齡階級別死亡數、死亡割合(%)；部位別、性別

2008年

表11. 年齢階級別死亡率（人口10万対）；部位別、性別

2008年

性別	部位	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	
男	全部位	C00-C97	4.9	2.9	1.4	4.2	3.9	8.7	16.1	12.3	19.4	56.6	136.3	265.7	448.8	671.2	1,087.4	1,546.8	2,168.2	3,167.6	
	口腔・咽頭	C00-C14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.0	0.9	2.3	4.8	2.3	8.2	11.5	21.0	11.4	28.7	37.8	35.5	
	食道	C15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	8.2	13.6	34.4	42.0	41.2	41.2	43.3	59.2		
	胃	C16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	2.0	0.0	0.0	16.9	21.0	43.5	43.1	101.6	170.3	215.1	327.1	422.6
	大腸（結腸・直腸）	C18-C20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	2.3	4.8	26.8	30.8	46.9	73.5	102.2	150.6	213.6	308.1	
	結腸	C18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	1.1	1.2	15.1	14.5	25.8	45.5	56.8	95.0	132.5	209.3	
	直腸	C19-C20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	1.1	3.6	11.7	16.3	21.1	28.0	45.4	55.6	81.1	98.7	
	肝および肝内胆管	C22	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.8	3.4	6.0	21.0	54.4	67.9	96.9	191.6	250.9	329.8	280.4	
	胆のう・胆管	C23-C24	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	3.5	5.4	12.4	25.7	44.0	50.2	97.3	146.1	
	脳膜	C25	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	3.4	2.4	8.2	22.7	36.4	44.4	76.7	95.0	97.3	158.0	
	喉頭	C32	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	3.5	2.8	3.6	10.8	19.7		
	肺	C33-C34	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	4.6	9.6	24.5	49.9	116.7	161.1	258.4	399.7	586.7	778.1	
	皮膚	C43-C44	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	1.2	4.3	3.6	2.7	27.6		
	乳房	C50	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	
	前立腺	C61	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	9.6	15.2	42.6	77.1	100.0	363.4	
	膀胱	C67	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	4.8	4.7	19.9	50.2	62.2	146.1	
	腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	2.3	7.3	15.3	15.2	28.4	26.9	37.8	75.0	
	脳・中枢神経系	C70-C72	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.0	0.0	1.2	4.7	1.8	1.0	3.5	0.0	1.8	10.8	7.9	
	甲状腺	C73	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.3	1.4	5.4	0.0	0.0	
	悪性リンパ腫	C81-C85 C96	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	1.1	3.6	5.8	5.4	7.7	12.8	27.0	39.4	62.2	106.6	
	多発性骨髄腫	C88-C90	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.7	6.7	10.5	8.5	23.3	24.3	19.7	
	白血病	C91-C95	1.6	0.0	1.4	1.4	0.0	2.5	3.0	0.9	1.1	1.2	1.2	3.6	7.7	11.7	17.0	35.8	48.7	71.1	
女	全部位	C00-C97	3.4	4.6	0.0	6.0	5.5	3.8	7.1	22.7	29.2	66.5	114.7	169.2	211.7	247.3	441.5	611.6	868.1	1,498.2	
	口腔・咽頭	C00-C14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.2	3.4	0.9	1.8	3.2	3.6	4.0	9.9	24.2	
	食道	C15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	3.5	3.7	3.2	8.3	4.0	0.0	16.7	
	胃	C16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	4.7	3.4	7.1	18.4	12.3	27.7	22.2	55.6	65.9	125.2	219.7	
	大腸（結腸・直腸）	C18-C20	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.3	1.0	0.9	1.1	4.8	17.2	22.0	19.4	38.1	42.6	77.8	87.3	260.6	
	結腸	C18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.1	3.6	9.2	10.6	15.7	24.3	34.3	59.3	74.1	190.9	
	直腸	C19-C20	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.3	0.0	0.9	0.0	1.2	8.0	11.5	3.7	13.7	8.3	18.5	13.2	69.7	
	肝および肝内胆管	C22	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	8.8	21.3	33.8	59.2	94.9	117.0	115.1	
	胆のう・胆管	C23-C24	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.3	2.6	8.3	6.3	26.0	36.9	64.2	116.6
	脾臍	C25	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	1.1	4.8	3.4	17.6	13.9	29.6	34.3	62.0	90.6	139.4
	喉頭	C32	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
	肺	C33-C34	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.0	1.9	2.2	7.1	9.2	20.3	32.3	29.6	78.1	97.5	141.7	203.0		
	皮膚	C43-C44	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.9	0.0	0.0	4.0	4.9	21.2	
	乳房	C50	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.9	11.2	22.6	24.1	42.3	27.7	27.5	43.8	29.0	56.1	
	子宮	C53-C55	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	1.0	5.7	4.5	8.3	11.5	7.9	15.7	11.6	14.2	24.7	28.8
	子宮頸部	C53	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	1.0	4.7	3.4	5.9	3.4	3.5	3.7	6.3	7.1	5.3	
	子宮体部	C54	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.1	1.2	3.4	3.5	9.2	4.2	3.6	1.3	8.2	4.5
	卵巢	C56	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	1.0	0.9	3.4	3.6	6.9	10.6	10.2	3.2	14.2	17.1	18.1	19.7	
	膀胱	C67	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	8.3	9.2	16.5	51.5	
	腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9	7.4	7.1	13.2	24.7		
	脳・中枢神経系	C70-C72	0.0	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	1.1	0.9	0.9	1.1	2.4	2.6	1.6	1.5	
	甲状腺	C73	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.8	4.6	0.0	1.2	10.5	0.0	13.6
	悪性リンパ腫	C81-C85 C96	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.1	0.0	3.4	3.5	4.6	7.4	14.2	23.7	41.2	50.0
	多発性骨髄腫	C88-C90	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	5.3	7.4	4.2	11.8	13.2	19.8	25.8	
	白血病	C91-C95	1.7	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.2	3.4	3.5	3.7	6.3	4.7	13.2	21.4	33.3	
男女計	全部位	C00-C97	4.2	3.7	0.7	5.1	4.7	6.3	11.6	17.5	24.3	61.6	125.4	216.8	328.2	448.8	735.2	1,007.9	1,360.3	1,961.0	
	口腔・咽頭	C00-C14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.0	0.5	1.1	3.0	2.9	4.5	6.6	11.6	7.1	14.4	20.5	27.4	
	食道	C15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	4.6	8.5	18.8	21.6	23.2	19.7	16.4	28.5	
	胃	C16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	1.0	2.4	1.7	12.0	19.7	27.7	35.3	59.9	107.8	129.1	201.6	275.9
	大腸（結腸・直腸）	C18-C20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1.9	0.5	0.5	1.7	4.8	22.0	26.4	32.9	54.9	69.7	108.6	135.1	273.7
	結腸	C18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.5	0.0	1.1	2.4	12.1	12.5	20.7	34.4	44.5	74.4	96.2	196.0
	直腸	C19-C20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1.3	0.0	0.5	0.6	2.4	9.8	13.9	12.2	20.5	25.2	34.2	38.9	77.7
	肝および肝内胆管	C22	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.9	1.7	3.0	11.0	31.3	44.2	63.8	119.4	161.0	197.6	161.0	
	胆のう・胆管	C23-C24	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.6	0.6	2.9	4.0	10.3	15.5	34.2	42.5	76.8	124.8	
	脾臍	C25	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.4	2.3	3.6	5.8	20.1	24.9	36.6	53.6	76.0	93.1	144.5
	喉頭	C32	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	2.2	1.3	1.5	4.1	5.5		
	肺	C33-C34	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.5											

付表1. がん罹患数および罹患率； 詳細部位別、性別

2008年

付表1. がん罹患数および罹患率； 詳細部位別、性別

2008年

部位	ICD-10	国際疾病分類										年齢調整罹患率										累積罹患率(0-74歳)						
		罹患数			割合(%)			粗罹患率			日本人口			世界人口			日本人口			世界人口			日本人口			世界人口		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
上皮内がん																												
全部位	D00-D09	1,067	1,009	2,076	9.9	12.4	11.0	77.3	68.3	72.7	47.2	53.7	49.5	33.9	42.6	37.7	4.3	4.3	4.2									
口腔、食道および胃	D00	27	14	41	0.3	0.2	0.2	2.0	0.9	1.4	1.3	0.5	0.9	1.0	0.4	0.7	0.1	0.0	0.1									
食道	D001	14	7	21	0.1	0.1	0.1	1.0	0.5	0.7	0.6	0.3	0.4	0.5	0.2	0.3	0.1	0.0	0.1									
その他および部位不明の消化器	D01	687	349	1,036	6.4	4.3	5.5	49.8	23.6	36.3	31.8	13.2	22.0	23.3	9.6	16.1	3.0	1.3	2.1									
結腸	D010	484	246	730	4.5	3.0	3.9	35.1	16.7	25.6	22.2	9.2	15.3	16.1	6.7	11.1	2.0	0.9	1.4									
直腸	D011	26	18	44	0.2	0.2	0.2	1.9	1.2	1.5	1.2	0.7	1.0	0.9	0.6	0.7	0.1	0.1	0.1									
直腸S状結腸移行部	D012	171	82	253	1.6	1.0	1.3	12.4	5.6	8.9	8.1	3.2	5.5	6.1	2.4	4.1	0.8	0.3	0.5									
中耳および呼吸器系	D02	7	4	11	0.1	0.0	0.1	0.5	0.3	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0									
気管	D021	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
気管支および肺	D022	0	2	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0									
上皮内黒色腫	D03	4	2	6	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0									
皮膚のその他	D04	45	57	102	0.4	0.7	0.5	3.3	3.9	3.6	1.6	1.4	1.5	1.0	0.9	1.0	0.1	0.1	0.1									
乳房	D05	2	188	190	0.0	2.3	1.0	0.1	12.7	6.7	0.1	11.0	5.7	0.0	8.7	4.4	0.0	0.9	0.5									
子宮頸部	D06	-	305	305	-	3.7	1.6	-	20.7	10.7	-	23.6	11.8	-	20.1	10.1	-	1.6	0.8									
その他および部位不明の性器	D07	25	15	40	0.2	0.2	0.2	1.8	1.0	1.4	1.0	1.1	1.0	0.7	0.9	0.8	0.1	0.1	0.1									
その他および部位不明	D09	270	75	345	2.5	0.9	1.8	19.6	5.1	12.1	10.9	2.5	6.2	7.5	1.8	4.3	0.9	0.2	0.5									
膀胱	D090	250	73	323	2.3	0.9	1.7	18.1	4.9	11.3	10.0	2.4	5.8	6.9	1.7	4.0	0.8	0.2	0.5									
良性腫瘍																												
頸膜	D32	19	58	77	0.2	0.7	0.4	1.4	3.9	2.7	0.9	2.6	1.7	0.7	1.9	1.3	0.1	0.2	0.2									
脳および中枢神経系	D33	2	6	8	0.0	0.1	0.0	0.1	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0									
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D352-D354	18	31	49	0.2	0.4	0.3	1.3	2.1	1.7	1.0	1.9	1.4	0.7	1.7	1.2	0.1	0.2	0.1									
性状不詳または不明の腫瘍																												
頸膜	D42	6	11	17	0.1	0.1	0.1	0.4	0.7	0.6	0.3	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0									
脳および中枢神経系	D43	22	30	52	0.2	0.4	0.3	1.6	2.0	1.8	1.3	1.0	1.1	1.2	0.9	1.1	0.1	0.1	0.1									
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D443-D445	4	4	8	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0									
真正赤血球增多症	D45	10	0	10	0.1	0.0	0.1	0.7	0.0	0.4	0.5	0.0	0.3	0.5	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0									
骨髓異形成症候群	D46	83	42	125	0.8	0.5	0.7	6.0	2.8	4.4	3.3	1.1	2.0	2.2	0.7	1.4	0.2	0.1	0.1									
慢性骨増殖性疾患他 *1	D47	10	6	16	0.1	0.1	0.1	0.7	0.4	0.6	0.5	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0									

*1 ICD-0-3により性状3に分類される形態

付表2. がん死亡数および死亡率； 詳細部位別、性別

2008年

部位	ICD-10	国際疾病分類										年齢調整死亡率										累積死亡率(0-74歳)						
		死亡数			割合(%)			粗死亡率			日本人人口			世界人口			男		女		男女計		男		女		男女計	
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C97	4,799	3,237	8,036	100.0	100.0	100.0	347.9	219.2	281.3	187.5	91.7	132.5	128.1	64.9	92.1	13.7	6.7	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
口唇	C00	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
舌根 <基底> 部	C01	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他および部位不明の舌	C02	16	11	27	0.3	0.3	0.3	1.2	0.7	0.9	0.8	0.3	0.5	0.6	0.2	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
齒肉	C03	10	7	17	0.2	0.2	0.2	0.7	0.5	0.6	0.4	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
口腔底	C04	5	2	7	0.1	0.1	0.1	0.4	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
口蓋	C05	1	1	2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他および部位不明の口腔	C06	6	3	9	0.1	0.1	0.1	0.4	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
耳お囁	C07	1	4	5	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他および部位不明の大唾液腺	C08	2	3	5	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
鼻孔	C09	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
中咽頭	C10	20	4	24	0.4	0.1	0.3	1.4	0.3	0.8	1.0	0.1	0.5	0.7	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
鼻 <上> > 咽頭	C11	2	1	3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
梨状窩凹門洞	C12	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
下咽頭	C13	27	2	29	0.6	0.1	0.4	2.0	0.1	1.0	1.1	0.1	0.6	0.8	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他および部位不明確の口唇、口腔および咽頭	C14	6	1	7	0.1	0.0	0.1	0.4	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
食道	C15	178	33	211	3.7	1.0	2.6	12.9	2.2	7.4	7.4	1.0	3.9	5.4	0.7	2.9	0.7	0.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
胃	C16	683	414	1,097	14.2	12.8	13.7	49.5	28.0	38.4	26.8	11.0	17.9	18.1	7.7	12.3	2.0	0.8	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
小腸	C17	15	7	22	0.3	0.2	0.3	1.1	0.5	0.8	0.6	0.2	0.4	0.4	0.1	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
結腸	C18	293	310	603	6.1	9.6	7.5	21.2	21.0	21.1	11.4	7.5	9.2	7.8	5.2	6.4	0.8	0.5	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
直腸S状結腸移行部	C19	5	2	7	0.1	0.1	0.1	0.4	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
直腸	C20	192	114	306	4.0	3.5	3.8	13.9	7.7	10.7	7.9	3.3	5.4	5.5	2.5	3.9	0.6	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
肛門および肛門管	C21	4	3	7	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
肝および肝内胆管	C22	713	336	1,049	14.9	10.4	13.1	51.7	22.7	36.7	28.5	8.6	17.5	19.2	5.6	11.8	2.2	0.6	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
胆	C23	59	100	159	1.2	3.1	2.0	4.3	6.8	5.6	2.2	2.3	2.2	1.5	1.4	1.5	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他および部位不明確の胆道	C24	118	88	206	2.5	2.7	2.6	8.6	6.0	7.2	4.4	1.8	2.9	2.8	1.2	1.9	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
脾臓	C25	296	297	595	6.2	9.2	7.4	21.6	20.1	20.8	12.0	7.8	9.7	8.3	5.3	6.7	1.0	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他および部位不明確の消化器	C26	9	8	17	0.2	0.2	0.2	0.7	0.5	0.6	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
鼻鼻および中耳	C30	2	2	4	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
副鼻腔	C31	3	2	5	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
喉頭	C32	17	1	18	0.4	0.0	0.2	1.2	0.1	0.6	0.6	0.0	0.3	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
気管	C33	0	1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
気管支および肺	C34	1,173	465	1,638	24.4	14.4	20.4	85.0	31.5	57.3	44.7	12.5	26.2	29.9	8.5	17.8	3.2	0.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
胸膜	C37	5	2	7	0.1	0.1	0.1	0.4	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
心臓、縱隔および胸膜	C38	1	1	2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他および部位不明確の呼吸器系および胸腔内臟器	C39	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
(四) 脊椎および頭部骨	C40	3	0	3	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他および部位不明の骨および頭部骨	C41	5	3	8	0.1	0.1	0.1	0.4	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
皮膚の悪性黒色腫	C43	6	6	12	0.1	0.2	0.1	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
皮膚のその他	C44	11	17	28	0.2	0.5	0.3	0.8	1.2	1.0	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
中皮膚	C45	39	6	45	0.8	0.2	0.6	2.8	0.4	1.6	1.5	0.2	0.8	1.1	0.1	0.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
カラボジ肉腫	C46	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
末梢神経および自律神経系の悪性新生物	C47	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
後腹膜および皮膚	C48	2	8	10	0.0	0.2	0.1	0.1	0.5	0.4	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他の結合組織および筋肉組織	C49	7	9	16	0.1	0.3	0.2	0.5	0.6	0.6	0.4	0.4</																

付表2. がん死亡数および死亡率； 詳細部位別、性別

2008年

部位	ICD-10	国際疾病分類						年齢調整死亡率						累積死亡率(0-74歳)					
		死亡数			割合(%)			粗死亡率			日本人口			世界人口			男		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
良性腫瘍																			
脳膜	D32	0	2	2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D33	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の内分泌腺	D35	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性状不詳または不明の腫瘍																			
脳膜	D42	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	21	32	53	0.4	1.0	0.7	1.5	2.2	1.9	0.9	1.1	1.0	0.7	0.9	0.8	0.0	0.1	0.1
内分泌腺	D44	3	1	4	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
真正赤血球增多症	D45	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨髄異形成症候群	D46	30	23	53	0.6	0.7	0.7	2.2	1.6	1.9	1.0	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0
リンパ組織、造血組織および関連組織	D47	2	0	2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

付表3. 受療割合詳細 (%) ; 部位別
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計
2008年

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法										併用療法 *1					
			C00-C96	17,905	21.2	5.0	5.7	1.7	9.0	0.1	2.0	1.0	14.7	3.8	0.2	3.8	7.1	24.6
口腔・咽頭	C00-C14	354	20.1	0.3	0.0	6.5	4.5	0.0	0.0	3.4	5.9	28.0	0.0	10.7	4.5	16.1		
食道	C15	429	14.7	0.9	10.7	5.4	3.0	0.0	0.0	0.9	11.9	23.8	0.0	8.6	2.8	2.8	17.2	
胃	C16	3,008	24.3	6.9	20.2	0.1	7.1	0.0	0.0	0.1	15.0	0.6	0.1	0.2	3.7	21.7		
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	2,649	33.6	8.7	4.3	0.0	2.5	0.0	0.0	0.3	24.7	0.4	0.0	1.2	5.0	19.4		
結腸	C18	1,738	34.5	9.3	3.7	0.0	2.9	0.0	0.0	0.1	25.2	0.2	0.0	0.2	4.8	19.1		
直腸	C19-C20	911	31.7	7.5	5.4	0.1	1.6	0.0	0.0	0.7	23.8	0.8	0.0	3.1	5.5	19.9		
肝および肝内胆管	C22	1,257	13.7	0.0	0.6	0.1	7.5	0.0	0.0	0.0	3.0	0.9	0.0	0.0	0.0	48.5	25.8	
胆のう・胆管	C23-C24	388	19.8	1.5	8.2	0.5	11.9	0.0	0.0	0.3	16.0	1.5	0.0	1.5	12.1	26.5		
脾臓	C25	612	9.3	0.2	4.7	0.2	25.2	0.0	0.0	0.2	19.3	3.4	0.2	2.0	9.2	26.3		
喉頭	C32	133	4.5	0.0	0.8	24.8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	0.8	25.6	0.8	6.0	12.8	16.5	
肺	C33-C34	2,217	10.2	14.7	0.1	4.9	19.6	0.1	0.0	0.2	8.8	9.5	0.4	1.3	6.1	24.2		
皮膚	C43-C44	406	53.9	0.0	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.5	3.2	0.2	0.0	0.2	0.7	39.7		
乳房	C50	1,570	18.2	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	1.0	5.7	29.7	0.6	0.4	25.5	1.1	14.9		
乳房（女性のみ）	C50	1,559	18.3	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	1.0	5.7	29.5	0.6	0.4	25.6	1.2	14.9		
子宮	C53-C55	469	38.4	0.4	0.0	5.3	1.9	0.0	0.4	6.0	20.0	9.0	0.0	5.8	1.3	11.5		
子宮頸部	C53	211	31.3	0.0	0.0	9.5	2.4	0.0	0.0	5.2	11.4	19.4	0.0	6.6	0.9	13.3		
子宮体部	C54	248	45.2	0.8	0.0	2.0	1.6	0.0	0.8	6.9	28.2	0.4	0.0	5.2	1.2	7.7		
卵巢	C56	154	16.9	0.0	0.0	0.0	5.8	0.0	0.0	0.6	61.0	0.0	0.0	0.0	0.6	14.9		
前立腺	C61	1,305	14.9	1.2	0.9	2.8	0.7	0.3	26.3	0.2	4.0	4.0	0.7	0.5	0.2	43.3		
膀胱	C67	471	10.6	0.8	28.9	1.7	0.8	0.4	0.0	0.6	19.3	0.6	0.0	2.3	3.4	30.4		
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	499	30.3	19.6	5.0	0.4	3.6	1.4	0.0	0.2	8.6	1.2	0.0	0.8	3.6	25.3		
脳・中枢神経系	C70-C72	86	12.8	0.0	0.0	3.5	3.5	0.0	0.0	4.7	8.1	3.5	0.0	31.4	1.2	31.4		
甲状腺	C73	494	55.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	20.2	0.2	0.0	0.4	0.6	23.3		
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	563	2.8	0.2	1.8	44.9	0.0	0.0	0.7	4.6	3.2	1.1	1.2	4.1	35.2			
多発性骨髄腫	C88-C90	137	0.0	0.0	0.7	2.2	46.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.7	0.0	4.4	42.3			
白血病	C91-C95	216	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	8.3	33.8		

*1 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫・内分泌療法を指す。

*2 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*3 単独療法および併用療法のいずれかの併用

付表3. 受療割合詳細 (%) ; 部位別
B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計
2008年

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法						併用療法 *2							
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除	放射線	薬物	*3	切除・放射線+薬物	その他*4	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	19,981	21.4	4.7	8.7	1.5	8.1	0.1	1.8	1.1	13.6	3.4	0.2	3.6	6.5	25.3
食道	C15 D001	450	14.2	0.9	14.2	5.1	2.9	0.0	0.0	0.9	11.3	22.7	0.0	8.2	2.9	16.7
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	3,676	25.4	7.1	17.9	0.0	1.8	0.0	0.0	0.2	17.9	0.3	0.0	0.9	4.0	24.6
結腸 *1	C18 D010	2,468	25.2	7.7	18.4	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	17.8	0.1	0.0	0.2	3.8	24.8
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	1,208	25.6	6.0	16.9	0.1	1.2	0.0	0.0	0.5	18.0	0.6	0.0	2.4	4.6	24.2
肺	C33-C34 D021-D022	2,219	10.2	14.8	0.1	4.9	19.6	0.1	0.0	0.2	8.8	9.5	0.4	1.3	6.1	24.2
皮膚	C43-C44 D030-D049	514	52.9	0.0	0.0	0.6	1.0	0.0	0.0	0.4	2.5	0.2	0.0	0.2	0.8	41.4
乳房	C50 D05	1,760	19.5	0.0	0.0	0.1	2.5	0.0	0.9	7.0	28.0	0.6	0.4	24.8	1.2	14.9
乳房（女性のみ）	C50 D05	1,747	19.6	0.0	0.0	0.1	2.5	0.0	0.9	7.0	27.8	0.6	0.4	25.0	1.2	15.0
子宮	C53-C55 D06	774	54.4	0.4	0.0	3.2	1.2	0.0	0.3	3.7	12.3	5.4	0.0	3.5	1.2	14.5
子宮頸部	C53 D06	516	59.5	0.2	0.0	3.9	1.0	0.0	0.0	2.3	4.8	7.9	0.0	2.7	1.0	16.7
膀胱	C67 D090	794	11.5	0.6	35.0	1.0	0.5	1.0	0.0	0.4	17.0	0.4	0.0	1.4	2.9	28.3

*1 粘膜がんを含む

*2 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫療法・内分泌療法を指す。

*3 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*4 単独療法および併用療法のいずれかの項目にも含まれないものを指す (1) その他の治療 (TAE、PEITなど) の実施 (2) 外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別
A. 上皮内がんを除く

2008年

医療圏/保健所	全部 C00-C96		胃 C16		大腸(結腸・直腸) C18-C20		結腸 C18		直腸 C19-C20		男女計 男女		肝臓 C22		男女計 男女		肺 C33-C34		男女計 男女		乳房 C50		男女計 男女		子宮頸部 C53		子宮 C54		子宮体部 C55		子宮 C53		前立腺 C61	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
広島県	10,753	8,143	18,986	2,081	1,020	3,101	1,526	1,216	2,742	946	861	1,807	560	355	927	466	1,393	1,648	810	2,458	11	1,585	1,596	484	214	251	1,345	790	790					
広島市域	6,922	4,623	10,325	1,118	578	1,394	1,394	974	645	1,519	532	451	933	342	194	536	477	242	719	933	464	1,357	8	953	961	233	120	152	152	790	790			
呉市域	1,390	951	2,341	315	105	420	174	168	342	113	121	234	61	47	108	131	69	200	198	81	279	1	153	154	61	31	31	28	160	160				
備後丘陵	2,888	2,198	5,986	560	270	830	424	345	769	264	244	508	160	101	261	279	135	414	489	235	724	2	429	431	122	55	62	62	316	316				
備北広域	473	371	844	88	67	155	54	58	112	37	45	82	17	13	30	40	20	60	68	30	98	0	50	50	18	8	8	9	9	79				
広島	4,803	3,691	8,494	875	451	1,226	693	514	1,207	421	359	780	272	155	427	394	186	580	715	380	1,095	7	751	758	235	104	123	123	650	650				
広島西	521	398	919	96	50	1,46	83	58	141	61	48	169	22	10	32	38	19	57	63	40	103	1	90	91	18	8	8	9	9	73				
呉	1,390	951	2,341	315	105	420	174	168	342	113	121	234	61	47	108	131	69	200	198	81	279	1	153	154	61	31	31	28	160	160				
広島中央	678	534	1,212	147	77	224	98	73	171	50	44	94	48	29	77	45	37	82	115	44	159	0	112	112	30	8	8	20	20	67				
尾三	1,099	825	1,924	204	102	306	169	139	308	105	99	204	64	40	104	112	45	157	173	89	262	0	136	136	33	13	13	19	19	120				
福山・府中	1,399	1,373	3,162	356	188	524	255	206	481	159	145	304	96	61	157	167	90	257	216	146	482	2	233	235	99	42	42	43	43	166				
備北	473	371	844	88	67	155	54	58	112	37	45	82	17	13	30	40	20	60	68	30	98	0	50	50	18	8	8	9	9	79				

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別
B. 上皮内がんを含む

医療圏/保健所	全部		大腸(結腸・直腸)		結腸		直腸		C18-D010-D012 *1		C18-D010 *1		C19-C20 D011-D012 *1		C33-C34 D021-D022		C50-D05		肺		乳房		男女計		男		男女計		男		男女計		子宮		子宮頸部		子宮		子宮頸部		子宮	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
広島県	11,820	9,152	20,972	2,207	1,562	3,769	1,430	1,107	2,537	777	455	1,232	1,648	812	2,460	13	1,773	1,786	789	789	413	519	282	326	44	44	129	129	20	20	22	22	22	22	22	22	22	22	22			
広島広域	6,673	5,275	11,948	1,320	861	2,181	842	611	1,453	478	250	728	893	465	1,358	8	1,080	1,088	489	489	326	326	44	44	129	129	20	20	22	22	22	22	22	22	22	22	22					
呉広域	1,514	1,043	2,557	276	229	505	192	164	356	84	65	149	198	82	280	1	161	162	74	74	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22		
備後丘陵	3,100	2,416	5,516	515	390	905	326	272	598	189	118	307	489	235	724	4	478	482	196	196	129	129	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20				
備北広域	533	418	951	96	82	178	70	60	130	26	22	48	68	30	98	0	54	54	30	30	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20				
広島	5,364	4,235	9,599	1,067	695	1,762	679	499	1,178	388	196	584	715	381	1,096	7	851	858	413	413	282	282	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22				
広島西	574	447	1,021	120	75	195	87	57	144	33	18	51	63	40	103	1	101	102	32	32	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22				
呉	1,514	1,043	2,557	276	229	505	192	164	356	84	65	149	198	82	280	1	161	162	74	74	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22						
広島中央	735	593	1,328	133	91	224	76	55	131	57	36	93	115	44	159	0	128	128	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22	44	44	22	22				
尾三	1,195	907	2,102	215	163	378	135	115	250	80	48	128	173	89	262	1	157	158	60	60	40	40	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20				
福山・府中	1,905	1,509	3,414	300	227	527	191	157	348	109	70	179	316	146	462	3	321	324	136	136	89	89	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20				
備北	533	418	951	96	82	178	70	60	130	26	22	48	68	30	98	0	54	54	30	30	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20	44	44	20	20				

*1 粘膜がんを含む

付表4-C1 標準化死亡比(全国との比較): 部位別、性別

部位	ICD-10	男			女			2008年
		死亡数	標準化死亡比(95%信頼区間)	死亡数	標準化死亡比(95%信頼区間)			
全部位	C00-C97	4799	1.01 (0.98 - 1.04)	3237	0.99 (0.96 - 1.03)			
食道	C15	178	0.78 (0.67 - 0.89)	33	0.79 (0.52 - 1.06)			
胃	C16	683	0.90 (0.83 - 0.96)	414	1.00 (0.90 - 1.09)			
結腸	C18	293	0.87 (0.77 - 0.97)	310	0.89 (0.80 - 0.99)			
直腸	C19-C20	197	0.96 (0.83 - 1.10)	116	0.92 (0.75 - 1.09)			
肝および肝内胆管	C22	713	1.40 (1.30 - 1.50)	336	1.24 (1.11 - 1.38)			
胆のう・胆管	C23-C24	177	0.91 (0.78 - 1.05)	188	0.86 (0.74 - 0.98)			
脾臓	C25	298	0.95 (0.84 - 1.05)	297	1.01 (0.90 - 1.13)			
肺	C33-C34	1173	1.04 (0.99 - 1.10)	466	1.07 (0.97 - 1.16)			
乳房	C50	2	0.93 (-0.36 - 2.21)	265	0.97 (0.85 - 1.08)			
子宮	C53-C55	0		120	0.90 (0.74 - 1.06)			
卵巣	C56	0		91	0.85 (0.67 - 1.02)			
前立腺	C61	230	0.97 (0.84 - 1.09)	0				
膀胱	C67	113	1.07 (0.88 - 1.27)	60	1.20 (0.90 - 1.50)			
悪性リンパ腫	C81-C85,C96	130	1.05 (0.87 - 1.23)	109	1.11 (0.90 - 1.32)			
白血病	C91-C95	102	0.98 (0.79 - 1.17)	70	0.95 (0.73 - 1.18)			

付表4-C2 二次保健医療圈別標準化死亡比(広島県との比較) : 部位別、性別

医療圏	部位	ICD-10	男		女		2008年
			死亡数	標準化死亡比(95%信頼区間)	死亡数	標準化死亡比(95%信頼区間)	
広島	全部位	C00-C97	1904	0.99 (0.94 - 1.03)	1304	1.01 (0.95 - 1.06)	
	胃	C16	245	0.89 (0.78 - 1.01)	163	0.99 (0.84 - 1.14)	
	結腸	C18	135	1.14 (0.95 - 1.34)	128	1.05 (0.87 - 1.23)	
	直腸	C19-C20	82	1.03 (0.80 - 1.25)	46	0.98 (0.70 - 1.26)	
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	217	1.10 (0.95 - 1.24)	174	1.03 (0.88 - 1.18)	
	肝および肝内胆管	C22	296	1.02 (0.91 - 1.14)	127	0.95 (0.79 - 1.12)	
	肺	C33-C34	459	0.98 (0.89 - 1.07)	182	0.98 (0.84 - 1.13)	
	乳房	C50			116	1.03 (0.84 - 1.21)	
	子宮	C53-C55			50	0.98 (0.71 - 1.25)	
	前立腺	C61	81	0.92 (0.72 - 1.12)			
広島西	全部位	C00-C97	191	0.77 (0.66 - 0.88)	164	0.99 (0.84 - 1.15)	
	胃	C16	27	0.77 (0.48 - 1.06)	15	0.71 (0.35 - 1.08)	
	結腸	C18	14	0.93 (0.44 - 1.42)	15	0.94 (0.46 - 1.41)	
	直腸	C19-C20	10	1.00 (0.38 - 1.62)	6	1.00 (0.20 - 1.80)	
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	24	0.96 (0.58 - 1.34)	21	0.95 (0.55 - 1.36)	
	肝および肝内胆管	C22	25	0.68 (0.41 - 0.94)	13	0.76 (0.35 - 1.18)	
	肺	C33-C34	37	0.61 (0.41 - 0.80)	21	0.88 (0.50 - 1.25)	
	乳房	C50			25	1.79 (1.09 - 2.49)	
	子宮	C53-C55			3	0.50 (-0.07 - 1.07)	
	前立腺	C61	15	1.25 (0.62 - 1.88)			
呉	全部位	C00-C97	602	1.10 (1.02 - 1.19)	405	1.08 (0.97 - 1.19)	
	胃	C16	102	1.32 (1.07 - 1.58)	50	1.04 (0.75 - 1.33)	
	結腸	C18	33	1.00 (0.66 - 1.34)	40	1.11 (0.77 - 1.46)	
	直腸	C19-C20	21	0.95 (0.55 - 1.36)	20	1.54 (0.86 - 2.21)	
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	54	0.98 (0.72 - 1.24)	60	1.20 (0.90 - 1.50)	
	肝および肝内胆管	C22	84	1.05 (0.83 - 1.27)	39	0.98 (0.67 - 1.28)	
	肺	C33-C34	150	1.12 (0.94 - 1.30)	60	1.09 (0.81 - 1.37)	
	乳房	C50			34	1.21 (0.81 - 1.62)	
	子宮	C53-C55			12	0.92 (0.40 - 1.45)	
	前立腺	C61	27	1.00 (0.62 - 1.38)			
広島中央	全部位	C00-C97	348	1.01 (0.91 - 1.12)	245	1.04 (0.91 - 1.17)	
	胃	C16	42	0.86 (0.60 - 1.12)	28	0.93 (0.59 - 1.28)	
	結腸	C18	21	1.00 (0.57 - 1.43)	25	1.09 (0.66 - 1.51)	
	直腸	C19-C20	20	1.43 (0.80 - 2.05)	9	1.00 (0.35 - 1.65)	
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	41	1.17 (0.81 - 1.53)	34	1.10 (0.73 - 1.47)	
	肝および肝内胆管	C22	42	0.82 (0.57 - 1.07)	33	1.38 (0.91 - 1.84)	
	肺	C33-C34	94	1.12 (0.89 - 1.35)	34	1.00 (0.66 - 1.34)	
	乳房	C50			18	0.95 (0.51 - 1.39)	
	子宮	C53-C55			7	0.78 (0.20 - 1.35)	
	前立腺	C61	13	0.81 (0.37 - 1.25)			
尾三	全部位	C00-C97	617	1.10 (1.01 - 1.19)	388	1.02 (0.92 - 1.12)	
	胃	C16	95	1.19 (0.95 - 1.43)	60	1.22 (0.91 - 1.53)	
	結腸	C18	31	0.91 (0.59 - 1.23)	36	0.97 (0.66 - 1.29)	
	直腸	C19-C20	24	1.04 (0.63 - 1.46)	12	0.92 (0.40 - 1.45)	
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	55	0.96 (0.71 - 1.22)	48	0.94 (0.67 - 1.21)	
	肝および肝内胆管	C22	91	1.11 (0.88 - 1.34)	40	1.00 (0.69 - 1.31)	
	肺	C33-C34	160	1.16 (0.98 - 1.34)	64	1.16 (0.88 - 1.45)	
	乳房	C50			25	0.89 (0.54 - 1.24)	
	子宮	C53-C55			10	0.77 (0.29 - 1.25)	
	前立腺	C61	28	0.97 (0.61 - 1.32)			
福山・府中	全部位	C00-C97	903	1.04 (0.97 - 1.11)	580	1.01 (0.92 - 1.09)	
	胃	C16	135	1.10 (0.91 - 1.28)	76	1.03 (0.80 - 1.26)	
	結腸	C18	45	0.85 (0.60 - 1.10)	50	0.91 (0.66 - 1.16)	
	直腸	C19-C20	32	0.89 (0.58 - 1.20)	19	0.90 (0.50 - 1.31)	
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	77	0.87 (0.67 - 1.06)	69	0.91 (0.69 - 1.12)	
	肝および肝内胆管	C22	137	1.06 (0.88 - 1.24)	68	1.13 (0.86 - 1.40)	
	肺	C33-C34	223	1.05 (0.91 - 1.19)	81	0.98 (0.76 - 1.19)	
	乳房	C50			39	0.81 (0.56 - 1.07)	
	子宮	C53-C55			32	1.45 (0.95 - 1.96)	
	前立腺	C61	52	1.24 (0.90 - 1.57)			
備北	全部位	C00-C97	234	0.96 (0.84 - 1.09)	151	0.88 (0.74 - 1.02)	
	胃	C16	37	1.06 (0.72 - 1.40)	22	0.96 (0.56 - 1.36)	
	結腸	C18	14	0.93 (0.44 - 1.42)	16	0.94 (0.48 - 1.40)	
	直腸	C19-C20	8	0.80 (0.25 - 1.35)	4	0.67 (0.01 - 1.32)	
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	22	0.88 (0.51 - 1.25)	20	0.87 (0.49 - 1.25)	
	肝および肝内胆管	C22	38	1.09 (0.74 - 1.43)	16	0.89 (0.45 - 1.32)	
	肺	C33-C34	50	0.83 (0.60 - 1.06)	24	0.96 (0.58 - 1.34)	
	乳房	C50			8	0.73 (0.22 - 1.23)	
	子宮	C53-C55			6	1.20 (0.24 - 2.16)	
	前立腺	C61	14	1.00 (0.48 - 1.52)			

付表4-D 二次保健医療圈別標準化罹患比(広島県との比較)：部位別、性別

2008年

医療圏	部位	ICD-10	男			女		
			罹患数	標準化罹患比(95%信頼区間)	罹患数	標準化罹患比(95%信頼区間)		
広島	全部位	C00-C97	4803	1.08 (1.05 - 1.11)	3691	1.08 (1.04 - 1.11)		
	胃	C16	875	1.02 (0.95 - 1.09)	451	1.08 (0.98 - 1.18)		
	結腸	C18	421	1.08 (0.97 - 1.18)	359	1.03 (0.92 - 1.13)		
	直腸	C19-C20	272	1.11 (0.98 - 1.24)	155	1.04 (0.88 - 1.20)		
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	693	1.09 (1.01 - 1.17)	514	1.03 (0.94 - 1.12)		
	肝および肝内胆管	C22	394	1.03 (0.93 - 1.13)	186	0.99 (0.85 - 1.14)		
	肺	C33-C34	715	1.07 (0.99 - 1.15)	380	1.15 (1.03 - 1.26)		
	乳房	C50			751	1.07 (0.99 - 1.14)		
	子宮	C53-C55			235	1.08 (0.94 - 1.22)		
	子宮頸部	C53			104	1.06 (0.86 - 1.27)		
	子宮体部	C54			123	1.10 (0.90 - 1.29)		
広島西	前立腺	C61	650	1.20 (1.11 - 1.29)				
	全部位	C00-C97	521	0.94 (0.86 - 1.02)	398	0.95 (0.85 - 1.04)		
	胃	C16	96	0.89 (0.71 - 1.07)	50	0.96 (0.70 - 1.23)		
	結腸	C18	61	1.24 (0.93 - 1.56)	48	1.09 (0.78 - 1.40)		
	直腸	C19-C20	22	0.73 (0.43 - 1.04)	10	0.56 (0.21 - 0.90)		
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	83	1.05 (0.82 - 1.28)	58	0.94 (0.69 - 1.18)		
	肝および肝内胆管	C22	38	0.79 (0.54 - 1.04)	19	0.79 (0.44 - 1.15)		
	肺	C33-C34	63	0.74 (0.56 - 0.92)	40	0.95 (0.66 - 1.25)		
	乳房	C50			90	1.08 (0.86 - 1.31)		
	子宮	C53-C55			18	0.72 (0.39 - 1.05)		
	子宮頸部	C53			8	0.73 (0.22 - 1.23)		
呉	子宮体部	C54			9	0.69 (0.24 - 1.14)		
	前立腺	C61	73	1.06 (0.82 - 1.30)				
	全部位	C00-C97	1390	1.16 (1.10 - 1.22)	951	1.05 (0.99 - 1.12)		
	胃	C16	315	1.36 (1.21 - 1.51)	105	0.90 (0.73 - 1.07)		
	結腸	C18	113	1.08 (0.88 - 1.27)	121	1.22 (1.00 - 1.44)		
	直腸	C19-C20	61	0.97 (0.73 - 1.21)	47	1.18 (0.84 - 1.51)		
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	174	1.04 (0.88 - 1.19)	168	1.21 (1.03 - 1.39)		
	肝および肝内胆管	C22	131	1.27 (1.05 - 1.49)	69	1.25 (0.96 - 1.55)		
	肺	C33-C34	198	1.06 (0.92 - 1.21)	81	0.87 (0.68 - 1.06)		
	乳房	C50			153	0.93 (0.79 - 1.08)		
広島中央	子宮	C53-C55			61	1.24 (0.93 - 1.56)		
	子宮頸部	C53			31	1.48 (0.96 - 2.00)		
	子宮体部	C54			28	1.08 (0.68 - 1.48)		
	前立腺	C61	160	1.04 (0.88 - 1.20)				
	全部位	C00-C97	678	0.88 (0.81 - 0.94)	534	0.91 (0.83 - 0.99)		
	胃	C16	147	0.99 (0.83 - 1.15)	77	1.05 (0.82 - 1.29)		
	結腸	C18	50	0.74 (0.53 - 0.94)	44	0.71 (0.50 - 0.92)		
	直腸	C19-C20	48	1.14 (0.82 - 1.47)	29	1.12 (0.71 - 1.52)		
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	98	0.89 (0.71 - 1.07)	73	0.84 (0.65 - 1.03)		
	肝および肝内胆管	C22	45	0.68 (0.48 - 0.88)	37	1.12 (0.76 - 1.48)		
尾三	肺	C33-C34	115	0.97 (0.80 - 1.15)	44	0.76 (0.53 - 0.98)		
	乳房	C50			112	0.98 (0.80 - 1.16)		
	子宮	C53-C55			30	0.86 (0.55 - 1.16)		
	子宮頸部	C53			8	0.50 (0.15 - 0.85)		
	子宮体部	C54			20	1.11 (0.62 - 1.60)		
	前立腺	C61	67	0.70 (0.53 - 0.87)				
	全部位	C00-C97	1099	0.90 (0.85 - 0.96)	825	0.91 (0.85 - 0.97)		
	胃	C16	204	0.87 (0.75 - 0.99)	102	0.86 (0.70 - 1.03)		
	結腸	C18	105	0.99 (0.80 - 1.18)	99	0.99 (0.79 - 1.19)		
	直腸	C19-C20	64	1.02 (0.77 - 1.26)	40	1.00 (0.69 - 1.31)		
福山・府中	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	169	0.99 (0.84 - 1.14)	139	0.99 (0.83 - 1.16)		
	肝および肝内胆管	C22	112	1.07 (0.87 - 1.26)	45	0.82 (0.58 - 1.06)		
	肺	C33-C34	173	0.91 (0.77 - 1.05)	89	0.96 (0.76 - 1.16)		
	乳房	C50			136	0.83 (0.69 - 0.97)		
	子宮	C53-C55			33	0.67 (0.44 - 0.90)		
	子宮頸部	C53			13	0.62 (0.28 - 0.96)		
	子宮体部	C54			19	0.73 (0.40 - 1.06)		
	前立腺	C61	120	0.77 (0.63 - 0.91)				
	全部位	C00-C97	1789	0.92 (0.88 - 0.96)	1373	0.94 (0.89 - 0.99)		
	胃	C16	356	0.95 (0.85 - 1.05)	168	0.92 (0.78 - 1.06)		
備北	結腸	C18	159	0.93 (0.79 - 1.07)	145	0.94 (0.79 - 1.09)		
	直腸	C19-C20	96	0.91 (0.73 - 1.10)	61	0.95 (0.71 - 1.19)		
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	255	0.92 (0.81 - 1.04)	206	0.94 (0.82 - 1.07)		
	肝および肝内胆管	C22	167	0.99 (0.84 - 1.14)	90	1.08 (0.86 - 1.31)		
	肺	C33-C34	316	1.06 (0.94 - 1.18)	146	1.01 (0.84 - 1.17)		
	乳房	C50			293	1.02 (0.91 - 1.14)		
	子宮	C53-C55			89	1.02 (0.81 - 1.24)		
	子宮頸部	C53			42	1.11 (0.77 - 1.44)		
	子宮体部	C54			43	0.93 (0.66 - 1.21)		
	前立腺	C61	196	0.81 (0.69 - 0.92)				
備北	全部位	C00-C97	473	0.94 (0.86 - 1.03)	371	0.97 (0.87 - 1.07)		
	胃	C16	88	0.91 (0.72 - 1.10)	67	1.31 (1.00 - 1.63)		
	結腸	C18	37	0.86 (0.58 - 1.14)	45	1.02 (0.72 - 1.32)		
	直腸	C19-C20	17	0.68 (0.36 - 1.00)	13	0.81 (0.37 - 1.25)		
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	54	0.79 (0.58 - 1.01)	58	0.97 (0.72 - 1.22)		
	肝および肝内胆管	C22	40	0.93 (0.64 - 1.22)	20	0.83 (0.47 - 1.20)		
	肺	C33-C34	68	0.85 (0.65 - 1.05)	30	0.75 (0.48 - 1.02)		
	乳房	C50			50	0.79 (0.57 - 1.01)		
	子宮	C53-C55			18	0.95 (0.51 - 1.39)		
	子宮頸部	C53			8	1.00 (0.31 - 1.69)		
	子宮体部	C54			9	0.90 (0.31 - 1.49)		
	前立腺	C61	79	1.22 (0.95 - 1.48)				

付表5. 市区町村別罹患数；部位別、性別
A. 上皮内がんを除く

2008年

市区町村	全部位 C00-C96		胃 C16		大腸(直腸・結腸) C18-C20		結腸 C18		直腸 C19-C22		肝臓 C22		男女計 男女		男女計 男女		肺 C33-C34		男女計 男女		乳房 C50		子宮 C53-C55		子宮頸部 C53		子宮体部 C54		前立腺 C61	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
広島県	10,753	8,143	18,996	2,081	1,020	3,101	1,526	1,216	2,742	946	861	1,807	580	355	927	466	1,393	1,648	810	2,458	11	1,585	1,596	494	214	251	1,345			
中区	428	425	903	32	48	133	67	54	121	40	37	77	27	17	44	47	20	67	65	55	120	1	95	96	30	14	16	67		
東区	465	332	797	85	38	123	51	49	100	33	32	65	18	17	35	47	13	60	69	37	106	1	71	72	27	15	11	64		
南区	472	399	871	77	62	139	70	57	127	47	35	82	23	22	45	40	35	75	71	40	111	1	83	84	14	7	7	66		
西区	630	526	1,156	127	70	197	89	80	169	54	54	108	35	26	61	52	18	70	99	46	145	1	107	108	40	17	17	21		
安佐南区	688	489	1,177	137	57	194	97	57	154	93	102	38	14	52	29	81	91	61	152	0	95	95	35	18	17	17	100			
安佐北区	575	429	1,004	99	49	148	94	65	159	50	45	95	44	20	64	41	19	60	103	39	142	1	73	79	27	13	14	74		
安芸区	259	192	451	42	27	69	40	25	65	21	19	40	19	6	25	16	16	32	47	21	68	0	33	33	13	3	3	27		
佐伯区	460	365	825	81	36	117	62	57	119	33	41	79	24	16	40	41	15	56	74	34	108	1	82	83	21	6	6	59		
吳市	1,214	822	2,306	281	90	371	146	144	292	94	107	201	54	37	91	113	62	175	121	71	242	1	133	134	57	28	27	138		
竹原市	134	103	237	26	18	44	13	17	30	6	10	16	7	7	14	10	4	14	33	10	43	0	22	22	2	1	1	15		
三原市	378	311	689	79	32	111	59	58	117	36	40	76	23	18	41	34	17	51	60	30	90	0	61	61	11	6	6	4	34	
尾道市	667	458	1,125	118	61	179	103	70	173	66	50	116	37	20	57	73	25	98	106	54	160	0	67	67	20	7	7	13	30	
因島市	2	3	5	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
福山市	1,536	1,198	2,734	303	140	443	221	194	405	138	127	265	83	57	140	137	75	212	216	132	408	2	261	263	81	38	39	167		
府中市	203	135	338	44	24	68	29	16	46	17	14	31	12	2	14	26	9	35	32	10	42	0	23	28	6	3	3	20		
三次市	265	225	490	53	42	95	34	35	69	25	28	53	9	7	16	20	8	28	37	16	53	0	32	32	11	5	5	44		
庄原市	298	146	354	35	25	60	20	23	43	12	17	29	8	6	14	20	12	32	31	14	45	0	13	18	7	3	3	35		
大竹市	96	75	171	11	7	18	14	13	27	11	12	23	3	1	4	5	2	7	15	12	27	0	22	22	2	1	1	19		
東広島市	493	392	885	112	54	166	77	51	128	41	30	71	36	21	57	30	28	58	71	32	103	0	83	83	27	7	7	19		
廿日市市	425	323	748	85	43	128	69	46	114	50	36	86	19	9	28	33	17	50	48	28	76	1	63	69	16	7	7	8	54	
安芸高田市	163	120	283	27	13	40	28	19	47	19	15	34	9	4	13	5	6	11	23	7	30	0	20	20	5	2	2	3	30	
江田島市	176	129	305	34	15	49	26	24	50	19	14	33	7	10	17	18	7	25	27	10	37	0	20	20	4	3	3	22		
府中町	183	138	321	36	17	53	33	14	47	22	12	34	11	2	13	7	1	8	17	14	31	1	37	38	5	2	3	33		
海田町	102	70	172	22	11	33	15	9	24	11	7	18	4	2	6	10	4	14	13	5	18	0	11	11	5	2	3	22		
熊野町	108	67	175	26	8	34	18	13	31	11	8	19	7	5	12	9	2	11	15	5	20	0	20	20	1	0	0	0		
坂町	59	43	102	10	6	16	11	5	16	7	3	10	4	2	6	4	3	7	9	14	0	7	7	2	1	1	3	3		
安芸太田町	58	34	92	11	1	12	5	4	9	3	4	7	2	0	2	5	2	7	7	1	8	0	4	4	3	1	1	12		
北広島町	103	62	165	13	8	21	13	6	19	6	4	10	7	2	9	18	3	21	12	10	22	0	8	8	7	3	3	22		
瀬戸田町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大崎上島町	51	39	90	9	5	14	8	5	13	3	4	7	5	1	6	5	5	10	11	2	13	0	7	7	1	0	0	5		
世羅町	51	53	104	7	9	16	7	10	17	3	8	11	4	2	6	3	3	6	7	4	11	0	7	7	2	0	2	2		
神石高須町	50	40	90	9	4	13	5	6	11	4	4	8	1	2	3	4	6	10	8	4	12	0	4	4	2	1	1	9		

付表5. 市区町村別罹患数；部位別、性別
B. 上皮内がんを含む

市区町村	全部位		大腸(結腸・直腸)			結腸			直腸			肺			乳房			子宮		
	C00-C96 D01-D09		C18-C20 D010-D012 *1			C18 D010 *1			C19-C20 D011-D012 *1		C33-C34 D021-D022		C50 D05		C53-C55 D06		C53 D06			
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	女	
広島県	11,820	9,152	20,972	2,207	1,562	3,769	1,430	1,107	2,537	777	455	1,232	1,648	812	2,460	13	1,773	1,786	789	519
中区	532	478	1,010	108	74	182	70	51	121	38	23	61	65	55	120	1	102	103	46	30
東区	499	380	879	78	58	136	53	39	92	25	19	44	69	37	106	1	82	83	46	34
南区	530	450	980	98	74	172	68	49	117	30	25	55	71	40	111	1	93	94	30	23
西区	700	617	1,317	135	114	249	84	83	167	51	31	82	99	46	145	1	125	126	70	47
安佐南区	774	572	1,346	157	80	237	100	60	160	57	20	77	91	62	153	0	109	109	68	51
安佐北区	666	507	1,173	162	101	263	101	74	175	61	27	88	103	39	142	1	90	91	45	31
安芸区	284	221	505	53	30	83	28	23	51	25	7	32	47	21	68	0	42	42	24	14
佐伯区	515	411	926	93	68	161	56	47	103	37	21	58	74	34	108	1	92	93	36	21
呉市	1,325	904	2,229	239	199	438	165	148	313	74	51	125	171	72	243	1	140	141	69	40
竹原市	145	117	262	19	22	41	10	14	24	9	8	17	33	10	43	0	24	24	6	5
三原市	401	331	732	72	68	140	45	48	93	27	20	47	60	30	90	0	65	65	14	9
尾道市	732	515	1,247	132	83	215	83	57	140	49	26	75	106	54	160	0	83	83	42	29
因島市	2	3	5	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0
福山市	1,638	1,317	2,955	262	204	466	167	139	306	95	65	160	276	132	408	3	285	288	122	79
府中市	214	145	359	31	17	48	18	14	32	13	3	16	32	10	42	0	29	29	11	8
三次市	302	250	552	60	50	110	46	39	85	14	11	25	37	16	53	0	33	33	17	11
庄原市	231	168	399	36	32	68	24	21	45	12	11	23	31	14	45	0	21	21	13	9
大竹市	103	86	189	19	15	34	15	12	27	4	3	7	15	12	27	0	25	25	8	7
東広島市	535	432	967	103	62	165	60	36	96	43	26	69	71	32	103	0	95	95	37	17
廿日市市	471	361	832	101	60	161	72	45	117	29	15	44	48	28	76	1	76	77	24	15
安芸高田市	179	128	307	37	21	58	26	16	42	11	5	16	23	7	30	0	21	21	6	3
江田島市	189	139	328	37	30	67	27	16	43	10	14	24	27	10	37	0	21	21	5	4
府中町	205	158	363	46	23	69	30	20	50	16	3	19	17	14	31	1	39	40	13	10
海田町	116	80	196	24	13	37	17	9	26	7	4	11	13	5	18	0	12	12	9	6
熊野町	124	75	199	33	17	50	21	11	32	12	6	18	15	5	20	0	20	20	4	3
坂町	63	47	110	13	8	21	8	6	14	5	2	7	9	5	14	0	8	8	2	1
安芸太田町	62	37	99	9	4	13	6	4	10	3	0	3	7	1	8	0	4	4	5	3
北広島町	115	74	189	21	10	31	11	7	18	10	3	13	12	10	22	0	12	12	9	5
瀬戸田町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大崎上島町	55	44	99	11	7	18	6	5	11	5	2	7	11	2	13	0	9	9	1	0
世羅町	59	58	117	11	11	22	7	9	16	4	2	6	7	4	11	1	8	9	4	2
神石高原町	53	47	100	7	6	13	6	4	10	1	2	3	8	4	12	0	7	7	3	2

*1 粘膜がんを含む

付表6-1. 広島県地域がん登録における罹患数に対する資料源ごとの数(詳細)

診断年	資料源									合計
	届出票 病理登録 採録票	届出票 病理登録	届出票 採録票	届出票 のみ	病理登録 採録票	病理登録 のみ	採録 のみ	死亡票 補充票	死亡票 のみ (DCO)	
2003	1,266	2,086	520	1,174	2,574	5,572	738	0	4,017	17,947
2004	1,888	2,844	454	1,355	2,407	4,317	575	0	3,727	17,567
2005	2,480	4,446	509	2,210	1,674	3,600	451	1,426	1,572	18,368
2006	643	7,698	198	3,029	827	3,096	247	1,496	1,068	18,302
2007	901	9,298	184	3,486	433	2,247	138	1,060	999	18,746
2008	694	10,076	169	3,428	346	2,172	133	887	991	18,896

※上皮内がんを除く

※届出票=広島県地域がん登録届出票情報、病理登録=広島県腫瘍登録情報、採録票=広島市地域がん登録採録票情報

付表6-2. 広島県地域がん登録における罹患数に対する資料源ごとの割合(%) (詳細)

診断年	資料源									合計
	届出票 病理登録 採録票	届出票 病理登録	届出票 採録票	届出票 のみ	病理登録 採録票	病理登録 のみ	採録 のみ	死亡票 補充票	死亡票 のみ	
2003	7.1	11.6	2.9	6.5	14.3	31.0	4.1	0.0	22.4	100.0
2004	10.7	16.2	2.6	7.7	13.7	24.6	3.3	0.0	21.2	100.0
2005	13.5	24.2	2.8	12.0	9.1	19.6	2.5	7.8	8.6	100.0
2006	3.5	42.1	1.1	16.6	4.5	16.9	1.3	8.2	5.8	100.0
2007	4.8	49.6	1.0	18.6	2.3	12.0	0.7	5.7	5.3	100.0
2008	3.7	53.3	0.9	18.1	1.8	11.5	0.7	4.7	5.2	100.0

※上皮内がんを除く

※届出票=広島県地域がん登録届出票情報、病理登録=広島県腫瘍登録情報、採録票=広島市地域がん登録採録票情報

付表6-3. 広島県地域がん登録における罹患数に対する資料源の数

診断年	届出票	病理登録	採録	死亡票 補充票	死亡票 のみ	罹患数
2003	5,046	11,498	5,098	0	4,017	17,947
2004	6,541	11,456	5,324	0	3,727	17,567
2005	9,645	12,200	5,114	1,426	1,572	18,368
2006	11,568	12,264	1,915	1,496	1,068	18,302
2007	13,869	12,879	1,656	1,060	999	18,746
2008	14,367	13,288	1,342	887	991	18,896

※上皮内がんを除く

※届出票=広島県地域がん登録届出票情報、病理登録=広島県腫瘍登録情報、採録票=広島市地域がん登録採録票情報

付表6-4. 広島県地域がん登録における罹患数に対する資料源の割合(%)

診断年	届出票	病理登録	採録	死亡票 補充票	死亡票 のみ
2003	28.1	64.1	28.4	0.0	22.4
2004	37.2	65.2	30.3	0.0	21.2
2005	52.5	66.4	27.8	7.8	8.6
2006	63.2	67.0	10.5	8.2	5.8
2007	74.0	68.7	8.8	5.7	5.3
2008	76.0	70.3	7.1	4.7	5.2

※上皮内がんを除く

※届出票=広島県地域がん登録届出票情報、病理登録=広島県腫瘍登録情報、採録票=広島市地域がん登録採録票情報

付表7-1 罹患数の年次推移

			2003	2004	2005	2006	2007	2008
男	全部位	C00-C97	10,767	10,344	10,804	10,722	10,854	10,753
	胃	C16	2,008	2,006	2,139	2,021	2,143	2,081
	大腸	C18-C20	1,772	1,534	1,554	1,610	1,533	1,526
	肝	C22	1,135	1,054	1,063	992	1,024	927
	肺	C33-C34	1,426	1,443	1,613	1,519	1,646	1,648
	前立腺	C61	1,481	1,295	1,289	1,388	1,318	1,345
女	全部位	C00-C97	7,180	7,223	7,564	7,580	7,892	8,143
	胃	C16	1,100	941	990	983	1,005	1,020
	大腸	C18-C20	1,231	1,179	1,200	1,281	1,237	1,216
	肝	C22	526	533	543	479	492	466
	肺	C33-C34	627	621	694	676	776	810
	乳房	C50	1,098	1,208	1,306	1,279	1,438	1,585
	子宮	C53-C55	422	453	495	475	498	484

付表7-2 年齢調整罹患率の年次推移

			2003	2004	2005	2006	2007	2008
男	全部位	C00-C97	504.4	473.5	484.4	470.0	470.0	453.3
	胃	C16	93.6	92.1	96.1	88.5	93.1	87.2
	大腸	C18-C20	85.1	70.9	71.1	72.5	66.9	66.6
	肝	C22	53.7	49.2	47.9	43.8	45.2	38.7
	肺	C33-C34	64.7	63.6	69.6	63.4	67.7	66.0
	前立腺	C61	64.4	55.0	53.4	56.4	52.7	51.8
女	全部位	C00-C97	283.4	284.3	298.2	294.4	302.3	313.2
	胃	C16	37.9	32.4	34.3	33.5	31.9	33.3
	大腸	C18-C20	45.2	41.0	40.6	43.3	41.0	40.1
	肝	C22	17.6	17.3	17.2	15.4	14.5	13.7
	肺	C33-C34	21.4	21.8	24.9	22.2	25.4	26.5
	乳房	C50	57.1	61.1	66.7	65.1	72.8	80.6
	子宮	C53-C55	21.5	23.7	25.7	25.5	27.4	26.4

付表7-3 死亡数の年次推移

			2003	2004	2005	2006	2007	2008
男	全部位	C00-C97	4,385	4,519	4,610	4,601	4,593	4,799
	胃	C16	702	756	716	706	688	683
	大腸	C18-C20	469	463	464	479	451	490
	肝	C22	739	756	735	740	699	713
	肺	C33-C34	989	980	1,059	1,055	1,098	1,173
	膵臓	C25	228	282	279	256	303	298
女	全部位	C00-C97	2,897	3,011	2,988	3,012	3,146	3,237
	胃	C16	442	389	368	411	427	414
	大腸	C18-C20	378	405	429	423	425	426
	肝	C22	343	391	364	341	391	336
	肺	C33-C34	354	367	373	397	412	466
	乳房	C50	219	220	225	201	226	265

付表7-4 年齢調整死亡率の年次推移

			2003	2004	2005	2006	2007	2008
男	全部位	C00-C97	198.9	199.6	196.8	191.3	185.3	187.5
	胃	C16	31.9	33.8	30.5	29.1	28.0	26.8
	大腸	C18-C20	21.3	20.8	19.8	20.1	18.4	19.5
	肝	C22	34.6	34.3	32.8	32.4	29.6	28.5
	肺	C33-C34	43.9	42.6	44.3	42.6	42.8	44.7
	膵臓	C25	10.4	12.5	12.3	10.7	12.7	12.0
女	全部位	C00-C97	94.0	95.3	92.3	89.2	89.0	91.7
	胃	C16	13.7	11.5	11.3	12.1	11.1	11.0
	大腸	C18-C20	11.6	12.2	12.3	11.1	11.5	10.9
	肝	C22	11.0	11.7	10.4	9.9	10.6	8.6
	肺	C33-C34	9.9	10.7	11.4	11.4	10.9	12.5
	乳房	C50	10.4	10.1	9.9	8.7	9.9	11.3

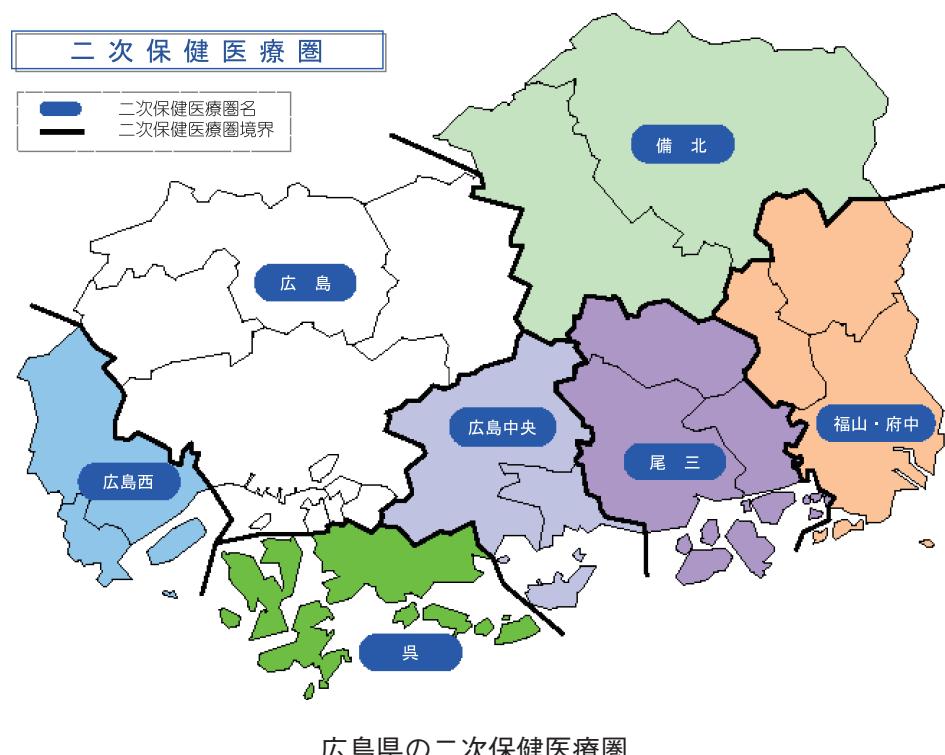
VI 參 考 資 料

1. 二次保健医療圏

地域における基本的な保健医療体制の整備から、全県的な高度専門医療の確保まで、それぞれに必要とされる機能の効果的・効率的な整備促進と医療資源の有効活用を図るため、以下の圏域が設定されている。

- ①市町を単位とする「一次保健医療圏」
- ②保健医療の基本単位としての「二次保健医療圏」
- ③全県を単位とする「三次保健医療圏」

本報告書では、二次保健医療圏を単位として死亡数、罹患数、標準化死亡比、標準化罹患比を算出している。



各二次保健医療圏の市町名

広島	広島市、安芸高田市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町
広島西	大竹市、廿日市市
呉	呉市、江田島市
広島中央	東広島市、竹原市、大崎上島町
尾三	三原市、尾道市、世羅町
福山・府中	福山市、府中市、神石高原町
備北	三次市、庄原市

2. 広島県地域がん登録届出票

(1) 届出票 (平成18年まで)

秘

広島県がん登録届出票

* 横は記入しないでください。

*受付 年月日 *受付No.

*受付年月日

*受付No.

この届出票は退院時に作成してください。

ふりがな	性別	年齢	生年月日
入院患者 氏名	男 ・ 女	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成	年 月 日
カルテ番号 (貴院のもの)			
現住所	市区町丁目		

H _____

臨床診断名			
①部位 (詳細は要領参考)	左・右・両側・不明 (左右臓器がある場合は該当するものに○印)		
②原発・再発	原発・局所再発・遠隔転移※(原発部位 :) - 不明 ※今回登録する‘がん’が転移がんの場合は上記()内に原発部位を記入		
③診断年月日 (がんの診断が確定した日付)	診断年月日 西暦 年月日 ※初発(原発)がんの診断が貴院の場合は貴院での診断年月日を記入 ※原発がんの診断が他施設の場合は他施設での診断年月日および施設名を記入 ※局所再発および遠隔転移の場合は原発がんの診断年月日を、不明の場合は貴院でがんと診断した年月日を記入 他施設名()		
④受診動機 (診断契機)	(受診までの経過で該当するすべてに○印) 1 任意の受診 2 制度による検診 3 任意の健康診断 4 検診での要精査 5 自科でフォロー中 6 他病の医療施設、自施設他の診療科からの紹介 7 剖検 8 その他()		
診断根拠	*受診の際の自覚症状 a 有 b 無 (該当するすべてに○印) 1 病理組織診断 2 細胞診 3 手術所見 4 内視鏡 5 画像診断 6 臨床所見 7 剖検 8 腫瘍マーカー 9 その他()		
病理組織診断名	(病理検査を行った場合はその診断名を記入してください。)		
⑤進行度	(該当するすべてに○印) 1 早期がん 2 上皮内がん 3 原発臓器に限局 4 隣接臓器への浸潤 5 所属リンパ節転移 6 遠隔転移 7 不明 (可能であれば病期を記入) Stage【 】		
⑥治療内容	(今回入院時行ったがんに対するすべての治療に○印) 1 手術 (内視鏡的切除を含む) (1)手術日;西暦 年月日 (2)術式; (3)根治度; a 治癒切除 b 非治癒切除 c 非切除 d 不明 2 放射線療法 3 化学療法 4 内分泌療法 5 免疫療法 6 対症療法 7 その他() 8 無治療 (過去に治療のある場合は、わかる範囲で初回治療についても記載) 1 手術 (内視鏡的切除を含む) (1)手術日;西暦 年月日 (2)術式; (3)根治度; a 治癒切除 b 非治癒切除 c 非切除 d 不明 2 放射線療法 3 化学療法 4 内分泌療法 5 免疫療法 6 対症療法 7 その他() 8 無治療		

H _____

*受付年月日

*受付No.

*施設 P _____

*科 _____

*カルテ番号 _____

*市町村コード _____

*ICDO-T C _____

*左右 _____

*原発・転移 _____

*原発部位 C _____

*原発左右 _____

*初発診断年月日 _____

*初診施設 P _____

*動機 _____

*症状の有無 _____

*基準 _____

*ICDO-M _____

*進行度 _____

*Stage _____

*手術年月日 _____

*根治度 _____

*治療 _____

*初回手術年月日 _____

*初回根治度 _____

*初回治療 _____

*潜在 *早期

*多発 *剖検

医療施設	施設名 診療科名 医師名
------	--------------------

(2) 届出票 改訂版(平成19年から)

広島県地域がん登録届出票 秘

太枠内を記入してください
＊欄は事務局使用のため記入しないでください

医療機関	名称 診療科 届出医師名			* 受付番号 _____		
				* 受付年月日 _____		
				* No. _____		
	* P _____ * _____					
ふりがな			貴院患者ID			
氏名	姓	名	性別 1 男 2 女 3 他	生年月日 ○西暦 1明治 2大正 3昭和 4平成 年 月 日		
住所	広島県	市 郡	区 町	丁目 * _____		
診断名 [原発臓器]	左右	両側臓器のみ記載 1 右 2 左 3 両側	病 理 診 断 名	形態、性状、分化度がわかるよう詳細にお願いします		
	部位 [臓器名と 詳細部位]	例 胃U, 肺S2, など (白血病は「骨髄」, 悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載) * C _____				
診断情報	初発・再発	1 初発 2 再発・治療開始後 3 疑い例				
	診断方法 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー(AFPやPSAなど) 5 臨床検査 (画像診断, 内視鏡・体腔鏡・手術肉眼所見を含む) 6 臨床診断				
	診断日	自施設診断日 ○西暦 1 昭和 2 平成 年 月 日	診断日の優先順位は、診断方法1~3選択の場合は検体採取日, 診断方法4~5選択の場合は検査日, 診断方法6選択の場合は入院日, 初診日			
		初回診断日 ○西暦 1 昭和 2 平成 年 月 日	初めて診断された日が前医の場合, あるいは再発・治療開始後の場合			
	発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 割検 9 その他(自覚症状も含む) · 不明				
病期	手術施行の場合は術後評価を優先(ただし, 術前に補助療法を施行した場合は, その療法の開始前評価を採用する)					
病巣の拡がり	(大腸m癌の場合, 上皮内に○) ○ 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明					
UICC TNM	T _____ N _____ M _____	ステージ	(胃, 大腸, 肝, 肺, 乳がんは必ず記載してください)			
壁深達度	食道, 胃, 大腸, 胆嚢, 胆管の癌の場合は○をつけてください 早期癌: (O1)is/ep (10)m (20)sm (30)深達度が不明の早期癌 進行癌: (40)pm/mp/SO (51)ss/S1 (52)a1 (61)se/S2 (62)a2/ad (71)si/S3 (72)ai/adj (88)深達度が不明の進行癌 不明: (99)切除したが深達度が不明 (97)非切除, かつ肉眼・画像診断等で深達度が不明					
届出症例の腫瘍径, リンパ節転移の拡がり, 遠隔転移部位など, 病巣の拡がりの判定に役立つ情報を記載してください						
治療法 [初回治療]	観血的 治療	1 手術	1 有 2 無	実施日 ○西暦 1 平成 年 月 日		
		2 体腔鏡的(胸腔鏡・腹腔鏡)	1 有 2 無	実施日 ○西暦 1 平成 年 月 日		
		3 内視鏡的	1 有 2 無	実施日 ○西暦 1 平成 年 月 日		
		上記治療を総合した治療結果	1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明 4 姑息・対症療法 9 不詳			
	その他の 治療	1 放射線治療	1 有 2 無			
		2 化学療法	1 有 2 無			
		3 免疫療法・BRM	1 有 2 無			
		4 内分泌療法	1 有 2 無			
		9 その他	1 有 2 無			
死亡年月日	○西暦 1 平成 年 月 日	剖検	1 有 2 無			
* 事務局使用欄	壁深達度	観血的治療日 H _____	潜在	早期	多発	剖検

(3) 届出票と届出票の書き方 第3版 (平成22年1月から)

広島県地域がん登録届出票第3版(秘)

太枠内を記入して下さい
*欄は事務局使用のため記入しないでください

医療機関	名称 照会先所属 届出者				* 受付番号 _____			
					* 受付年月日 _____			
					* No. _____			
ふりがな	* P _____		* _____					
姓・名 (漢字)	姓	名		貴院患者ID				
		性別	1 男 2 女	生年 月日	〇 西暦 1 明治 3 昭和 4 平成			
診断時 住所	広島県 市 郡				年 月 日			
診断名 [原発臓器]	左右 (両側臓器のみ 記載)	1 右 2 左 9 不明 3 両側(卵巣腫瘍、腎芽腫、網膜芽細胞腫が両側に発生した場合のみ)		病理 診 断 名	形態、性状、分化度がわかるよう詳細にお願いします			
	部位 [臓器名と 詳細部位]	例 胃U、肺S1、など(悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載)			* C _____	* 潜在がん 1 有〇無 * 多発がん 1 有〇無 * _____		
診断情報	初発・治 療開始後	1 初発(自施設で診断かつ/もしくは初回治療) 2 治療開始後(前医で当該腫瘍の初回治療を開始した以降)・再発						
	診断根拠 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 4 部位特異的腫瘍マーカー(PSA, AFP, HCG, VMA, 免疫グロブリン高値) 5 臨床検査(画像診断、内視鏡・体腔鏡・手術所見を含む)	2 転移巣の組織診 3 細胞診 6 臨床診断	患者の全経過を通じて、がんと診断する根拠となつた検査に〇(初回治療前の診断に限定しない)				
	診断日	自施設診断日 O 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	・初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日 ・他施設診断の場合は、当該腫瘍の自施設初診日				
		他施設診断日 (初回診断日) O 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	他施設診断の場合に、その診断日をわかる範囲で必ず記入 * 他施設名()				
		発見経緯 1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中	4 剖検 9 その他(自覚症状も含む)・不明					
病期 ・手術の施行の場合後評価を優先 ・術前化学・放射線治療後手術の場合は治療前評価を優先 再発では記載不要	病巣の 拡がり	(大腸がんの場合、上皮内に〇) O 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明						
	UICC TNM	T _____ N _____ M _____	ステージ _____	初発の場合、UICC TNM分類は胃・大腸・肝・肺・乳がんでは必ず記載				
	壁深達度	食道、胃、大腸、胆管、胆のうの癌の場合は〇をつけてください 早期癌: (10) is/ep (10) m (20) sm (30) 深達度が不明の早期癌 進行癌: (40) pm/mp/S0 (50) a (51) ss/S1 (52) a1 (61) se/S2 (62) a2/ad (71) si/S3 (72) ai/adj (88) 深達度が不明の進行癌 不明: (99) 切除したが深達度が不明 (97) 非切除、かつ肉眼・画像診断等で深達度が不明						
		届出症例の腫瘍径、リンパ節転移の拡がり、遠隔転移部位など、病巣の拡がりの判定に役立つ情報を記載してください						
初回治療 貴院における初回の一連の治療についてすべて記入ください 再発では記載不要	観血的 治療	手術	1 有 2 無	* 実施日 〇 西暦 1 平成	年 月 日			
		体腔鏡的(胸腔鏡・腹腔鏡)	1 有 2 無	* 実施日 〇 西暦 1 平成	年 月 日			
		内視鏡的	1 有 2 無	* 実施日 〇 西暦 1 平成	年 月 日			
	観血的治療を総合した治療結果	原発巣切除(1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明) 4 姑息・姑息療法・転移巣切除・試験開腹 9 不詳						
		その他の 治療	放射線	1 有 2 無				
	化学療法		1 有 2 無					
	免疫療法		1 有 2 無					
	内分泌療法		1 有 2 無					
	その他		1 有 2 無	()				
死亡年月日	O 西暦 1 平成	年 月 日	* 剖検	1 有 0 無				
* 事務局使用欄	壁深達度	_____	観血的 治療日 H _____	潜在	早期	多発	剖検	_____

* は広島県独自項目

平成22年1月 第3版

広島県地域がん登録 届出票の書き方

(平成22年1月 第3版)

広島県 広島県医師会 放射線影響研究所

届出対象

- 1) 診断時住所が**広島県内**にある方について届け出してください。
- 2) **上皮内がんを含む悪性腫瘍**（国際疾病分類腫瘍学第3版（ICD-O-3）の性状2または3）を届け出してください。なお、**中枢神経系**（脳・脊髄・髄膜）は良性・悪性にかかわらず届け出してください。
- 3) **原発部位**について届け出してください。
- 4) 初回入院の退院時と**死亡退院時**に届け出してください。
- 5) **一連の初回治療**のうち自施設で実施したものについて届け出してください。
- 6) **多重がん**の場合は**別々**の届出票に記入してください。多重がんかどうかの判断は、主治医または病理医の判断を優先してください。

届出票の書き方

①医療機関	自施設名称。正式名称記入が望ましい（ゴム印でも可）。照会先所属、届出者は問い合わせに対応できる担当者を記入してください。	
②貴院患者ID (カルテ番号)	貴院で患者固有に与えられている番号・記号を記入してください。患者照会に使用します。	
③姓・名（漢字）	重複登録を防ぐ大事な項目のため、カタカナ・ひらがな・イニシャルでの表記を避け、姓と名を別々に漢字で記入してください。なお、本名がカタカナ・ひらがなの方はそのままで、また漢字表記できない場合の外国人名はカタカナで記載してください。漢字表記できる外国人名は漢字でお書きください。本名以外に日本名（通名）を持つ場合は本名を記入してください。	
④性別	該当する番号を○で囲んでください。	
⑤生年月日	生年月日を記入。西暦もしくは和暦（元号）、どちらでも記入可。	
⑥診断時住所	診断時に居住していた住所。市町村のみならず、マンション・部屋番号までの詳細な住所を記入してください。	
診断名	⑦左右	原発部位が両側臓器のみ記入してください。左右別のない臓器（例えば、脳、甲状腺、肝臓など）は記入不要です。その他の両側臓器において、一方が他方の転移と判断されない腫瘍が左右に存在するとき、左右それぞれを独立した腫瘍として別々の届出票に記入してください。一方が他方の転移で、原発側が判断されないときは「不明」としてください。「両側」は卵巣腫瘍・腎芽腫・網膜芽細胞腫が両側に発生した場合のみ選択してください。皮膚の正中は、部位欄に「正中」と記載してください。両側臓器については《表1》「両側のある臓器」を参照してください。
	⑧部位	腫瘍の原発部位を、できるだけ詳細な情報を含んだ言葉（日本語・英語どちらでも可）で記入してください。ICD-O-3の局在コードのみでの届出はしないでください。 固形腫瘍では、原発臓器名とその詳細部位を記入してください（例：「肺左上葉」、「結腸脾弯曲部」等）。転移性がんの場合は原発臓器を記入してください（例：食道がんの肺転移は、転移部位の「肺」ではなく「食道」と記入）。原発が不明な場合は「原発不明」と記入してください。白血病の場合、診断部位は「骨髓」とし、病理診断名に「急性骨髓性白血病M2」等と記入してください。悪性リンパ腫の場合、診断部位は主病変とし（例：胃の悪性リンパ腫の場合は「胃」を記入）、詳細な診断名は病理診断名に「びまん性大細胞性B細胞型リンパ腫」のように記入してください。
	⑨病理診断名	【病理診断名】腫瘍の病理組織を、できるだけ詳細な情報を含んだ言葉で記入してください。病理報告に記入されている組織型を完全に記入することが望されます。腫瘍の形状、性状（良性、良悪不詳、上皮内、悪性等）、および分化度（高・中・低・未分化）リンパ性造血器腫瘍の場合の表面抗原（T-cell, B-cell, Null-cell）等をすべて記入してください。病理診断名がない場合は、臨床診断名を「部位」欄に記入してください。 【潜 在 が ん】病理診断名にoccult, latent, micro, minute, incidental, unactualizedの記載がある時、有に○をつけてください。 【多 発 が ん】一つの部位で、同じ組織型の複数のがんが診断された時、有に○をつけてください。
診断情報	⑩初発・治療開始後	初発、治療開始後・再発を区別するための項目です。 【初 発】自施設において、当該腫瘍の診断、初回治療、あるいは診断と初回治療を実施した場合に○をつけてください。 【治療開始後・再発】他施設にて当該腫瘍の初回治療を開始した後に自施設にて初回治療を継続あるいは診療を継続した場合、または初回治療が完了した後再発し、自施設で死亡した場合に○をつけてください。

	⑪診断根拠	当該腫瘍が悪性腫瘍であること、その原発部位ならびに病理組織の確定に際し、患者の全経過を通じて最も寄与した情報（初回治療前の診断に限定しない。他施設における診断情報も含む）。複数回答可。 【1原発巣の組織診】原発巣からの病理組織診断によるがんの診断、白血病の骨髄穿刺を含みます。 【2転移巣の組織診】転移巣からの病理組織診断によるがんの診断。 【3細胞診】喀痰、尿沈渣、膣分泌物等による剥離細胞診、ファイバースコープ等による擦過、吸引細胞診、あるいは洗浄細胞診を含みます。白血病および悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含みます。 【4部位特異的な腫瘍マーカー】腫瘍マーカーとしては以下のものに限ります。（）内は参考として対象となる疾病をあげております。PSA（前立腺がん）、AFP（肝細胞がん）、HCG（绒毛膜がん）、VMA（神経芽細胞腫）、血清・尿中免疫グロブリン（多発性骨髄腫、ワルデンストロームマクログロブリン血症）高値。 【5臨床検査】画像診断（特殊撮影、造影全て。MRI、RI検査、PET、超音波検査を含みます）、手術・体腔鏡下の肉眼的診断を含みます。 【6臨床診断】1～5以外の場合。
	⑫自施設診断日	自施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、初回治療前に自施設で実施した検査のうち、⑪診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日を記入（組織診検体採取日、細胞診検体採取日、腫瘍マーカー検体採取日、画像診断検査日の順で優先）。前医・他施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、自施設の当該腫瘍初診日を記入。生前に存在が疑われていなかったがんが病理解剖によりはじめて診断された場合は、死亡日を自施設診断日とします。西暦もしくは和暦（元号）、どちらでも記入可。年月日まで記入。
	⑬他施設診断日（初回診断日）	前医・他施設において、すでに当該腫瘍の診断がなされていた場合の届出では、前医・他施設において当該腫瘍の初回治療前に“がん”と診断する根拠となった検査を行った日をわかる範囲で必ず記入。西暦もしくは和暦（元号）、どちらでも記入可。できる限り年月日まで記入。詳細が不明な場合でも、分かる範囲で記入。（例：4月上旬、4月頃、春頃、2009年頃等）
	⑭発見経緯	当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目です。 【1がん検診】がんの早期発見・早期治療を目的とし、一連の定型的な検査を行う場合。 自覚症状を持ちながらがん検診を受けがんと診断された場合は「がん検診」とします。 【2健診・人間ドック】健診は健康一般に関する一連の検査を行う場合で、人間ドックは個人を対象にした、より詳細な健康一般に関する検査。 【3他疾患の経過観察】入院時ルーチン検査を含みます。 【4剖検】剖検によってはじめて腫瘍の存在が発見された場合。 【9その他】自覚症状があり受診した場合など。
病期	⑮病巣の拡がり	病巣の拡がりとは、腫瘍の原発部位での拡がりの程度と、所属リンパ節・遠隔臓器への転移の有無に基づき、大まかに分類する方法です。術後病理学的診断による進展度が判明していればそれを優先し、なければ治療前の進展度を用います。ただし、腫瘍の縮小を目的とした化学療法や放射線療法、あるいは免疫・内分泌療法などを施行の後、手術（体腔鏡的・内視鏡的手術を含む）を施行した場合は、治療前の進展度を優先します。 【0上皮内】がんが原発臓器に限局しており、かつ上皮内にとどまるもの。 【1限局】がんが原発臓器に限局しているもの。 【2所属リンパ節転移】所属リンパ節への転移を伴うが、隣接組織、臓器への浸潤がないもの。 【3隣接組織・臓器浸潤】隣接組織、臓器に直接浸潤しているが、遠隔転移がないもの。 【4遠隔転移】遠隔転移があるもの。所属リンパ節以外のリンパ節への転移は遠隔に○をしてください。
	⑯UICC TNM	主要5部位（胃、大腸、肝、肺、乳がん）は必ずUICC TNM分類に基づき記載してください。P5～P6の「TNM臨床分類(抜粋)」を参照してください。
	⑰壁深達度	食道、胃、大腸、胆管、胆のうについては、該当する壁深達度を選択してください。非切除でも例えば内視鏡検査で胃がんのIIcは(30)深達度が不明の早期癌（早期癌NOS）としてください。《表2》「壁深達度」を参照してください。
初回治療	⑯観血的治療	当該腫瘍における一連の初回治療のうち自施設で実施したものを見込んでください。再発では記載不要です。 【手術】自施設での初回治療における、外科的治療の有無を記入。 (例: [包含] 子宮頸がんの円錐切除術 [除外] 前立腺がんの去勢術→内分泌療法) 【体腔鏡的】自施設での初回治療における、体腔鏡的治療の有無を記入。 【内視鏡的】自施設での初回治療における、内視鏡的治療の有無を記入。 【観血的治療を総合した治療結果】当該のがんに対する手術・体腔鏡的・内視鏡的治療を実施した場合のみ根治度を記入してください。初回治療として行った総合的な結果を記入してください。内視鏡的な治療を最初に行ったが、その後外科的な追加切除を必要とした場合は、外科的切除の根治度を記入してください。根治度の記入は、組織学的に判断された根治度を用いるのが好ましいです。組織的根治度が得られない場合、肉眼的根治度を用います。 ※治癒切除、非治癒切除の定義:領域(所属リンパ節、隣接臓器)までの切除は以下のように定義します。 治癒切除:腫瘍を完全に摘除した場合(相対、絶対切除を含みます)。 非治癒切除:腫瘍の切除が不完全であった場合(切除しきれなかった場合)。

		<p>【放射線】自施設での初回治療における、放射線治療の有無に○をしてください。</p> <p>【化学療法】自施設での初回治療における、化学療法の有無に○をしてください。化学療法については、定義が曖昧な部分がありますが、免疫療法・BRMや内分泌療法を包含しないことに留意してください。(例: [包含] ハーセプチニによる乳がん治療、肝臓のTAI)</p> <p>【免疫療法】自施設での初回治療における、免疫療法・BRM療法の有無に○をしてください。BRM(biological response modifier: 生体応答調整物質)については、「腫瘍細胞に対する宿主の生物学的応答を修飾することによって、治療効果をもたらす物質または方法」いわゆる非特異的な免疫賦活療法を指すものとします。</p> <p>【内分泌療法】自施設での初回治療における、内分泌療法の有無に○をしてください。内分泌療法とは、がん組織に対し、ホルモンバランスを替えることにより何らかの効果を求める治療です。ホルモン投与、ホルモン代謝を拮抗する薬剤、抗ホルモン剤、エストロゲン依存性腫瘍に対する卵巣摘出術等がそれにあたります。(例: [包含] 前立腺がんの去勢術)</p> <p>【その他】自施設での初回治療における、上記(手術～内分泌療法)以外の治療の有無に○をしてください。TAE(肝動脈塞栓術)、PEIT(経皮的エタノール注入療法)、温熱療法、レーザー等治療(焼灼)等を含みます。</p>
⑯死亡年月日		死亡日が判明している場合、記入してください。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。
㉑剖検		剖検の施行の有無について、該当する番号に○をしてください。

《表1》両側のある臓器(ICD-O-3の局在コードと部位)

局在コード	部位名	局在コード	部位名	局在コード	部位名
C07.9	耳下腺	C40.0	肩甲骨および上肢の長骨	C49.1	上肢・肩の軟部組織
C08.0	頸下腺	C40.1	上肢の短骨	C49.2	下肢・股関節部の軟部組織
C08.1	舌下腺	C40.2	下肢の長骨	C50.0-50.9	乳房
C09.0	扁桃窩	C40.3	下肢の短骨	C56.9	卵巣
C09.1	扁桃口蓋弓(前)(後)	C41.3	肋骨、胸骨および鎖骨	C57.0	卵管
C09.8	扁桃の境界部病巣	C41.4	骨盤骨、仙骨および尾骨	C62.0-62.9	精巣
C09.9	扁桃、部位不明	C44.1	眼瞼の皮膚、眼角を含む	C63.0	精巣上体
C30.0	鼻腔	C44.2	耳および外耳道の皮膚	C63.1	精索
C30.1	中耳	C44.3	その他の部位不明の顔面の皮膚	C64.9	腎孟を除く腎
C31.0	上顎洞	C44.5	体幹の皮膚	C65.9	腎孟
C31.2	前頭洞	C44.6	上肢の皮膚、肩を含む	C66.9	尿管
C34.0	主気管支	C44.7	下肢の皮膚、股関節部を含む	C69.0-69.9	眼球・涙腺
C34.1-34.9	肺	C47.1	上肢の末梢神経、肩を含む	C74.0-74.9	副腎
C38.4	胸膜	C47.2	下肢の末梢神経、股関節部を含む	C75.4	頸動脈小体

出典:地域がん登録の手引き改訂第5版[詳細版]

《表2》壁深達度

コード	表記	説明	食道	胃	大腸	胆管	胆のう
01	is/ep	癌腫が粘膜上皮にとどまる病変。基底膜を越えない。	○	○	○	○	○
10	m	癌が粘膜にとどまり、粘膜下層に及んでいない／粘膜固有にとどまる・粘膜筋板を越えない。	○	○	○	○	○
20	sm	癌が粘膜下層にとどまり、固有筋層に及んでいない。	○	○	○		
30	早期癌NOS	早期癌NOS(顕微鏡的確認の有無を問わない)	○	○	○	○	○
40	pm/mp/SO	癌が固有筋層にとどまり、これを越えていない。	○	○	○	○	○
50	a	癌が固有筋層を越えて浸潤している。			○		
51	ss/S1	癌が固有筋層を越えているが、漿膜表面に出ていない。	○	○	○	○	○
52	a1	癌が固有筋層を越えているが、さらに深くは浸潤していない。		○			
61	se/S2	癌が漿膜表面に露出している。	○	○	○	○	○
62	a2/ad	癌が筋層を越えてさらに深く浸潤している／外膜に浸潤しているが、他臓器に浸潤していない。	○		○		
71	si/S3	癌が直接他臓器に浸潤している。		○	○	○	○
72	ai/adj	癌が直接他臓器に浸潤している。	○				
88	進行癌NOS	進行癌NOS(顕微鏡的確認の有無を問わない)。	○	○	○	○	○
99	不明	病変が切除されているが壁深達度不明なもの。	○	○	○	○	○
97	非切除例	登録対象癌腫で、病変が切除されていない場合。	○	○	○	○	○

広島県地域がん登録届出票第3版(秘)

太枠内を記入して下さい
*欄は事務局使用のため記入しないでください

① 医療機関	名称 照会先所属 届出者			* 受付番号 _____					
	* P _____ * _____			* 受付年月日 _____					
ふりがな			② 貴院患者ID						
③ 姓・名 (漢字)	姓	名	④ 性別 1 男 2 女	⑤ 生年 月日 O 西暦 1 明治 3 昭和 4 平成					
⑥ 診断時 住所	市 郡			年 月 日					
診断名 [原発臓器]	⑦ 左右 (両側臓器のみ 記載)	1 右 2 左 9 不明 3 両側(卵巣腫瘍、腎芽腫、網膜芽細胞腫が両側に発生した場合のみ)			⑨ 病理 診断 名	形態、性状、分化度がわかるよう詳細にお願いします			
	⑧ 部位 [臓器名と 詳細部位]	例 胃U, 肺S1, など(悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載)				* C _____			
診断情報	⑩ 初発・治 療開始後	1 初発(自施設で診断かつ/もしくは初回治療) 2 治療開始後(前医で当該腫瘍の初回治療を開始した以降)・再発			⑪ 診断根拠 (複数回答可)	患者の全経過を通じて、がんと診断す る根拠となった検査に○(初回治療前の 診断に限定しない)			
	⑫ 診断日	○ 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	・初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号 の最も小さい検査の検体採取日や検査日 ・他施設診断の場合は、当該腫瘍の自施設初診日					
	⑬ 発見経緒	○ 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	他施設診断の場合に、その診断日をわかる範囲で必ず記入 * 他施設名()					
	⑭ 病期	○ 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明							
	⑮ UICC TNM	T _____ N _____ M _____	ステージ _____	初発の場合、UICC TNM分類は胃・大腸・肝・肺・乳がん では必ず記載					
・手術の施行 の場合は記載 不要	⑯ 壁深達度	食道、胃、大腸、胆管、胆のうの癌の場合は○をつけてください 早期癌: (01) is/ep (10) m (20) sm (30) 深達度が不明の早期癌 進行癌: (40) pm/mp/S0 (50) a (51) ss/S1 (52) a1 (61) se/S2 (62) a2/ad (71) si/S3 (72) ai/adj (88) 深達度が不明の進行癌 不明: (99) 切除したが深達度が不明 (97) 非切除、かつ肉眼・画像診断等で深達度が不明							
	届出症例の腫瘍径、リンパ節転移の拡がり、遠隔転移部位など、病巣の拡がりの判定に役立つ情報を記載してください								
初回治療 貴院における 初回の一連の 治療について すべてご記入 ください 再発では記載 不要	⑰ 観血的 治療	手術	1 有 2 無	★ 実施日 O 西暦 1 平成	年 月 日				
		体腔鏡的(胸腔鏡・腹腔鏡)	1 有 2 無	★ 実施日 O 西暦 1 平成	年 月 日				
		内視鏡的	1 有 2 無	★ 実施日 O 西暦 1 平成	年 月 日				
		観血的治療を総合した治療結果	原発巣切除(1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明) 4 姑息・対症療法・転移巣切除・試験開腹 9 不詳						
	⑲ その他の 治療	放射線	1 有 2 無						
		化学療法	1 有 2 無						
		免疫療法	1 有 2 無						
内分泌療法		1 有 2 無							
その他		1 有 2 無	()						
⑳ 死亡年月日	O 西暦 1 平成	年 月 日	㉑ ★ 剖検	1 有 O 無					
* 事務局使用欄	壁深達度	_____	観血的 治療日	H _____	潜在	早期	多発	剖検	

★は広島県独自項目

平成22年1月 第3版

UICC TNM 悪性腫瘍の分類 第6版 TNM臨床分類(抜粋)

胃

TX	原発腫瘍の評価が不可能
TO	原発腫瘍を認めない
Tis	上皮内癌：粘膜固有層に浸潤していない上皮内癌
T1	粘膜固有層または粘膜下層に浸潤する腫瘍 ¹
T2	固有筋層または漿膜下層に浸潤する腫瘍 ¹
T2a	固有筋層に浸潤する腫瘍
T2b	漿膜下層に浸潤する腫瘍
T3	漿膜（臟側腹膜）に浸潤しているが、隣接臓器にまで浸潤していない腫瘍 ^{1,2,3}
T4	隣接臓器にまで浸潤している腫瘍 ^{2,3}

注：1. 漿膜下浸潤腫瘍では、たとえ胃結腸間膜や胃肝間膜、あるいは大網や小網内を進展した場合でも、それらの漿膜が浸潤されなければT2に分類する。これら胃間膜や大・小網の漿膜に浸潤が及んだときには、T3に分類する。
 2. 胃の隣接臓器とは脾、横行結腸、肝、横隔膜、腰、腹壁、副腎、腎、小腸、後腹膜を指す。
 3. 胃から十二指腸や食道に浸潤が及んでいる場合には、これらの中で最も深い深達度により分類する。

NX	所属リンパ節転移の評価が不可能
NO	所属リンパ節転移なし
N1	1-6 個の所属リンパ節転移
N2	7-15 個の所属リンパ節転移
N3	16 個以上の所属リンパ節転移

結腸および直腸

TX	原発腫瘍の評価が不可能
TO	原発腫瘍を認めない
Tis	上皮内癌：上皮内腫瘍または粘膜固有層に浸潤 ¹
T1	粘膜下層に浸潤する腫瘍
T2	固有筋層に浸潤する腫瘍
T3	固有筋層をこえ、漿膜下層または腹膜被覆のない傍結腸あるいは傍直腸組織に浸潤する腫瘍
T4	直接他臓器または他組織 ^{2,3} に浸潤する腫瘍、および／または臟側腹膜を貫通する腫瘍

注：1. Tis には腺基底膜（上皮内癌）、または粘膜固有層（粘膜内癌）内に限局し、粘膜筋板を貫通して粘膜下層には至っていない癌を含む。
 2. T4 の直接浸潤には漿膜を介し、他の結腸直腸に浸潤する場合も含まれる。たとえば、盲腸癌がS状結腸に浸潤する場合など。
 3. 肉眼的に、他の臓器や組織に密着している腫瘍はT4に分類する。しかし、癒着部に顕微鏡的に、腫瘍が認められない場合はpT3に分類しなければならない。

NX	所属リンパ節転移の評価が不可能
NO	所属リンパ節転移なし
N1	1-3 個の所属リンパ節転移
N2	4 個以上の所属リンパ節転移

注：結腸周囲または直腸周囲の脂肪組織内の腫瘍結節で、組織学的にリンパ節遺残の確認はないが、リンパ節様の平滑な外形を示すものはpNに分類する。結節の外形が不規則な場合はpTに分類し、同時にV1（顕微鏡的静脈侵襲）とする。もし、肉眼的に確認できるならばV2となる。これらの所見は静脈侵襲の存在を強く示唆するからである。

肝臓

TX	原発腫瘍の評価が不可能
TO	原発腫瘍を認めない
T1	単発で脈管浸潤のない腫瘍
T2	単発で脈管浸潤を伴う腫瘍、または多発性で、最大径が5cm以下の腫瘍
T3	最大径が5cmをこえる多発腫瘍、または門脈または肝静脈の大分枝に浸潤した腫瘍
T4	胆嚢以外の隣接臓器に直接浸潤する腫瘍、または肝癌破裂を起した腫瘍

NX	所属リンパ節転移の評価が不可能
NO	所属リンパ節転移なし
N1	所属リンパ節転移あり

肺

TX	原発腫瘍の評価が不可能か、または画像上または気管支鏡的には観察できないが、痰または気管支分泌物中に悪性細胞が存在することで腫瘍の存在がわかるとき
TO	原発腫瘍を認めない
Tis	上皮内癌
T1	腫瘍の最大径が3cm以下で、健常肺組織、または肺胸膜に囲まれているもの。気管支鏡的に癌潤浸が葉気管支より中枢に及ばないもの（すなわち、主気管支におよんでいない） ¹
T2	腫瘍の大きさと進展度が以下のもの： ・最大径が3cmをこえる腫瘍 ・主気管支に浸潤が及ぶもの、腫瘍の中枢側が気管分岐部より2cm以上はなれているもの ・臓側胸膜に浸潤する腫瘍 ・肺門に及び無気肺、あるいは閉塞性肺炎があるが片肺全野に及ばないもの
T3	大きさと無関係に隣接臓器、すなわち胸壁（superior sulcus tumorを含む）、横隔膜、縦隔胸膜、壁側心膜などに直接浸潤する腫瘍；または腫瘍が気管分岐部より2cm未満に及ぶもの ¹ 、しかし気管分岐部に浸潤のないもの；または無気肺・閉塞性肺炎が片肺全野に及ぶもの
T4	大きさと無関係に縦隔、心臓、大血管、気管、食道、椎体、気管分岐部に浸潤の及び腫瘍；同一肺葉に散在する腫瘍結節：悪性胸水を伴う腫瘍 ²

注：1. 大きさと無関係に腫瘍の浸潤が気管支内に限局しているまれな表層浸潤型のもので、腫瘍が主気管支に及ぶものでもT1とする。
 2. 肺癌と関係のある胸水の多くは腫瘍によるものである。しかし、中には何回にも及ぶ細胞診検査にて陰性の例もある。非血性で非渗出性である。こういう場合は胸水が腫瘍と関係のないこと、胸水の性状を臨床的判断で決め、その病期から除外しT1、T2、またはT3とする。

NX	所属リンパ節転移の評価が不可能
NO	所属リンパ節転移なし
N1	原発腫瘍の直接浸潤を含み、同側気管支周囲、および／または同側肺門および肺内リンパ節の転移
N2	同側縦隔リンパ節転移、および／または下気管支分岐部リンパ節の転移
N3	対側縦隔、対側肺門、同側または対側斜角筋前、鎖骨上のリンパ節転移

乳腺腫瘍

TX	原発腫瘍の評価が不可能
TO	原発腫瘍を認めない
Tis	乳管内癌
Tis(DCIS)	非浸潤性乳管癌
Tis(LCIS)	非浸潤性小葉癌
Tis(Paget)	腫瘍を認めない乳頭の Paget 病
注：	腫瘍を伴った Paget 病は腫瘍の大きさに従って分類する。
T1	最大径が 2cm 以下の腫瘍 T1mic 最大径が 0.1cm 以下の微小浸潤
注：	微小浸潤とは病理学的に基底膜をこえた隣接組織へのがん細胞の拡がりで、最大径が 0.1cm をこえない病巣をいう。微小浸潤病巣が複数認められる場合は最大径の病巣のみによって分類する（個々の病巣の合計を用いてはならない）。より大きな浸潤癌が多発している場合と同様に、微小浸潤病巣が多発していることを記録すべきである。
T1a	最大径が 0.1cm をこえるが 0.5cm 以下
T1b	最大径が 0.5cm をこえるが 1.0cm 以下
T1c	最大径が 1.0cm をこえるが 2.0cm 以下
T2	最大径が 2.0cm をこえるが 5.0cm 以下の腫瘍
T3	最大径が 5.0cm をこえる腫瘍
T4	腫瘍の大きさに関係なく、胸壁または皮膚への直接進展を示す腫瘍で、T4a から T4d まで表記される。
注：	胸壁は肋骨、肋間筋、および前鋸筋を含めるが、胸筋は含まない。
T4a	胸壁への進展
T4b	乳房皮膚の浮腫〔橙皮状皮膚 (peau d'orange) を含む〕、潰瘍形成および同側乳房に限局した衛星皮膚結節
T4c	T4a, T4b の両者を共有する
T4d	炎症性乳癌
注：	炎症性乳癌は類丹毒の辺縁にみられるようなびまん性の強い硬結を特徴とし、通常、その直下に腫瘍を触知しない。 皮膚生検が陰性で計測可能な限局した原発腫瘍が無い場合に、臨床的な炎症性乳癌 (T4d) を病理学的に分類する際は pTX とする。 T4b および T4d を除き、T1, T2, T3 の皮膚のえくぼ症状、乳頭陥凹、またはその他の皮膚病変は本分類に関与しない。
NX	所属リンパ節転移の評価が不可能（たとえば、すでに摘除した場合）
NO	所属リンパ節転移なし
N1	可動性の同側腋窩リンパ節転移
N2	固定した同側腋窩リンパ節転移、または臨床的に腋窩リンパ節転移を認めない場合で臨床的に明らかな * 同側胸骨傍リンパ節転移。 相互に、あるいは周囲組織と固定している腋窩リンパ節転移。
N2a	臨床的に明らかな * 胸骨傍リンパ節転移のみで、臨床的に腋窩リンパ節転移を認めないもの。
N2b	腋窩リンパ節転移の有無を問わない同側鎖骨下リンパ節転移、臨床的に腋窩リンパ節転移を認める場合の臨床的に明らかな * 同側胸骨傍リンパ節転移
N3	腋窩リンパ節転移、または腋窩または胸骨傍リンパ節転移の有無を問わない同側鎖骨上リンパ節転移
N3a	鎖骨下リンパ節転移
N3b	胸骨傍および腋窩リンパ節転移
N3c	鎖骨上リンパ節転移
注：	* 臨床的に明らかなとは視触診、または画像診断（リンパ節シンチグラフィを除く）から検出されたものである。

M - 遠隔転移

MX	遠隔転移の評価が不可能
MO	遠隔転移なし
M1	遠隔転移あり * * 肺の場合：遠隔転移（同側または対側）、他肺葉に散在する腫瘍結節を含む

問い合わせ先

広島県医師会 学術研修課『地域がん登録室』

〒733-8540 広島市西区観音本町1-1-1
TEL 082-232-7211 FAX 082-293-3363

問い合わせ専用 E-mail

ask-gan@gaku.hiroshima.med.or.jp

※E-mail又はFAXにてお問い合わせください。

3. 広島県地域がん登録届出票（平成18年まで）項目と地域がん登録標準登録票項目の対応表

広島県地域がん登録登録票項目				地域がん登録標準登録票項目				ロジック変換
項目名	区分および説明	項目番号	項目名	区分および説明				
入院患者氏名 (漢字氏名およびふりがな)	(貴院のもの)	3	姓・名	(姓・名を別々に登録)				
カルテ番号		2	カルテ番号					
性別 男・女		4	性別	1:男, 2:女, 3:その他				
年齢				(項目なし)				
生年月日 (和暦)		5	生年月日					
現住所		6	診断時住所					
臨床診断名		11	診断名 (原発部位名)	(登録室では、ICD-O-3-Tでコード化する)				
①部位 (詳細は要領参考)								
左右別 左・右・両側・不明 (左右臓器がある場合は該当するもの に○印)		12	側性	1:右側, 2:左側, 3:両側				
②原発・再発 (原発部位： ※今回登録する'がん'が転移がんの 場合は()内に原発部位を記入)				(項目なし)				広島：原発・再発を、標準：診断結果に置換する (標準化の3に変換するものはない)
③診断年月日		7	診断結果	1:新発生確診, 2:治療開始後, 3:疑診 「診断結果」の2:治療開始後の場合記載する。				
		8	初回診断日	(がんの診断が確定した日付)西暦 ※初発(原発がんの診断がが貴院の場合 は貴院での診断年月日を記入)				(変換するものはない)

※原発がんの診断が他施設の場合は 他施設での診断年月日および施設名 を記入 ※局所再発および遠隔転移の場合は 原発がんの診断年月日を、不明の場 合は貴院でがんと診断した年月日を 記入		9	自施設診断日	診断年月日、手術年月日、初回手術年月日の中で一番 早い日を取つてくる。
他施設名()		(項目なし)	(項目なし)	
(受診までの経過で該当するすべてに ○印)			(一つの区分を選択)	
1 任意の受診			(項目なし)	
2 制度による検診			1:がん検診	
3 任意の健康診断			2:健康診断・人間ドック	広島：受診動機を、標準：発見経緯に置換え、 変換後、一番小さい数字を選択する
4 検診での要精查		10	発見経緯	(1に含まれる)
5 自科でフォロー中			3:他疾患の経過観察中 (入院ルーチン検査を含む)	
6 他病の医療施設、自施設他の診療 科からの紹介			(3に含まれる)	
7 剥検			4:剖検発見	
8 その他			9:その他(症状受診を含む)、不明	
受診の際の自覚症状(有・無)		(項目なし)	(項目なし)	
診断根拠 (該当するすべてに○印)		15	診断根拠	(一つの区分を選択)
1 病理組織診断			1:原発巣の組織診	広島：診断根拠を、標準：診断根拠に置換え、 変換後、一番小さい数字を選択する
2 細胞診			2:転移巣の組織診	
3 手術所見			3:細胞診	
4 内視鏡			5:臨床検査	
5 画像診断				
6 臨床所見			6:臨床診断	

	7 剥検			
	8 腫瘍マークー			4:部位特異的な腫瘍マークー
	9 その他()			9:不明
病理組織診断名 (病理検査を行った場合はその診断名 を記入してください)	14 組織診断名 (該当するすべてに○印)		(登録室では、ICD-O-3-M でコード化 (組織型、性状、分化度))	分化度は全て 9 (一つの区分を選択)
⑤進行度	1 早期がん 2 上皮内がん 3 原発臓器に限局 4 隣接臓器への浸潤 5 所属リンパ節転移 6 遠隔転移 7 不明	13 進展度 (臨床進行度) 1:限局 3:隣接臓器浸潤 2:所属リンパ節転移 4:遠隔転移 9:不明	広島進行度を、標準：進行度に置換え、 変換後、 $4 > 3 > 2 > 1 > 0 > 9$ の順で選択する 報告書には広島届出では必ずしも初発時の進展度が 届出されていない、	
Stage(可能であれば病期を記入)			(項目なし)	
⑥治療内容 (今回入院時に つたがんに対するすべての治療に○印)	16 外科的治療の有 無	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	① 今回治療、初回治療両方に手術日がある場合は 手術年月日、と初回手術年月日を比較し早い方の治療 を変換する。 ② 今回治療と初回治療両方に治療コードが入っている 時は、初回治療のコードを変換する。但し、初回治 療が「無治療」のみ 1 の時は今回治療を変換する。 ③ 初回治療のみ治療コードが入っている時は初回治 療を変換する。 ④ 今回治療のみ治療コードが入っている時は今回治 療を変換する。
(1) 手術日(西暦) (2) 術式	17 内視鏡的治療の 有無	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	(項目なし)	
	18 有無	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	(項目なし)	
(3) 根治度； a 治癒切除 b 非治癒 切除 c 非切除 d 不明	19	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除了治度不明 4:姑息/対症/転移巣切除 9:不詳	外科的・体腔鏡 的・内視鏡的治 療の結果 (初回治療の内容を記載)	

	2 放射線療法	20 放射線治療	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
3 化学療法	21 化學療法	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
4 内分泌療法	23 内分泌療法	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
5 免疫療法	22 免疫療法·BRM	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
6 対症療法	24 その他の治療	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
7 その他（ ）		(項目なし)	
8 無治療		外科的治療の有 16 無	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
(⑥治療内容 (過去に治療のある場合は、わかる範囲で初回治療についても記載)	1 手術(内視鏡的切除を含む)	体腔鏡的治療の 17 有無	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
	2 内視鏡的治療の 18 有無	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
(1) 手術日(西暦)		(項目なし)	
(2) 術式		(項目なし)	
		1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治癒度不明 4:姑息/対症/転移巣切除 9:不詳	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果 今回治療、初回治療で手術（1）、その他の体腔鏡治療（7-4）、その他の内視鏡的治療（7-6）のいずれかが行われている時のみ変換する (標準3に変換するものはない)
(3) 根治度： a 治癒切除 b 非治癒切除 c 非切除 d 不明	19		
2 放射線療法	20 放射線治療	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
3 化学療法	21 化學療法	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	

	4 内分泌療法	23 内分泌療法 1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
5 免疫療法	22 免疫療法・BRM 1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)		
6 対症療法	24 その他の治療 1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)		
7 その他（ ）			
8 無治療			
医療施設 (項目なし)	施設名、診療科名、医師名 1 診療科 25 死亡日	医療機関名 名称 診療科 （診療科名、医師名は推奨項目）	

4. 広島県腫瘍登録データと地域がん登録標準登録票項目の対応表

広島県腫瘍登録 hr-tissue		地域がん登録標準登録票項目 mst.area		ロジック変換
Field name	項目名	項目名	項目名	
sysid		1 sysid 登録者ID		
filno	ファイル番号 各テーブル内で重複は許されない。 YYYYYY XX:01~60 YYYYYY:数字	2 seqno 登録順序		登録時に自動付与
res_no	登録受付番号	3 hosp_code 医療機関コード		医療機関コード表に準ずる 登録受付番号上2桁を医療機関コードに置き換える
seq_no	順番	4 dept_code 診療科コード		医療機関科コード表に準ずる null
sample_no	標本番号	7 first_diag_dt 初回診断日	前医を含めた診断日	null
pick_dt	採取年月 1973~現在, null(不明)	8 first_diag_df 初回診断日精度	null(死亡・棄等)	null
pick_df	日付けフлаг 0~5, 6(不明);9999	9 hosp_diag_dt 自施設診断日	自施設における診断日	
hospital	病院コード 病院コード(hospcodeテーブルで定義), null:目次データ, 不明:未確認	10 hosp_diag_df 自施設診断日精度	null(死亡・棄等)	
chart_no	カルテ番号	5 chart_no カルテ番号		
biopsy_ope	生・手 1:生検 2:手術 null	11 motiv 発見経緯	1:がん検診 2:健診診断・人間ドック 3:他疾患の経過観察中入院特レーチン検査含む) 9:その他(症状受診を含む) 4:剖検発見	① 広島behavior 6→広島primをとる ② 広島behavior 9→0809 ③ ①以外、広島icdotをとする
multiple	Mu:多発性	13 icdot 原発部位コード		②の場合 null ③の場合 1→1 2→2 4→3 9→9 0→null null→null
icdot	部位 ICDOTコード(icdotテーブルで定義)	14 leftright 側性	1:右側 2:左側 3:両側 9:不明	ICD-O改定2→3
leftrift	左右 (左右の区別無しも含む。)	15 icdot ICDOMコード(icdotmテーブルで定義)		①の場合 9 ②の場合 null ③の場合 0,1,2,3→そのまま進行 6,9→3
icdom	組織診断 性状	16 behavior behavior 0-3, 6, 9	ICD-O-3形態(M)コード表に準ずる ICD-O-3形態(M)コード表に準ずる	ICD-O-3形態(M)コード表に準ずる ICD-O-3形態(M)コード表に準ずる
behavior		25 icdot grade		
onc_rev	oncology 改定 1, 2, 3	26 grade 分化度		0,1,2,3→そのまま進行 6,9→3
grade		27 grade 分化度		
suspect	疑診 転移	12 dx_result 進展度 0:転移なし 1:リノン節+肺 2:リノン節+臓器 3:臓器 4:不明 null	1:新発生確診 2:治療開始後 3:検診 0:上皮内 1:限局 2:所歴+部筋転移有り 3:隣接臓器への浸潤有り 4:遠隔転移か 9:不明	① 広島behavior 2→0 ② 広島metastasisが 0→1 1→2 2,3→3 4→9 null→9 但し、今回の変換は①のみを行い、①以外は全て0にする(9/25委員会で確認)
icd_gtp	診断グループ 原発腫瘍	13 icdotmgrp proc icdotmgrp procを使用して変換 ICDOTコード(icdotテーブルで定義) behaviorが6(転移等はnull)でない、		
icd_sgp		14 icdotmgrp proc icdotmgrp procを使用して変換 ICDOTコード(icdotテーブルで定義) behaviorが6(転移等はnull)でない、		
prim		15 c.stage ステージ(治療前)	1:原発地の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的な腫瘍マーカー 5:臨床診断 6:臨床診断 9:不明	広島behavior 0,1,2,3→1 6→2 9→1
		16 ctmm_t TNM分類 T	0:O期 1:Ⅰ期 2:Ⅱ期 3:Ⅲ期 4:Ⅳ期 9:不明 X:TX 0:T0 1:T1 2:T2 3:T3 4:T4 9:不明	null
		17 ctmm_n TNM分類 N	X:NX 0:N0 1:N1 2:N2 3:N3 9:不明	null
		18 ctmm_m TNM分類 M	X:MX 0:M0 1:M1 9:不明	null
		37 t_opec 外科的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	
		38 t_lapathora 体腔鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	
		39	null	

			39 _endo 内視鏡的治療の有無 40 cur 外科的・併設的 内視鏡的治療の結果 3:原発巣切除 4:姑息/対症/転移切除	1:有 2:無 9:不明 1:原発巣切除 2:原癥不完全切除 3:原発巣切除度不明 4:姑息/対症/転移切除
			41 _rad 放射線治療の有無	1:有 2:無 9:不明
			42 _chem 化学療法の有無	1:有 2:無 9:不明
			43 _immuno 免疫療法・BRMの有無	1:有 2:無 9:不明
			44 _hormon 内分泌療法の有無	1:有 2:無 9:不明
			49 _other その他治療の有無	1:有 2:無 9:不明
				null
combi	組合せ 0-99, null			
res	居住地 町コード (machiアーブルで定義)		6 machi 診断時住所コード	住所コード表に連する
tr_work	登録室(作業用 null:未確認)			
updtt	更新日付 automatic			
			50 c_column がん記載区分	1: 1 帛に「がん」or「その疑い」の記載 2: 1 帛に頭蓋内の良性腫瘍の記載 3: 1 帛に「腫瘍」の記載 4: 1 帛以外に「がん」or「頭蓋内腫瘍」の記載 6: 1 帛以外に「がん疑い」の記載 9: 不明 (既死にてデータのみコード付、エンドリ一時は不可)
			51 option1 (文字列)	壁深達度
			52 option2 (文字列)	手術日
			53 option3 (数値)	
			54 option4 (数値)	
			55 entry_dt 登録票受付日	登録票を受付けた日
			56 entry_df 繰縁票受付日精度	nullは未収集(D:死亡票等)
			57 ent_titly_id エントリー時の端末ID	エントリーされた時点での情報を履歴テーブルから得る為のキー項目
			58 serial_no エントリー時の識別番号	
			59 source 資料源	R:届出票 S:採継票 D:死亡小票 M:追跡票 F:補充票 O:その他
			60 summ_flg 集約フラグ	1-9:グループ分け1でつけた番号
			61 insdt 登録日	登録日時
				null

5. 広島県地域がん登録・広島県腫瘍登録届出施設

広島県腫瘍登録事業の件数については、広島県地域がん登録の登録票項目への変換が可能であつたものに限る。また住所の記載が無かったものについては、集計に反映されていない。

二次保健 医療圏	医療機関名	広島県 地域がん登録	広島県 腫瘍登録事	合計
広島	広島大学病院	1,715	2,611	4,326
	広島市医師会臨床検査センター	-	985	985
	広島市民病院	2,478	3,128	5,606
	県立広島病院	1,277	1,337	2,614
	広島赤十字・原爆病院	736	1,285	2,021
	広島記念病院	665	809	1,474
	マツダ病院	4	476	480
	広島鉄道病院	121	534	655
	中電病院	74	418	492
	広島大学歯学部口腔病理	-	76	76
	福島生協病院	75	151	226
	広島大学医学部病理	-	7	7
	吉田総合病院	147	244	391
	広島大学原医研内科	-	58	58
	安佐市民病院	1,639	1,952	3,591
	シムラ病院	72	31	103
	広島共立病院	115	130	245
	土谷総合病院	169	280	449
	吉島病院	171	230	401
	安芸太田病院	12	27	39
	済生会広島病院	109	432	541
	楨殿順記念病院	0	90	90
	五日市記念病院	32	33	65
	広島厚生病院	0	8	8
	八丁堀平松整形外科消化器科病院	0	21	21
	たかの橋中央病院	0	90	90
	広島大学大学院病理学	-	4	4
	広島逓信病院	18	0	18
	広島市立舟入病院	9	0	9
	太田川病院	5	0	5
	たかまさ会 山崎病院	6	0	6
	光仁会 梶川病院	16	0	16
	一陽会 原田病院	2	18	20
	広島三菱病院	5	0	5
	荒木脳神経外科病院	2	0	2
	野村病院	7	0	7
	一ノ瀬病院	1	0	1
	河村内科消化器クリニック	5	0	5
	松石病院	0	1	1
	妹尾病院	63	0	63
	倉掛のぞみ園診療所	1	0	1
	こどい内科クリニック	0	3	3
	中央通り乳腺検診クリニック	53	0	53
広島西	広島総合病院	881	1,214	2,095
	国立病院機構 広島西医療センター	86	320	406
	廿日市記念病院	14	0	14
呉	国立病院機構 吳医療センター	1,243	1,625	2,868
	呉共済病院	328	913	1,241
	中国労災病院	270	879	1,149
	呉市医師会検査センター	-	234	234
	呉市医師会病院	34	0	34
	前田病院	16	0	16
	碓井サテライトクリニック	0	6	6

	国立病院機構 東広島医療センター	522	665	1,187
	井野口病院	63	85	148
	本永病院	38	46	84
	安田病院	48	52	100
広島中央	木阪病院	3	0	3
	東広島地区医師会臨床検査センター	-	14	14
	西条中央病院	8	0	8
	県立安芸津病院	1	0	1
	医療法人 楽生会 馬場病院	14	0	14
	医療法人 かわの医院	38	0	38
	尾道総合病院	1,003	1,511	2,514
	三菱三原病院	52	95	147
尾三	日立造船健保組合 因島総合病院	6	20	26
	社会医療法人 里仁会 興生総合病院	43	141	184
	尾道市公立みつぎ総合病院	62	115	177
	三原市医師会検査センター	-	106	106
	土肥病院	0	40	40
	因島医師会病院	100	0	100
	三原赤十字病院	241	167	408
	尾道市立市民病院附属瀬戸田診療所	0	3	3
	尾道市立市民病院	338	0	338
	三原市医師会病院	129	0	129
	松尾内科病院	2	0	2
	寺田外科クリニック	9	0	9
	中国中央病院	635	883	1,518
	国立病院機構 福山医療センター	859	996	1,855
福山・府中	福山市民病院	910	563	1,473
	大田記念病院	0	36	36
	楠本病院	54	48	102
	セントラル病院	1	71	72
	福山第一病院	1	0	1
	日本鋼管福山病院	143	202	345
	神石高原町立病院	9	0	9
	府中市立府中北市民病院	21	0	21
	寺岡記念病院	115	0	115
	下永病院	7	0	7
	医療法人 賢仁会 松岡病院	1	1	2
	医療法人 秀明会 小池病院	10	1	11
	セ才病院	15	0	15
	医療法人 辰川会 山陽病院	0	8	8
	大石病院	0	6	6
	医療法人 慈生会 前原病院	5	3	8
	医療法人社団 沼南会 沼隈病院	17	23	40
	亀川病院	1	2	3
	小畠病院	0	151	151
	藤井病院	0	20	20
	白河産婦人科	17	0	17
	井上病院	75	12	87
	うだ胃腸科内科外科クリニック	97	0	97
	いしいクリニック	22	0	22
	医療法人まこと会 クリニック和田	0	1	1
	福山市医師会総合健診センター	14	0	14
	福山記念病院	1	0	1
備北	市立三次中央病院	509	761	1,270
	庄原赤十字病院	222	260	482
	三次地区医師会臨床検査センター	-	152	152
	医療法人社団 高場医院	1	0	1
県外		14	0	14
	合計	19,172	27,920	47,092

6. 地域がん登録届出件数の年ごとの動き



<注> 2006 年まではがん患者の退院時に繰り返し登録を行っていたが、2007 年からは初回入院の時の退院時ならびに死亡時に限り登録することになった。

7. 広島県・広島市地域がん登録資料の相互利用に関する協定書

広島県・広島市地域がん登録資料の相互利用に関する協定書

広島県を甲とし、広島市を乙として、甲と乙は、それぞれが実施する地域がん登録事業において医療機関等から収集した罹患資料（以下「収集データ」という。）の相互利用について、次のとおり協定を締結した。

（目的）

第1条 広島県内において異なる主体により実施される広島県地域がん登録と広島市地域がん登録の収集データを相互に利用し、それぞれの登録を補完することで、より精度の高い地域がん登録として発展させていくことを目的とする。

（基本的事項）

第2条 甲及び乙は、それぞれの収集データを照合し、それぞれ地域がん登録で対象とする地域内の症例について、いずれか一方にのみ登録されているデータ（以下「相互利用データ」という。）が発見された場合は、データを持たないもう一方に対して当該データの利用を認める。

2 相互利用データは、原則としてそれぞれの地域がん登録事業の集計、解析等において、自らが収集したデータと同様に使用できるものとする。

3 相互利用する収集データは、この協定書の締結以前に収集・登録されたデータも対象とする。

（協定の期間）

第3条 この協定の有効期間は、平成21年8月1日から平成22年3月31日までとする。

2 前項の期間満了の日30日前までに、甲、乙いずれからも相手方に対して文書により異議の申出がないときには、この期間は、更に1年間延長するものとし、その後において延長した期間が満了したときも、同様とする。

（地域がん登録に協力する医療機関等への周知）

第4条 甲及び乙は、それぞれに実施する地域がん登録に協力する医療機関等に対し、この協定に基づいた登録データの相互利用について理解を求めるものとする。

（守秘義務）

第5条 甲及び乙は、登録データに関する個人の秘密を完全に保護し、個人に関する情報一切を漏洩してはならない。

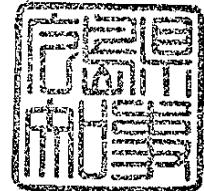
（疑義の解決）

第6条 この協定について疑義が生じた場合及びこの契約に定めのない事項で必要がある場合は、甲及び乙が協議して定めるものとする。

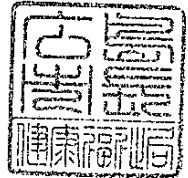
以上のとおり協定を締結したことを証するため、この証書2通を作成し、甲と乙が記名・押印をして、各自その1通を所持する。

平成21年8月1日

甲 広島県
代表者 広島県知事 藤田雄山



乙 広島市
代表者 広島市長 秋葉忠利



8. 広島県がん対策推進協議会がん登録推進部会委員名簿

平成23年度「広島県がん対策推進協議会」
がん登録推進部会 名簿

委員氏名	所属及び役職	備 考
有田 健一	社団法人広島県医師会 常任理事	
井内 康輝	広島大学大学院 病理学教授	
今井 茂郎	社団法人呉市医師会 副会長	
伊予田邦昭	社団法人広島市医師会 副会長	
鎌田 七男	財団法人広島原爆被爆者援護事業団 理事長	部会長
兒玉 和紀	財団法人放射線影響研究所 主席研究員	
津山 順子	広島県健康福祉局 医療・がん対策部長	
平川 勝洋	広島大学病院 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学 教授	
森木 康之	社団法人福山市医師会 理事	

(50音順)

9. 広島県医師会 地域がん登録運営委員会委員名簿

広島県医師会 地域がん登録運営委員会委員 名簿

役 職	氏 名	施 設 名
委 員 長	檜谷 義美	広島県医師会
副 委 員 長	鎌田 七男	広島原爆被爆者援護事業団
委 員	伊予田邦昭	広島市立広島市民病院
委 員	津村 裕昭	広島市立舟入病院
委 員	大庭 信二	呉医療センター・中国がんセンター
委 員	今井 茂郎	呉共済病院
委 員	下江 俊成	福山市民病院
委 員	森木 康之	日本鋼管福山病院
委 員	水田 昭文	中国中央病院
委 員	佐々木伸孝	厚生連尾道総合病院
委 員	向井 勝紀	三菱三原病院
委 員	石田 邦夫	厚生連廣島総合病院
委 員	多幾山 渉	広島市立安佐市民病院
委 員	万代 光一	東広島医療センター
委 員	立本 直邦	市立三次中央病院
委 員	平川 勝洋	広島大学病院
委 員	安井 弥	広島大学大学院分子病理学
委 員	小笛晃太郎	放射線影響研究所
委 員	正木 泰洋	広島県健康福祉局がん対策課
委 員	梶原 博毅	広島県腫瘍登録室
担 当 理 事	有田 健一	広島県医師会
副担当理事	荒木 康之	広島県医師会

広島県地域がん登録システム推進事業実施要領

(趣 旨)

第1条 本県の効果的ながん対策の推進に資するため、県内で発生するがんの特性を把握し、予防活動の有効性及びがん医療水準の評価等を行うこととし、「広島県地域がん登録システム推進事業」を実施する。

(実施主体)

第2条 この事業は、社団法人広島県医師会、財団法人放射線影響研究所、広島大学大学院医歯薬学総合研究科及び県内の有床医療機関（以下「医療機関」という。）の協力を得て、広島県が実施する。

(事業)

第3条 この事業は、医療機関からの届出によるがん患者の情報を登録（以下「がん登録」という。）することにより実施するものであり、その業務内容は次のとおりである。

- (1) がん登録運営委員会の開催
- (2) 資料利用審査委員会の開催
- (3) がん登録推進会議の開催
- (4) がん登録届出票の印刷、発送及び受理
- (5) 収集データの入力、集計及び解析
- (6) 報告書の作成
- (7) がん登録の制度の普及啓発

(業務の委託)

第4条 県は、前条の業務のうち(4)～(7)について、委託により実施するものとする。

(がん登録の対象)

第5条 登録の対象は、県内に居住する者で、悪性新生物（悪性腫瘍）と診断された後、入院治療を受けた者とする。

(がん登録の方法)

第6条 別紙様式による「広島県がん登録届出票」（以下「届出票」という。）により、次のように個々の患者情報を登録する。

(1) 届出

ア 医療機関の医師は、県内に居住するがん患者が入院治療を受け退院した時点において届出票に所要事項を記載する。

イ 医療機関は、届出票を1か月毎にとりまとめ、翌月の末日までに委託機関へ郵送

(所定の封筒による)により提出する。

(2) 登録

委託機関は、届出票を受理し、個人情報の重複を避けるため氏名、生年月日、性別及び住所による個人を識別する作業(以下「個人同定作業」という。)を行った上で、登録を行うものとする。

(届出票の保存・管理)

第7条 届出票は、個人同定作業が終了した時点において、個人情報部分と臨床情報部分を切り離して別々に保存・管理するものとする。

(がん登録のシステム化)

第8条 がん登録の内容をより充実させ、より精度の高い情報とするため、厚生労働省の実施する人口動態調査の死亡小票及び死亡票(磁気テープ転写分)のデータ並びに広島県医師会が実施する広島県腫瘍登録事業の登録データをがん登録に取り込み、解析することとする。

(死亡小票及び死亡票の取扱い)

第9条 死亡小票及び死亡票は次のとおり取り扱う。

- (1) 死亡小票のうち悪性新生物やその他の新生物の記載のあるもの(別記のとおり)を抽出し、別紙様式第2号に転記する。(以下「転写票」という。)
- (2) がん登録で登録された個人(以下「がん登録患者」という。)とこの転写票とを照らし合わせ、両票が同一患者に由来するものか否かを確認し、別紙集計様式により登録する。
- (3) がん登録患者のうち死因ががんでない患者については、市区町村符号及び保健所符号、死亡した人の住所地、男女別、生年月日の4つの項目を用いて死亡票(磁気テープ転写分)から原死因を確認して除き、別紙集計様式により登録する。
- (4) 死亡小票及び死亡票のその他の取扱い方法については、別途定める。

(事業報告)

第10条 委託機関は、毎年、がん登録状況の集計及び解析結果について、県に報告するものとする。

- 2 委託機関は、前項の場合において、届出票を提出した医療機関に対して、当該施設に係る届出情報の集計結果を報告するものとする。
- 3 事業報告に当たっては、個人が特定されるおそれのある情報を含んではならない。

(結果の公表等)

第11条 県は、委託機関から報告された集計及び解析結果について年報にまとめて公表す

る。

(秘密の保持)

第12条 この事業に従事する者は、業務上知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。

(その他)

第13条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成14年4月5日から施行する。

附 則

この要領は、平成15年7月17日から施行し、平成15年4月1日から適用する。

広島県地域がん登録システム推進事業 資料利用審査委員会設置要領

(目的)

第1条 がんの予防の推進並びにがん医療の向上及び評価を総合的に実施する体制を整備し、県民の健康保持・増進及び医療水準の向上に資するため、「広島県地域がん登録システム推進事業実施要領」第3条（2）に規定する資料利用審査委員会を設置する。

(協議内容)

第2条 この委員会は、地域がん登録事業において収集された登録情報の利用に関する事項について基準を定め、当該申請に係る登録資料の利用の可否について協議する。

(構成員)

第3条 この委員会は、別表の区分ごとに団体から推薦された委員等で構成し、委員の中から委員長1名及び副委員長1名を互選する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期については、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任を妨げない。

(事務局)

第5条 委員会の事務局は、広島県健康福祉局がん対策課に置く。

附 則

この要領は、平成15年3月4日から施行する。

附 則

この要領は、平成15年5月7日から施行し、平成15年4月1日から適用する。

附 則

この要領は、平成20年10月10日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この要領は、平成23年4月27日から施行し、平成23年4月1日から適用する。

別 表

構 成 団 体 等	
1	社団法人広島県医師会
2	広島大学大学院医歯薬学総合研究科病理学
3	財団法人放射線影響研究所
4	学識経験者
5	広島県健康福祉局

広島県地域がん登録資料の利用手続要項

(目的)

第1条 本要項は、広島県地域がん登録事業における登録資料の利用手続について定める。

(定義)

第2条 この手続きは、当該施設以外の登録資料を研究目的で利用する場合について定めるものである。

(利用の申請)

第3条 登録資料を利用しようとする者は、広島県健康福祉局長に、広島県地域がん登録・広島市地域がん登録資料利用申請書（様式第1号）を提出する。

(利用の基準)

第4条 登録資料の利用申請があるときは、広島県健康福祉局長は、広島県地域がん登録システム推進事業資料利用審査委員会（以下「委員会」という）に当該申請に係る登録資料の利用の可否について諮る。

委員会は、以下の基準に照らし、協議する。

- (1) 登録資料の利用が、がん予防対策及びがん医療水準の向上に寄与するものであること。
- (2) 利用する登録資料が、利用目的を達成する上で必要最小限度の範囲内のものであること。
- (3) 申請者は、登録資料の適正な使用と適切な管理を行うことができるのこと。
- (4) 申請者は、研究実績及び目的達成の研究能力と研究遂行に必要な手段を持つものであること。
- (5) 申請者は、申請者が所属する機関での倫理委員会あるいは類似の審査を経たものであること。

(申請の承認)

第5条 広島県健康福祉局長は、委員会の協議結果を受け、申請者に次のとおり回答する。

- 1 登録資料の利用を承認した場合は、申請者に広島県地域がん登録資料利用承認書（様式第2号）を交付の上、資料を提供する。
- 2 前条の規定により登録資料の利用を承認できない場合は、申請者に不承認の理由を付して通知する。（様式第3号）

(利用条件の付与)

第6条 広島県健康福祉局長は、登録資料の利用の承認に当たり、利用の方法、範囲等について条件を付することができるものとする。

(利用に関する責務)

第7条 申請者は、受領後の資料の取扱いについては、広島県地域がん登録資料受領書（様式第4号）及び誓約書（様式第5号）を提出するとともに、以下に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 申請書に記載された目的以外に資料を利用しない。
- (2) 申請書に記載された資料の利用期間及び利用方法を厳守する。
- (3) 結果のいかなる公表においても、個人を特定する情報を明らかにしない。
- (4) 結果の公表を行った場合、学会発表抄録、論文別刷等を広島県健康福祉局がん対策課へ提出する。
- (5) 資料の利用期間が終了した場合、あるいは資料が不要となった場合は、直ちに広島県健康福祉局がん対策課へ返却する。
- (6) 資料に関わる全ての機密保持について遵守する。

2 広島県健康福祉局長は、登録資料提供記録（様式第6号）により、提供の状況を把握する。

（その他）

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、委員会で協議の上、別に定める。

附 則

この要項は、平成15年5月12日から施行する。

附 則

この要項は、平成18年3月6日から施行する。

附 則

この要項は、平成20年10月10日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この要項は、平成22年4月14日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この要項は、平成23年7月20日から施行し、平成23年4月1日から適用する。

(様式第1号)

広島県健康福祉局がん対策課 受付	平成 年 月 日	No.
広島市健康福祉局保健部保健医療課 受付	平成 年 月 日	No

広島県地域がん登録・広島市地域がん登録資料利用申請書

平成 年 月 日

広島県健康福祉局长様
広島市健康福祉局长様

申請者 施設名
所属及び職名
氏名 印
住所
電話番号

広島県地域がん登録・広島市地域がん登録事業に係る資料を利用したいので、承認してください。

新規・継続の別	イ 新規 ロ 継続 広島県(前回承認:平成 年 月 日／承認番号:第 号) 広島市(前回承認:平成 年 月 日／承認番号:第 号)	
研究課題		
研究目的		
研究方法		
共同研究者氏名 及び所属機関名		
必要とする 登録資料 1~4の項目について、該当する内容の □に○及び()内に 具体的に記載して ください。	1. 対象の 範囲	<input type="checkbox"/> 広島県全域 <input type="checkbox"/> 広島市 <input type="checkbox"/> 特定の地域 []
	2. 部位	<input type="checkbox"/> 全部位 <input type="checkbox"/> 特定の部位または組織型 []
	3. 性状	<input type="checkbox"/> 悪性 <input type="checkbox"/> 上皮内がん <input type="checkbox"/> 良性(脳・脊髄・髄膜のみ)
	4. 診断年	年 ~ 年
	5. 資料の 入手方法	<input type="checkbox"/> リスト形式(固定長・CSV・MS Excel・MS Access) <input type="checkbox"/> その他具体的な事項[]
資料の利用期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日 (基本的に1年とします)	
倫理委員会等の承認	年 月 日 承認番号 第 号	
所属機関の長承認欄 (倫理委員会等がない場合のみ)	上記の申請については、所属機関の長として承認します。 所属機関名 所属機関長名 印	

1 倫理委員会等の承認機関がない場合は、所属機関長の承認を取ってください。

2 別添の「地域がん登録詳細定義」及び研究計画書を添付してください。

(様式第2号)

が対第 号
平成 年 月 日

様

広島県健康福祉局長
〒730-8511 広島市中区基町10-52
がん対策課

広島県地域がん登録事業に係る資料の利用について（通知）

平成 年 月 日付けで申請のことについては、（次の条件を付して）承認します。

(様式第3号)

が対第
号
平成 年 月 日

様

広島県健康福祉局長
〒730-8511 広島市中区基町10-52
がん対策課

広島県地域がん登録事業に係る資料の利用について（通知）

平成 年 月 日付で申請のこのことについては、承認できません。

（理由）

(様式第4号)

広島県地域がん登録資料受領書

広島県地域がん登録事業に係る資料を、広島県健康福祉局 承認番号
が対第 号により受領しました。

資料の利用に当たっては、別紙誓約書の各事項について遵守します。

平成 年 月 日

広島県健康福祉局長様

施設名
所在地
受領責任者
所属及び職名
氏名

印

(様式第5号)

誓 約 書

広島県地域がん登録事業に係る資料を利用するに当たり、個人情報の秘密保持のため、次の事項について遵守します。

- 1 資料から知り得たいかなる情報も他に漏らさない。
- 2 資料から知り得たいかなる情報も厳重に管理保管する。
- 3 資料から知り得たいかなる情報も申請書の目的以外に使用しない。
- 4 資料利用期間が終了した場合、あるいは資料が不要となった場合は、直ちに返却する。

平成 年 月 日

申 請 者
住 所
所属及び職名
氏 名
電 話 番 号

印

広島県健康福祉局長様

(様式第6号)

錄記提供材料資錄登

広島県のがん登録（平成20年集計）

平成24年3月31日 発行

編 集 広島県医師会地域がん登録運営委員会
〒733-8540 広島市西区観音本町一丁目1番1号
TEL (082)232-7211

発 行 広 島 県
社団法人 広島県医師会
財団法人 放射線影響研究所

印刷所 レタープレス株式会社
〒739-1752 広島市安佐北区上深川町809番地の5
TEL (082)844-7500
